
第2期
福山市子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査
調査結果報告書



ばらのまち福山
イメージキャラクター
「ローラ」

福山市
2019年（平成31年）3月

目 次

1 調査の概要	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査期間.....	1
(5) 留意事項.....	1
2 就学前児童保護者調査結果	3
1 居住の地域について	4
問1 居住の小学校区.....	4
2 子どもと家族の状況について	5
問2 子どもの年齢.....	5
問3 子どものきょうだい数.....	5
問3 末子の年齢.....	6
問4 調査票の回答者.....	6
問5 配偶者の有無.....	7
<問5と世帯の収入額(問8)とのクロス集計>.....	7
問6 同居の家族.....	8
問7 子育てを主に行っている方.....	8
問8 世帯全員の合計年収.....	9
3 希望する子どもの人数について	10
問9① 現実的に希望する子どもの人数.....	10
問9② 理想の子どもの人数.....	10
問9-1 子どもの人数に現実と理想に差がある場合、その理由.....	11
4 福山ネウボラについて	12
問10 「福山ネウボラ」の認知度.....	12
問11 ネウボラ相談窓口「あのね」の認知度.....	12
<問11と調査票の回答者(問4)とのクロス集計>.....	13
<問11と子どもの年齢(問2)とのクロス集計>.....	13
問11-1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度.....	14
問12 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用意向.....	14
問13 福山市子育て支援アプリ「あのね育ナビ」の認知度.....	15
問14-1 「あのね育ナビ」の満足度.....	15
問14 子育てするうえで知りたい情報・充実してほしい内容.....	16

5	幼児教育・保育の無償化について	17
	問15 幼児教育・保育が無償化された場合の教育・保育事業の利用意向	17
	<問15と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	17
	問15-1 教育・保育事業の利用希望	18
	<問15-1と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	18
6	子どもの身近な預け先・相談先について	19
	問16 日頃、子どもをみてもらえる親族・友人・知人の有無	19
	問16-1 親族に子どもをみてもらっている状況	19
	問16-2 友人・知人に子どもをみてもらっている状況	20
	問17 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、相談できる場所の有無	20
	問17-1 子育てに関して、気軽に相談できる先について	21
	<問17-1と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	21
7	保護者の就労状況について	22
	問18① 現在の就労状況	22
	問18② 1年以内に希望する就労状況	22
	問18-1① 母親の1日平均就労時間	23
	問18-1① 母親の就労日数	23
	問18-1① 母親の就労場所	24
	問18-1② 父親の1日平均就労時間	24
	問18-1② 父親の就労日数	25
	問18-1② 父親の就労場所	25
8	平日の定期的な教育・保育事業などの利用状況について	26
	問19① 現在の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	26
	問19② 1年以内の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	27
	<問19①現在の利用と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	28
	<問19②希望する利用と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	28
	問19-1 平日に定期的に教育・保育事業などを利用している理由	29
	問19-2① 現在利用している、教育・保育事業などの実施場所	29
	問19-2② 1年以内の利用希望の教育・保育事業などの実施場所	30
	問19-3 平日に、定期的な教育・保育などを利用していない理由	31
	問19-4 幼稚園(幼稚園の預かり保育を含む)の利用希望	32
	問20 平日の教育・保育事業などを選ぶ際に、重視する点	33
9	地域の子育て支援事業の利用状況について	34
	問21 地域子育て支援拠点事業などの利用状況	34
	<問21と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	34
	問22 地域子育て支援拠点事業などの利用希望	35
	<問22と両親の就労状況(問18①)とのクロス集計>	35

1 0	土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業などの利用希望について	3 6
問 2 3 (1)	土曜日の定期的な教育・保育事業などの利用希望	3 6
問 2 3 (2)	日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業などの利用希望	3 6
問 2 3-1	毎週ではなく、たまに利用したい理由	3 7
問 2 4	夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用希望	3 7
問 2 4-1	毎日ではなく、たまに利用したい理由	3 8
1 1	子どもの病気の際の対応について	3 9
問 2 5	子どもが病気やケガで教育・保育事業などが利用できなかった場合の対処方法	3 9
問 2 5-1	病児・病後児のための保育施設の利用希望	4 0
1 2	不定期の一時預かりなどの利用について	4 1
問 2 6	私用、親の通院、不定期の仕事などの理由で、不定期に利用している事業	4 1
問 2 7	私用、親の通院、不定期の仕事などの理由における事業の利用希望日数	4 1
問 2 8	子どもを「泊まり」で家族以外に預ける必要があった場合の対処方法	4 2
1 3	小学校就学後の放課後の過ごし方について	4 3
問 2 9	放課後の時間を過ごさせたい場所	4 3
<問 2 9と両親の就労状況(問 1 8①)とのクロス集計>		4 4
問 2 9-1 (1)	放課後児童クラブの平日の利用希望	4 4
問 2 9-1 (2)	放課後児童クラブの土曜日の利用希望	4 5
問 2 9-1 (3)	放課後児童クラブの日曜日・祝日の利用希望	4 5
問 3 0	夏休み・冬休みなど長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望	4 6
1 4	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	4 7
問 3 1①	母親の育児休業の取得状況	4 7
問 3 1①	母親が育児休業を取得していない理由	4 8
問 3 1②	父親の育児休業の取得状況	4 9
問 3 1②	父親が育児休業を取得していない理由	5 0
問 3 1-1①	育児休業取得後、母親の職場への復帰状況	5 1
問 3 1-1②	育児休業取得後、父親の職場への復帰状況	5 1
問 3 1-2①	母親の育児休業から職場への復帰の保育所入所時期	5 2
問 3 1-2②	父親の育児休業から職場への復帰の保育所入所時期	5 2
問 3 1-3	育児休業からの「実際」の復帰期間・「希望」の復帰期間	5 2
問 3 1-4	3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合の希望期間	5 3
問 3 1-5 (1)①	母親が希望より早く復帰した理由	5 3
問 3 1-5 (1)②	父親が希望より早く復帰した理由	5 3
問 3 1-5 (2)①	母親が希望より遅く復帰した理由	5 4
問 3 1-5 (2)②	父親が希望より遅く復帰した理由	5 4
問 3 1-6①	母親の育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況	5 4
問 3 1-6②	父親の育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況	5 5

問 3 1-7 ① 母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由	5 6
問 3 1-7 ② 父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由	5 7
問 3 1-8 認可保育所入所が必ずできる場合の育児休業の希望する取得期間	5 7
問 3 1-9 育児休業給付・保険料免除の認知度	5 8
1 5 子育て全般について	5 9
問 3 2 地域における子育ての環境や支援への満足度	5 9
問 3 3 子育てが地域で支えられていると感じること	5 9
問 3 3-1 支えになっていると感じること	6 0
問 3 4 地域に期待する子育て支援	6 1
問 3 5 子どもの地域との関わり	6 2
問 3 6 子育てをする中で、有効な支援・対策と感じること	6 2
問 3 7 子育てに関して不安や負担などを感じたこと	6 3
問 3 8 子育てに関してもっとも悩んでいることや気になること	6 4
問 3 8 子育てに関して日常悩んでいること、または気になること	6 5
問 3 9 自由意見	6 6
3 小学校児童保護者調査結果	6 9
1 居住の地域について	7 0
問 1 居住の小学校区	7 0
2 子どもと家族の状況について	7 1
問 2 子どもの学年	7 1
問 3 子どものきょうだい数	7 1
問 3 末子の年齢	7 2
問 4 調査票の回答者	7 2
問 5 配偶者の有無	7 3
<問 5 と世帯の収入別（問 8）とのクロス集計>	7 3
問 6 同居の家族	7 4
問 7 子育てを主に行っている方	7 4
問 8 世帯全員の合計年収	7 5
3 希望する子どもの人数について	7 6
問 9 ① 現実的に希望する子どもの人数	7 6
問 9 ② 理想の子ども的人数	7 6
問 9-1 子どもの人数に現実と理想で差がある場合、その理由	7 7
4 福山ネウボラについて	7 8
問 1 0 「福山ネウボラ」の認知度	7 8
問 1 1 ネウボラ相談窓口「あのね」の認知度	7 8

<問1 1と調査票の回答者(問4)とのクロス集計>	7 9
<問1 1と子どもの学年(問2)とのクロス集計>	7 9
問1 1-1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度	8 0
問1 2 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用意向	8 0
5 子どもが育つ環境について	8 1
問1 3 日頃、子どもを預かってもらえる人の有無	8 1
6 保護者の就労状況について	8 2
問1 4 子育てを主に行っている方の就労状況	8 2
問1 4-1 就労日数, 1日の就労時間の開始時刻, 終了時刻	8 2
問1 5 もう一方の就労状況	8 3
問1 5-1 就労日数, 1日の就労時間の開始時刻, 終了時刻	8 3
7 子どもの, 現在の放課後(平日の小学校終業後)の過ごし方について	8 4
問1 6 現在, 放課後の時間を過ごしている場所	8 4
問1 6-1 仕事先から放課後児童クラブまでの所要時間	8 5
問1 6-2 放課後児童クラブを利用していない理由	8 5
問1 6-3 過去の放課後児童クラブの利用状況	8 6
問1 6-4 利用したことがある期間	8 6
8 子どもの夏休みなどの長期休暇中の過ごし方について	8 7
問1 7 夏休みなどの長期休暇中の時間を過ごしている場所	8 7
問1 7-1 夏休みなどの長期休暇中に, 放課後児童クラブを利用していない理由	8 8
9 福山市の放課後児童クラブについて	8 9
問1 8 放課後児童クラブの利用状況(希望)	8 9
<問1 8と子どもの学年(問2)とのクロス集計>	8 9
10 子育て全般について	9 0
問1 9 地域における子育ての環境や支援への満足度	9 0
問2 0 子育てが地域で支えられていると感じること	9 0
問2 0-1 支えになっていると感じること	9 1
問2 1 地域に期待する子育て支援	9 2
問2 2 子どもの地域との関わり	9 3
問2 3 保護者が期待する子どもの将来の進路	9 3
問2 3-1 その理由	9 4
問2 4 子育てに関しての不安や負担などを感じたこと	9 4
問2 5 子育てに関してもっとも悩んでいることや気になること	9 5
問2 5 子育てに関して日常悩んでいること, または気になること	9 6
問2 6 子育てをする中で, 有効な支援・対策と感ずること	9 7
問2 7 自由意見	9 8

参考資料(実施調査票)	99
就学前児童保護者用調査票	100
小学校児童保護者用調査票	111

1 調査の概要

(1) 調査目的

「第2期福山市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、子育て家庭の実態と子育て支援ニーズを把握し、計画を検討する基礎資料とするためアンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

【就学前児童】

福山市在住の就学前の児童を持つ保護者の中から無作為に抽出した6,000人を対象

【小学校児童】

福山市在住の小学生の児童を持つ保護者の中から無作為に抽出した3,000人を対象

【配布数及び回収結果】

児童	配布数（件）	回収数（件）	回収率（％）
就学前児童	6,000	2,950	49.2
小学校児童	3,000	1,631	54.3
計	9,000	4,581	50.9

(3) 調査方法

郵送による調査票の配布回収及びインターネット調査による回答

(4) 調査期間

2018年（平成30年）12月12日～同年12月25日

(5) 留意事項

- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入している。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合がある。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしている。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはならない。
- 回答項目名において、括弧つきで例が併記されている項目は、文章を省略している箇所がある。

2 就学前児童保護者調査結果



1 居住の地域について

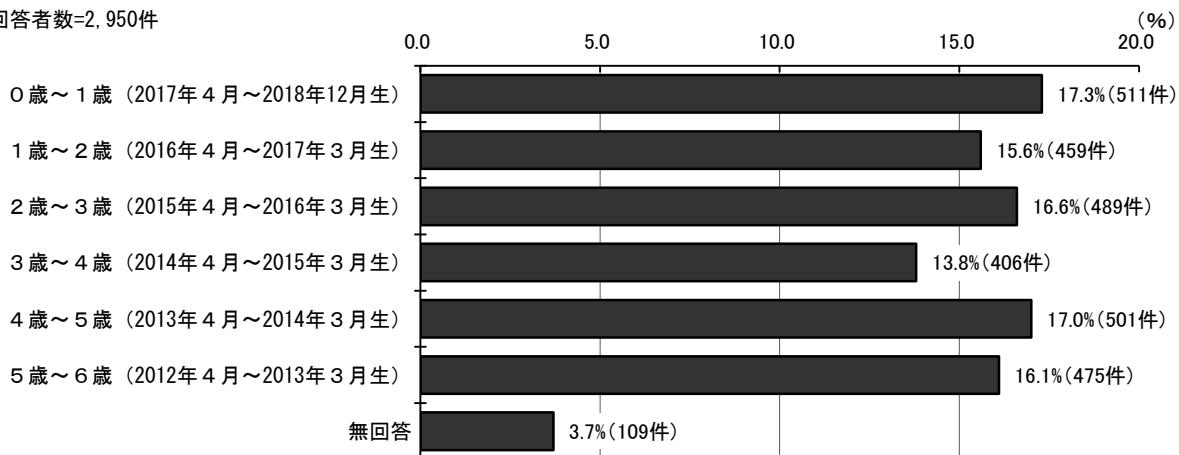
問1 居住の小学校区 (単回答)

回答項目	件数	%	回答項目	件数	%	回答項目	件数	%
東	35	1.2	神村	40	1.4	幕山	18	0.6
西	60	2.0	本郷	14	0.5	久松台	39	1.3
南	43	1.5	東村	4	0.1	新涯	103	3.5
霞	35	1.2	今津	42	1.4	山手	39	1.3
川口	77	2.6	松永	86	2.9	日吉台	35	1.2
手城	77	2.6	柳津	15	0.5	川口東	35	1.2
深津	64	2.2	金江	16	0.5	駅家西	36	1.2
樹徳	57	1.9	藤江	7	0.2	大谷台	14	0.5
泉	24	0.8	伊勢丘	37	1.3	明王台	17	0.6
旭	25	0.8	曙	58	2.0	内浦	1	0.03
光	46	1.6	多治米	74	2.5	内海	1	0.03
引野	51	1.7	旭丘	17	0.6	常金丸	11	0.4
蔵王	34	1.2	有磨	13	0.4	網引	24	0.8
千田	70	2.4	福相	18	0.6	新市	34	1.2
御幸	92	3.1	山野	2	0.1	戸手	35	1.2
津之郷	37	1.3	広瀬	0	0.0	能登原	4	0.1
赤坂	25	0.8	加茂	66	2.2	千年	26	0.9
瀬戸	62	2.1	宜山	38	1.3	常石	11	0.4
熊野	12	0.4	駅家	93	3.2	山南	9	0.3
水呑	86	2.9	服部	8	0.3	神辺	101	3.4
箕島	15	0.5	桜丘	27	0.9	竹尋	13	0.4
高島	22	0.7	緑丘	71	2.4	御野	32	1.1
鞆	10	0.3	長浜	18	0.6	湯田	84	2.8
大津野	53	1.8	駅家東	32	1.1	中条	9	0.3
坪生	49	1.7	西深津	30	1.0	道上	51	1.7
春日	68	2.3	野々浜	27	0.9	無回答	86	2.9
						合計	2,950	100.0

2 子どもと家族の状況について

問2 子どもの年齢 (単回答)

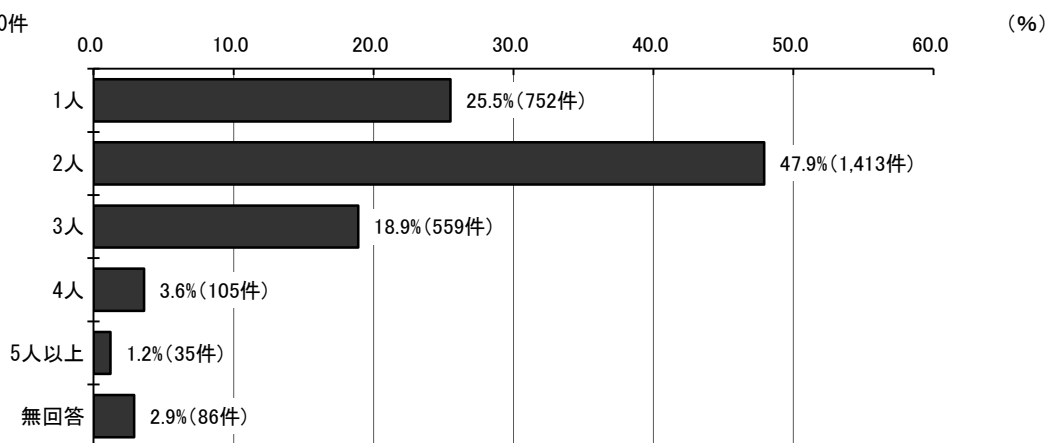
回答者数=2,950件



問3 子どものきょうだい数 (数字記入)

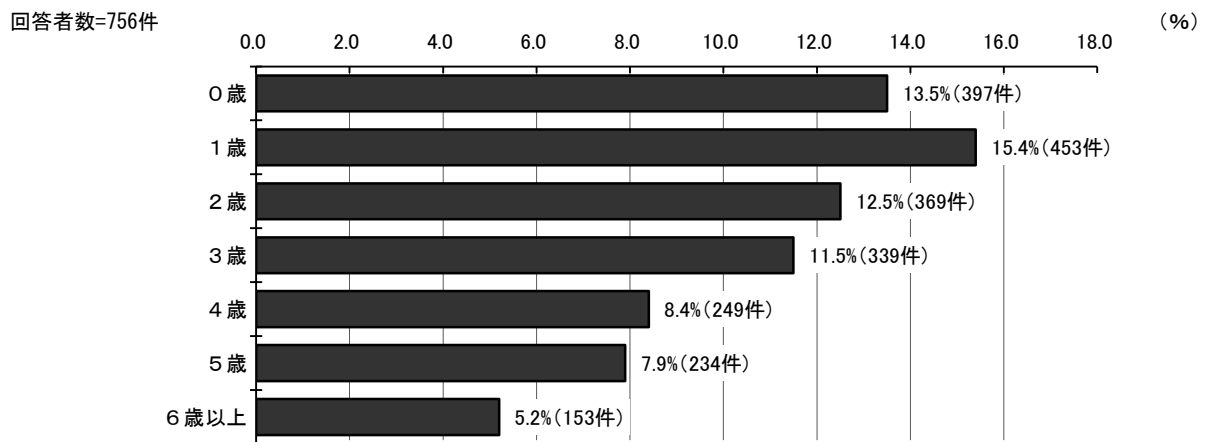
「2人」が47.9%で最も高くなっています。次いで「1人」が25.5%、「3人」が18.9%となっています。

回答者数=2,950件



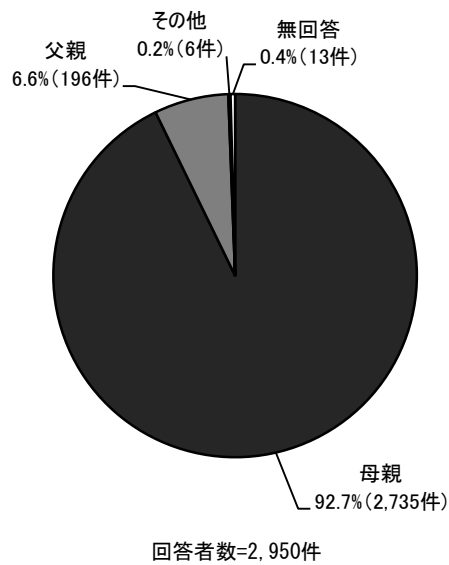
問3 末子の年齢 (数字記入)

「1歳」が15.4%で最も高くなっています。次いで「0歳」が13.5%、「2歳」が12.5%となっています。



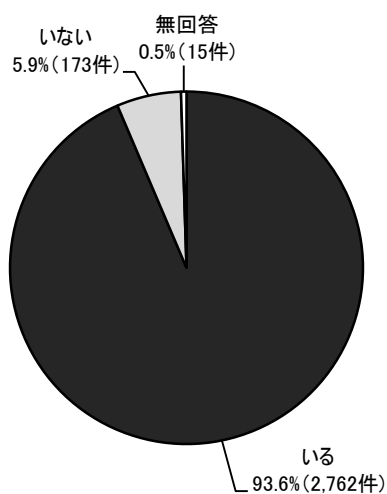
問4 調査票の回答者 (単回答)

「母親」が92.7%、「父親」が6.6%となっています。



問5 配偶者の有無 (単回答)

「いる」が93.6%、「いない」が5.9%となっています。



回答者数=2,950件

<問5と世帯の収入額(問8)とのクロス集計>

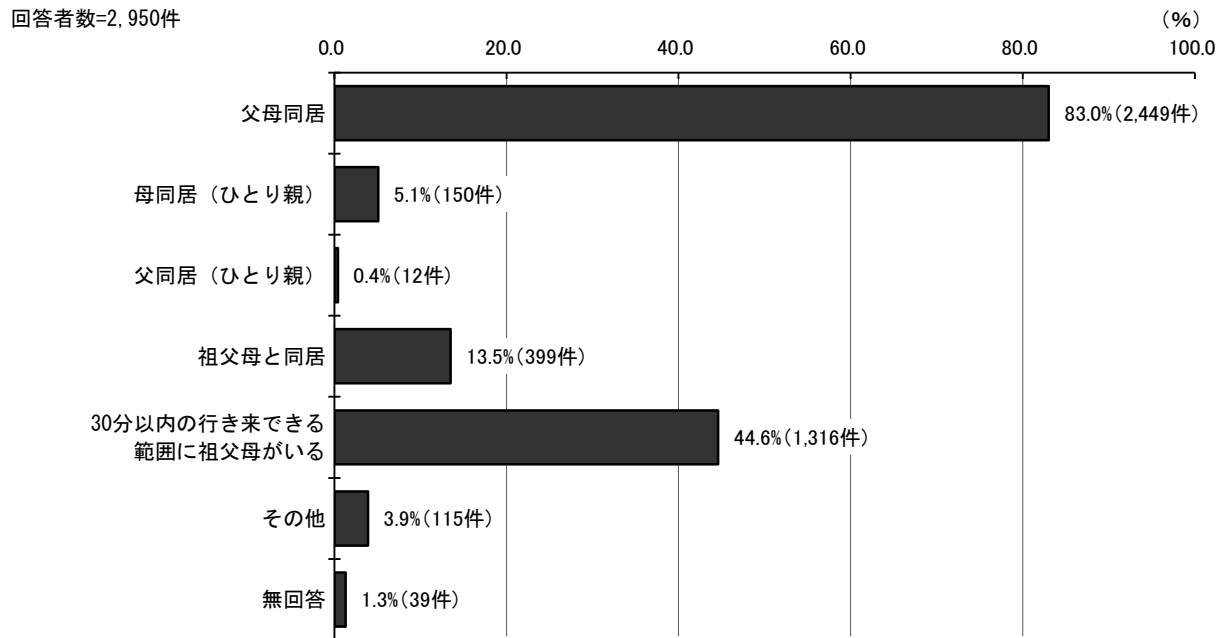
世帯収入が200万円未満の世帯の半数以上が「配偶者のいない世帯」となっています。

区分	全体	いる	いない	無回答
合計	2,950 100.0	2,762 93.6	173 5.9	15 0.5
200万円未満	132 100.0	59 44.7	70 53.0	3 2.3
200～400万円未満	642 100.0	587 91.4	54 8.4	1 0.2
400～600万円未満	1,055 100.0	1,031 97.7	22 2.1	2 0.2
600～800万円未満	636 100.0	624 98.1	11 1.7	1 0.2
800万円以上	377 100.0	368 97.6	7 1.9	2 0.5

上段:回答者数 下段:%

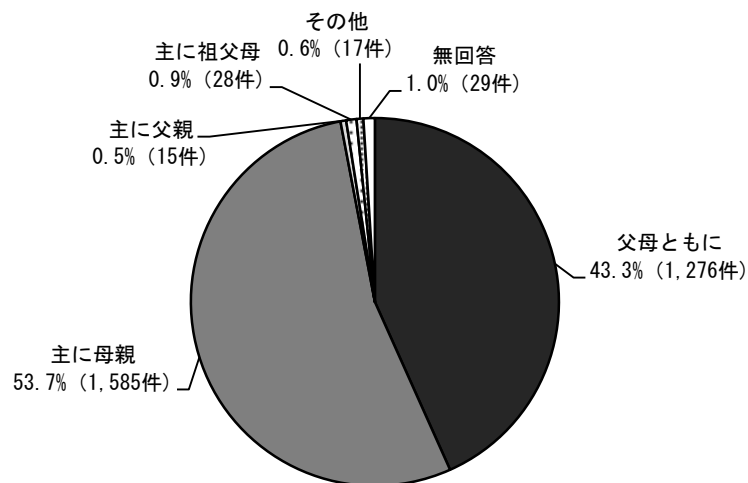
問6 同居の家族 (複数回答)

「父母同居」が83.0%で最も高くなっています。次いで「30分以内の行き来できる範囲に祖父母がいる」が44.6%、「祖父母と同居」が13.5%となっています。



問7 子育てを主に行っている方 (単回答)

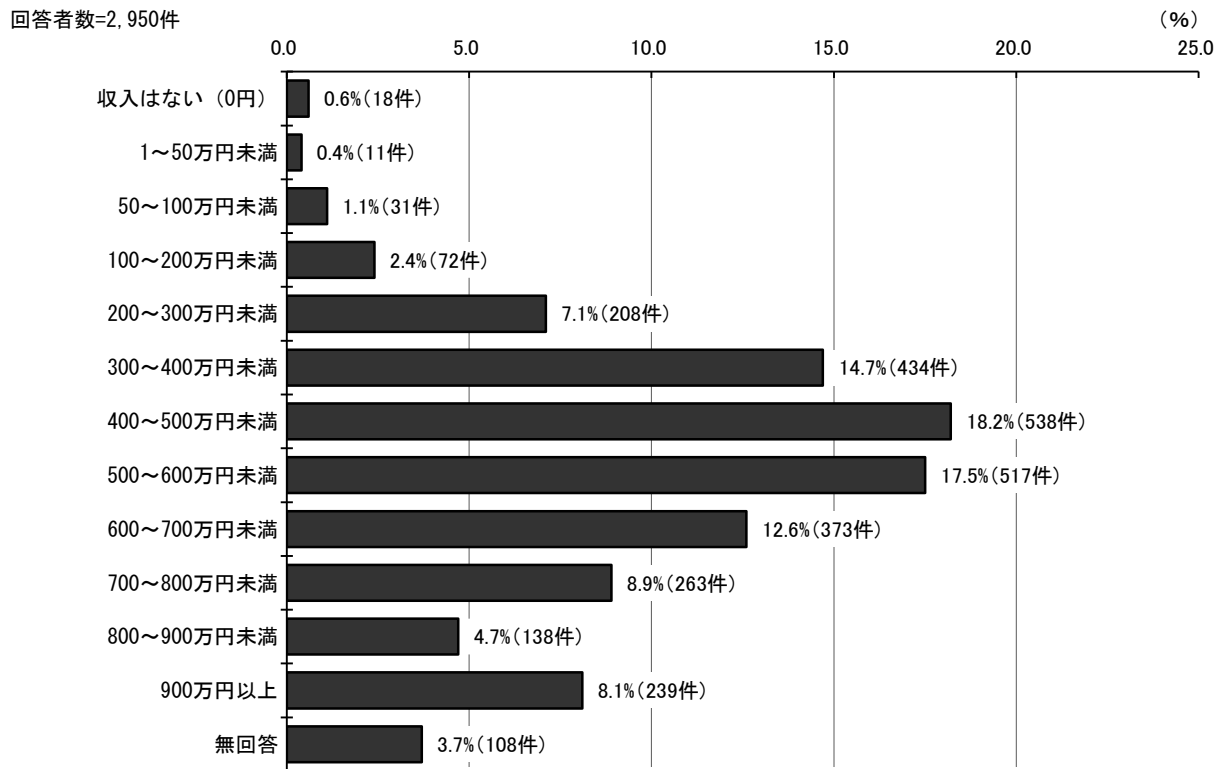
「主に母親」が53.7%で最も高くなっています。次いで「父母ともに」が43.3%となっています。



回答者数=2,950件

問8 世帯全員の合計年収 (単回答)

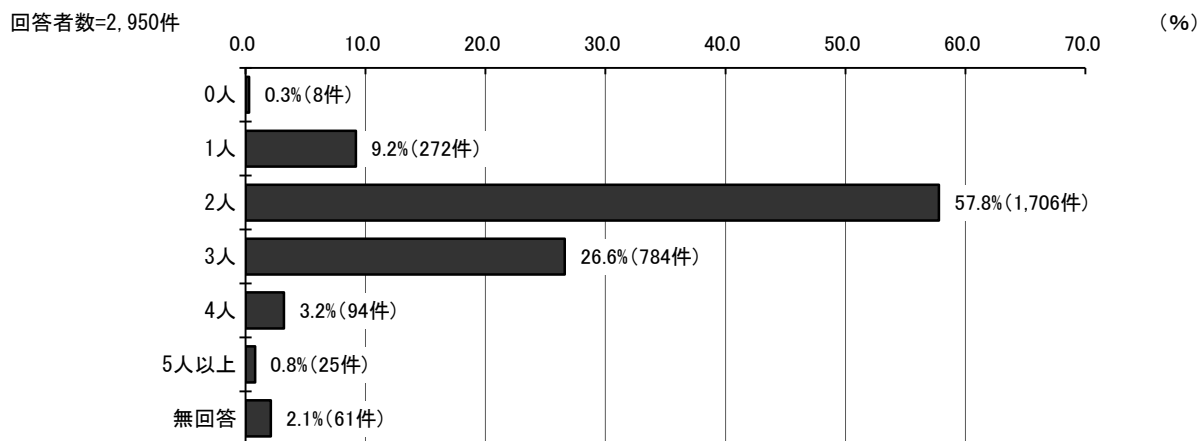
「400～500万円未満」が18.2%で最も高くなっています。次いで「500～600万円未満」が17.5%、「300～400万円未満」が14.7%となっています。



3 希望する子どもの人数について

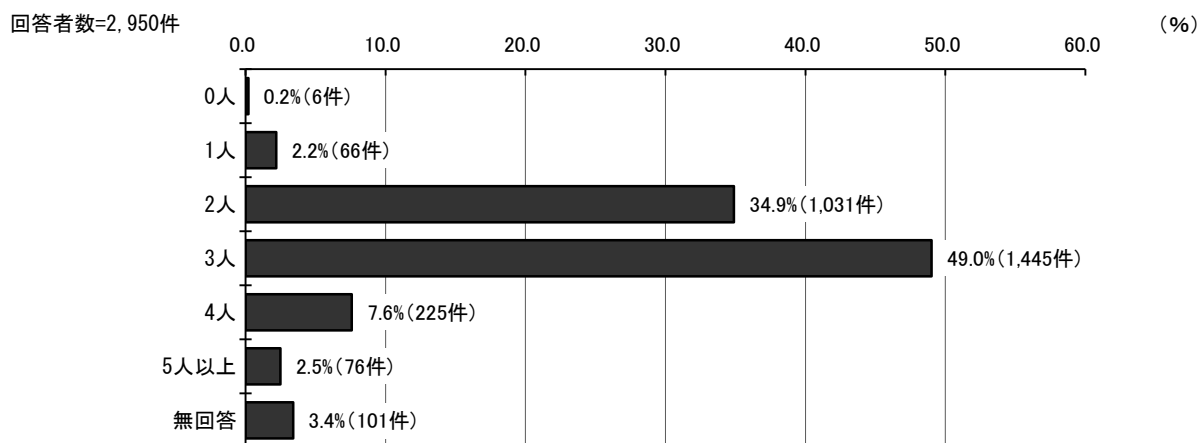
問9① 現実的に希望する子どもの人数 (数字記入)

「2人」が57.8%で最も高くなっています。次いで「3人」が26.6%、「1人」が9.2%となっています。



問9② 理想の子どもの人数 (数字記入)

「3人」が49.0%で最も高くなっています。次いで「2人」が34.9%、「4人」が7.6%となっています。

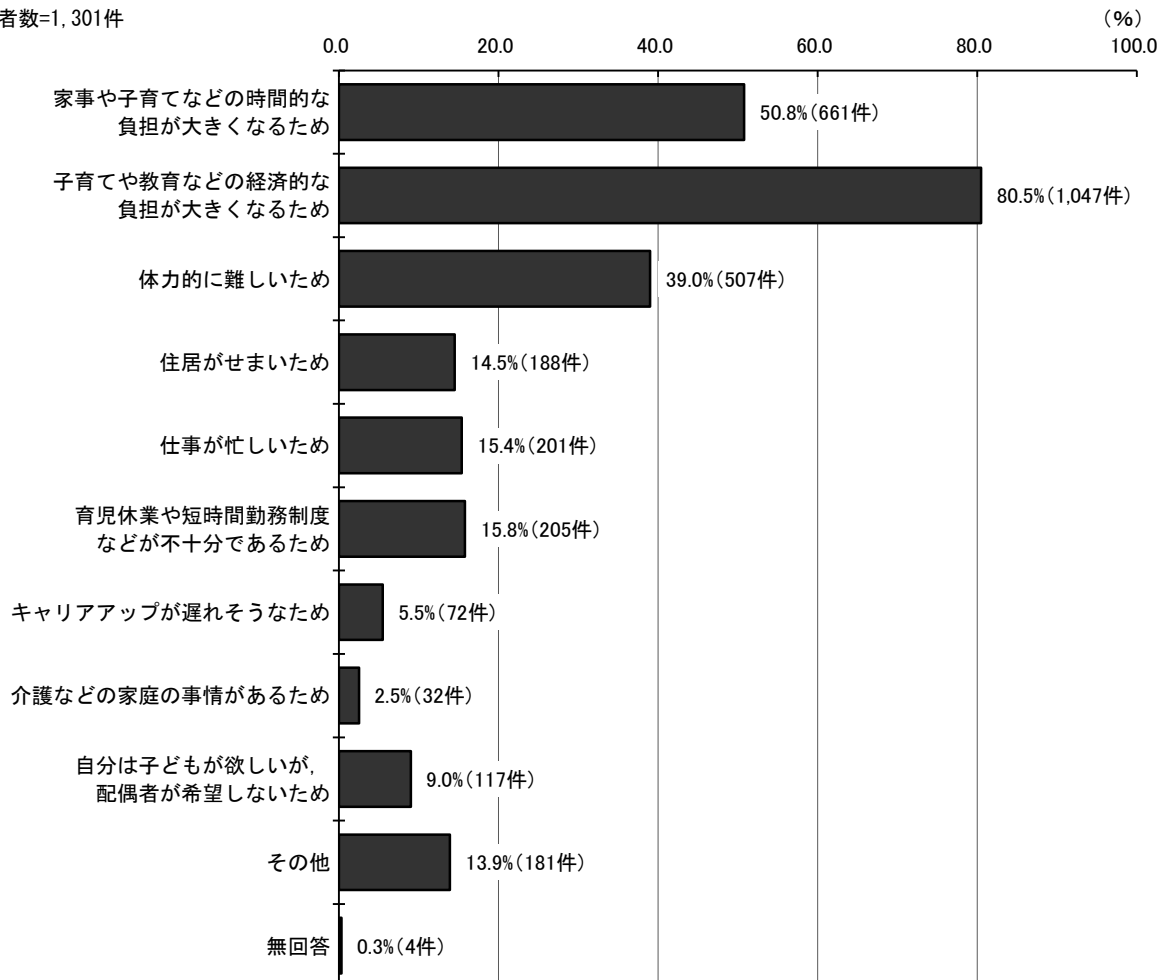


問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる方を対象とした設問

問9-1 子どもの人数に現実と理想に差がある場合、その理由（複数回答）

「子育てや教育などの経済的な負担が大きくなるため」が80.5%で最も高くなっています。次いで「家事や子育てなどの時間的な負担が大きくなるため」が50.8%、「体力的に難しいため」が39.0%となっています。

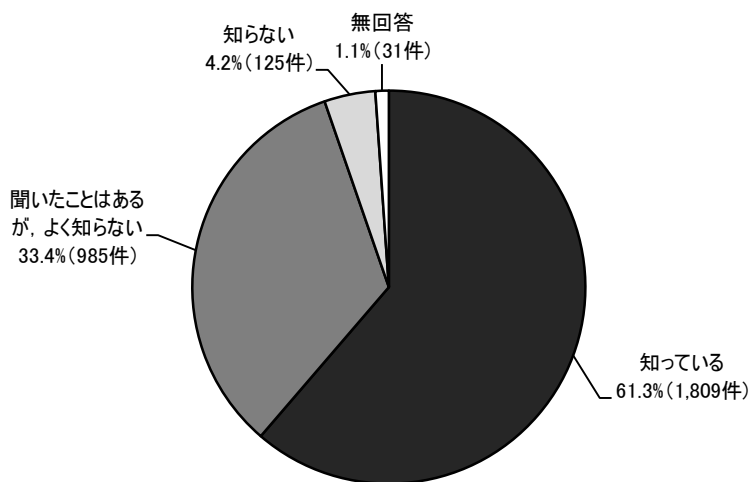
回答者数=1,301件



4 福山ネウボラについて

問10 「福山ネウボラ」の認知度（単回答）

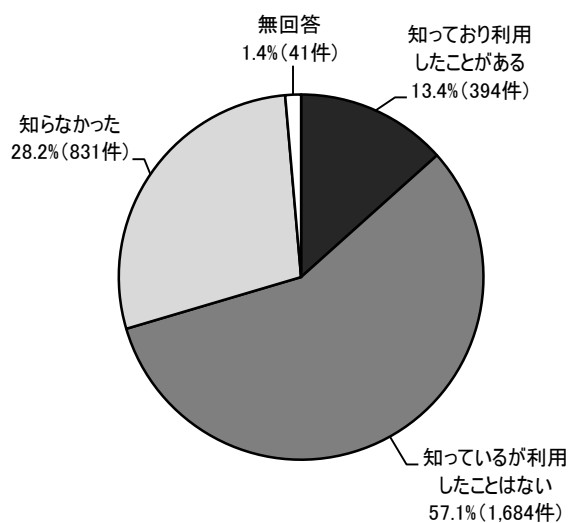
「知っている」が61.3%で最も高くなっています。



回答者数=2,950件

問11 ネウボラ相談窓口「あのね」の認知度（単回答）

「知っており利用したことがある」「知っているが利用したことはない」を合わせた「知っている」割合は70.5%となっています。



回答者数=2,950件

<問11と調査票の回答者（問4）とのクロス集計>

父親の約半数が「知らなかった」と回答しており、母親の26.8%と差があります。

区分	全体	知っており 利用したこ とがある	知っているが 利用した ことはない	知らなかつた	無回答
合計	2,950 100.0	394 13.4	1,684 57.1	831 28.2	41 1.4
母親	2,735 100.0	375 13.7	1,590 58.1	732 26.8	38 1.4
父親	196 100.0	16 8.2	83 42.3	94 48.0	3 1.5

上段:回答者数 下段:%

<問11と子どもの年齢（問2）とのクロス集計>

子どもの年齢に比例して「利用したことがある」が低く、「知らなかった」が高くなっています。

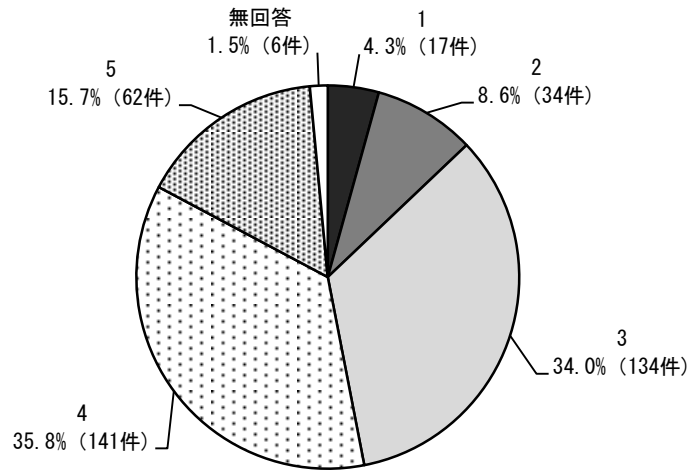
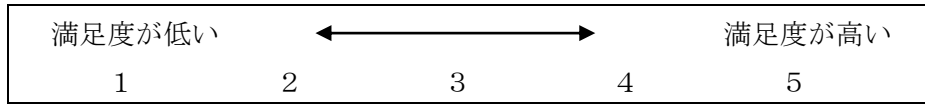
区分	全体	知っており 利用し たこ とがある	知っているが 利用 したこ とは ない	知らなかつた	無回答
合計	2,950 100.0	394 13.4	1,684 57.1	831 28.2	41 1.4
0歳～1歳 (2017年4月～2018年12月生)	511 100.0	165 32.3	288 56.4	51 10.0	7 1.4
1歳～2歳 (2016年4月～2017年3月生)	459 100.0	75 16.3	275 59.9	102 22.2	7 1.5
2歳～3歳 (2015年4月～2016年3月生)	489 100.0	51 10.4	303 62.0	129 26.4	6 1.2
3歳～4歳 (2014年4月～2015年3月生)	406 100.0	40 9.9	232 57.1	128 31.5	6 1.5
4歳～5歳 (2013年4月～2014年3月生)	501 100.0	35 7.0	266 53.1	194 38.7	6 1.2
5歳～6歳 (2012年4月～2013年3月生)	475 100.0	19 4.0	267 56.2	182 38.3	7 1.5

上段:回答者数 下段:%

問 1 1 で「1. 知っており利用したことがある」に○をつけた方を対象とした設問

問 1 1 - 1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度 (単回答)

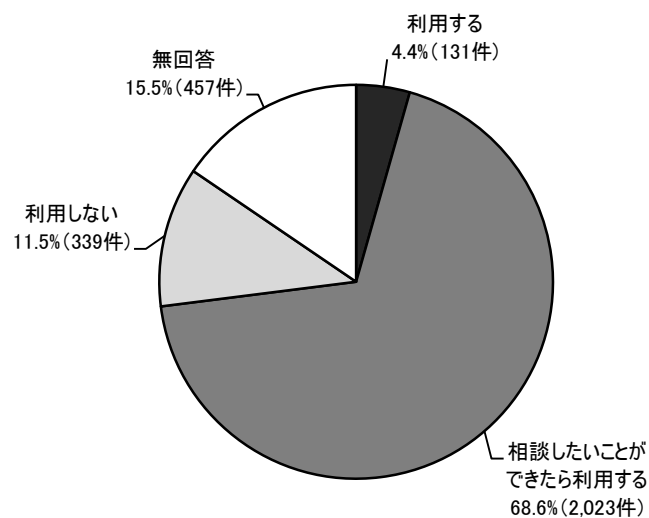
「4」が35.8%、「3」が34.0%で高くなっています。次いで「5」が15.7%となっています。



回答者数=394件

問 1 2 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用意向 (単回答)

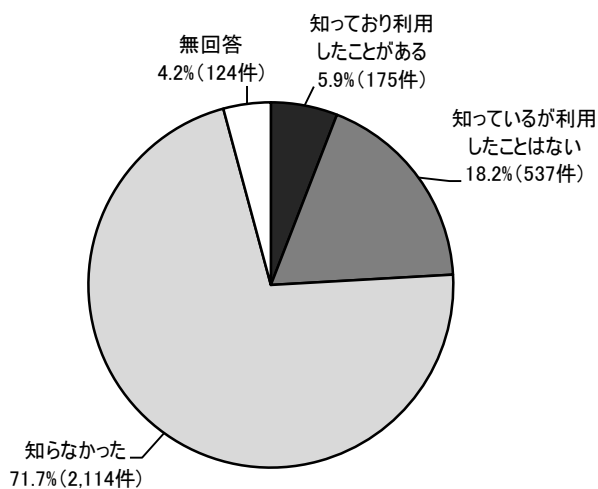
「相談したいことができたなら利用する」が68.6%で最も高くなっています。



回答者数=2,950件

問 1 3 福山市子育て支援アプリ「あのね育ナビ」の認知度 (単回答)

「知らなかった」が71.7%で最も高くなっています。

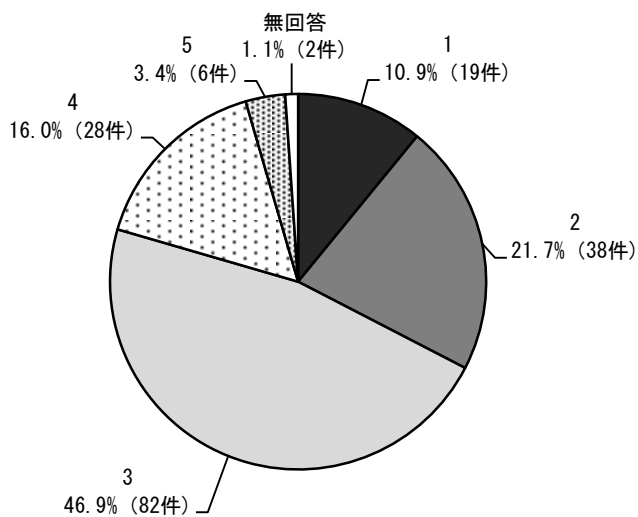
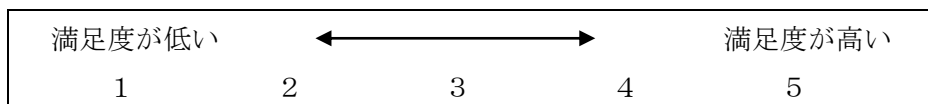


回答者数=2,950件

問 1 3 で「1. 知っており利用したことがある」に○をつけた方を対象とした設問

問 1 3-1 「あのね育ナビ」の満足度 (単回答)

「3」が46.9%で最も高くなっています。次いで「2」が21.7%、「4」が16.0%となっています。



回答者数=175件

問 1 4 子育てするうえで知りたい情報・充実してほしい内容（自由記述）

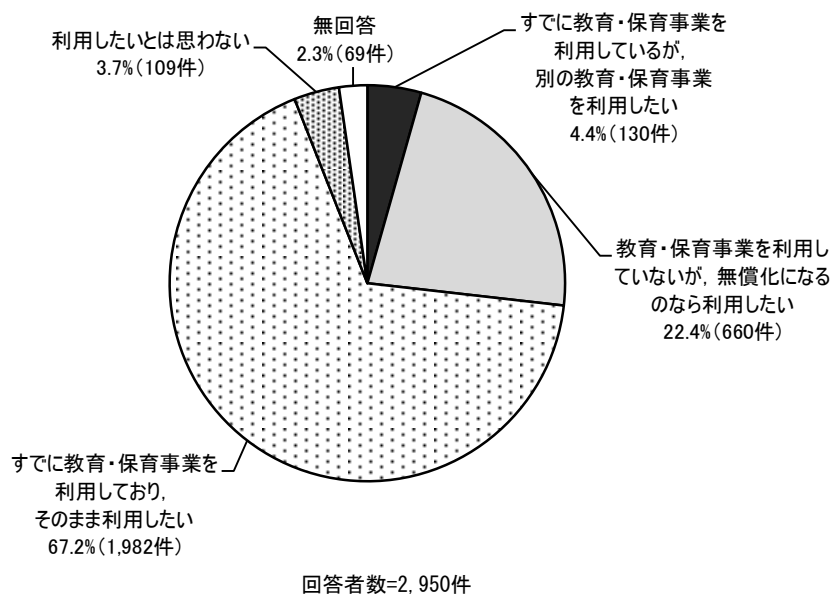
主に「子連れでいく場所やイベント」に関する情報を求める意見が多く、次いで「保育所や子育て支援」に関する情報が求められています。

自由意見	意見数
子連れで行く施設・スポット・公園について（情報、無料、屋内、増設・整備希望、駐車場代）	181
イベントについて（乳幼児・子供向け、地域、フリマ、講座）	146
保育所について （情報、空き情報、手続き、待機児童数、評判、兄弟人数割の改善、イベント情報、休日保育の充実）	98
子育て支援について （まとめ情報、成長の目安、健診、しつけ、相談・カウンセリング窓口、お得情報、交流会、ひとり親・ワンオペ、双子育児）	83
情報発信について （広報の改善、発信強化、変更事項、わかりやすく、入りやすく）まとめ情報（公・私立、幼・保・小・中・高）、HPの充実、紙媒体、まとめ冊子、マップ、カレンダー	66
医療関係について（診療科情報、評判、休日・夜間診療、子連れ親の受診）	58
子連れで行く店の情報について （外食、個室・座敷、キッズメニュー・スペース、アレルギー対応、親の美容室・医院）	48
病気・感染症について（流行情報、講習会、予防、対策、専門の相談先）	46
制度について（サービス、補助金・手当、手続き、教育費、健診日程）	42
幼稚園について（情報、評判、無償化、手続き）	37
療育関連について（相談、情報、支援、訓練、進学について）	33
一時預かり・託児所について （ファミサポの充実、緊急・予約なしで、夜間、無料、親のメンタル・入院・就活）	32
医療費について（軽減してほしい、無料にしてほしい）	28
学校の情報について （制度、費用、エアコン等設備、中学の給食、中・高のレベル、取組、いじめ対応、トラブル）	26
予防接種について（一覧表、定期接種、通知してほしい）	25
子育てと仕事について（復帰・再就職、両立できる職、時短勤務期間延長、相談場所）	22
離乳食、食育について（月齢・年齢、量・質・バランス、偏食）	21
習い事教室、スポーツチーム紹介	19
保育料について（計算方法、高い、減額、無償化）	18
学童保育について（条件、6年生まで、時間延長、長期休みの預かり、民間）	15
乳幼児仕様の施設・店舗について（おむつ替え、授乳室、広いトイレ・補助便座、駐車場）	13
子育て支援センターの情報について	11
病児保育について（空き情報、保育時間延長、増設）	10
育児グッズ・遊び・玩具・本について（成長に応じた選択、リサイクル、図書館の本入れ替え）	8
子育てサークルについて（紹介、イベント）	6
お金について（貯め方、子育て費用、離婚時）	6
園庭開放について（保育所、幼稚園）	5
危機情報について（不審者・犯罪情報）	5
交通について（道路の安全向上、事故情報、定期券代が高い）	4
その他（スマホがない、アプリは不要、自分で情報を集める）	5
その他（良いアプリ、充実している）	2

5 幼児教育・保育の無償化について

問 1 5 幼児教育・保育が無償化された場合の教育・保育事業の利用意向 (単回答)

「すでに教育・保育事業を利用しており、そのまま利用したい」が67.2%で最も高くなっています。



<問 1 5 と両親の就労状況 (問 1 8 ①) とのクロス集計>

教育・保育が無償化された場合、新たな利用の希望が高くなっています。

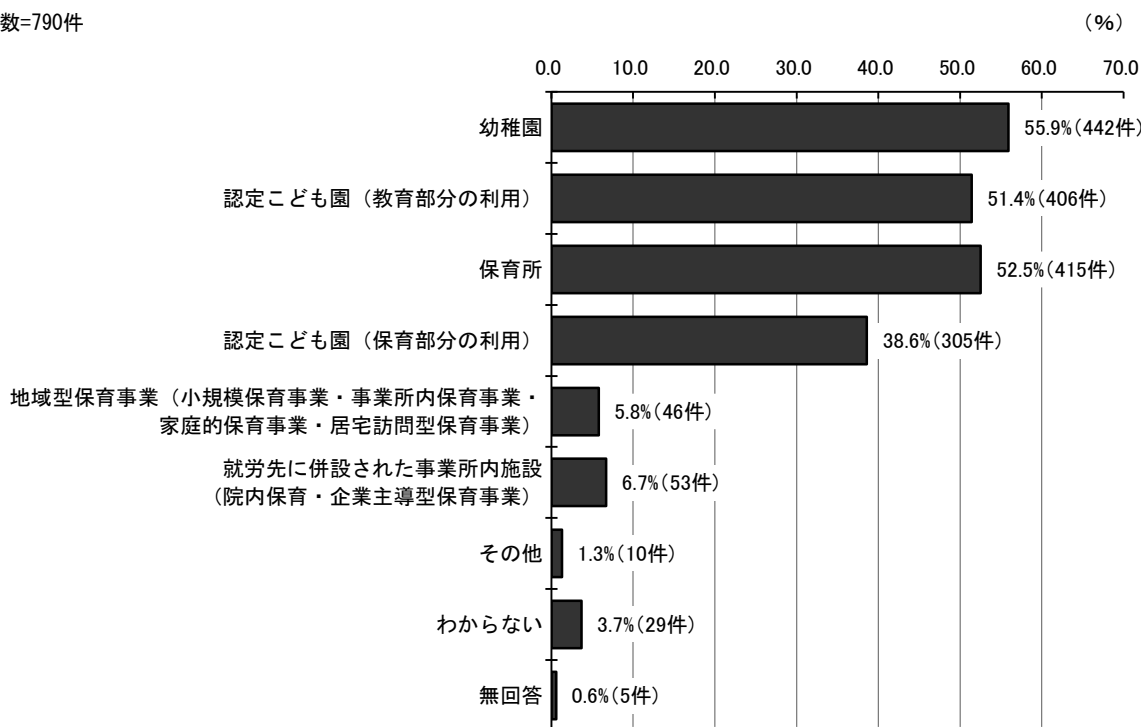
区分	全体	すでに教育・保育事業を利用してはいるが、別の教育・保育事業を利用したい	教育・保育事業を利用していないが、無償化になるのなら利用したい	すでに教育・保育事業を利用してはいるが、そのまま利用したい	利用したいとは思わない	無回答
合計	2,950 100.0	130 4.4	660 22.4	1,982 67.2	109 3.7	69 2.3
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	38 4.2	114 12.7	707 78.7	28 3.1	11 1.2
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	890 100.0	47 5.3	92 10.3	704 79.1	34 3.8	13 1.5
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	936 100.0	36 3.8	425 45.4	421 45.0	38 4.1	16 1.7
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0	-	-
2人とも働いていない	7 100.0	-	2 28.6	4 57.1	1 14.3	-

上段: 回答者数 下段: %

問15で「1.すでに教育・保育事業を利用しているが、別の教育・保育事業を利用したい」または「2.教育・保育事業を利用していないが、無償化になるのなら利用したい」に○をつけた方を対象とした設問
問15-1 教育・保育事業の利用希望（複数回答）

「幼稚園」が55.9%で最も高くなっています。次いで「保育所」が52.5%、「認定こども園（教育部分の利用）」が51.4%となっています。

回答者数=790件



<問15-1と両親の就労状況（問18①）とのクロス集計>

2人ともフルタイムで働いている世帯では、保育ニーズが比較的高く、それ以外では教育ニーズへの希望が比較的高くなっています。

区分	全体	幼稚園	認定こども園（教育部分の利用）	保育所	認定こども園（保育部分の利用）	地域型保育事業	就労先に併設された事業所内施設	その他	わからない	無回答
合計	790	442	406	415	305	46	53	10	29	5
	100.0	55.9	51.4	52.5	38.6	5.8	6.7	1.3	3.7	0.6
2人ともフルタイムで働いている	152	47	73	107	71	8	15	3	7	1
	100.0	30.9	48.0	70.4	46.7	5.3	9.9	2.0	4.6	0.7
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	139	65	70	75	51	8	6	2	6	1
	100.0	46.8	50.4	54.0	36.7	5.8	4.3	1.4	4.3	0.7
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	461	310	249	216	174	30	30	4	15	2
	100.0	67.2	54.0	46.9	37.7	6.5	6.5	0.9	3.3	0.4
2人ともパートタイムで働いている	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
2人とも働いていない	2	1	2	2	2	-	-	-	-	-
	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-

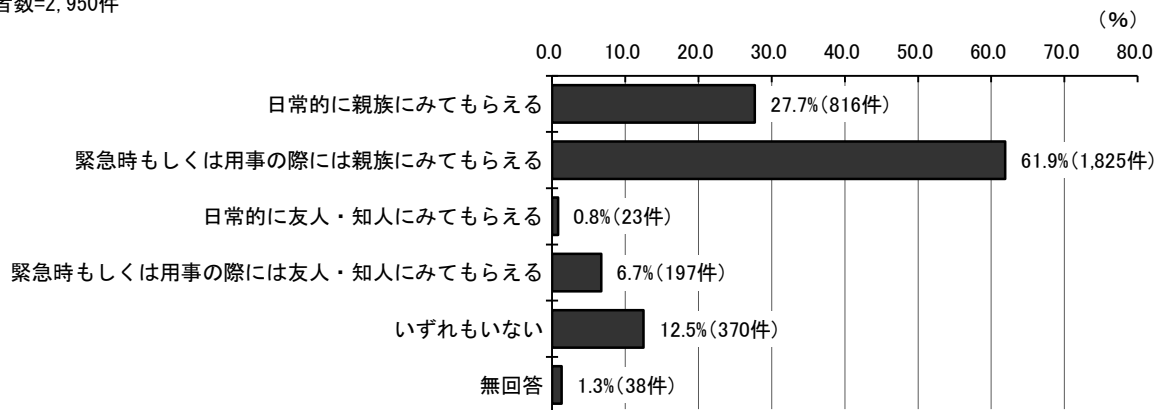
上段:回答者数 下段:%

6 お子さんの身近な預け先・相談先について

問16 日頃、子どもをみてもらえる親族・友人・知人の有無（複数回答）

「緊急時もしくは用事の際には親族にみてもらえる」が61.9%で最も高くなっています。次いで「日常的に親族にみてもらえる」が27.7%、「いずれもない」が12.5%となっています。

回答者数=2,950件

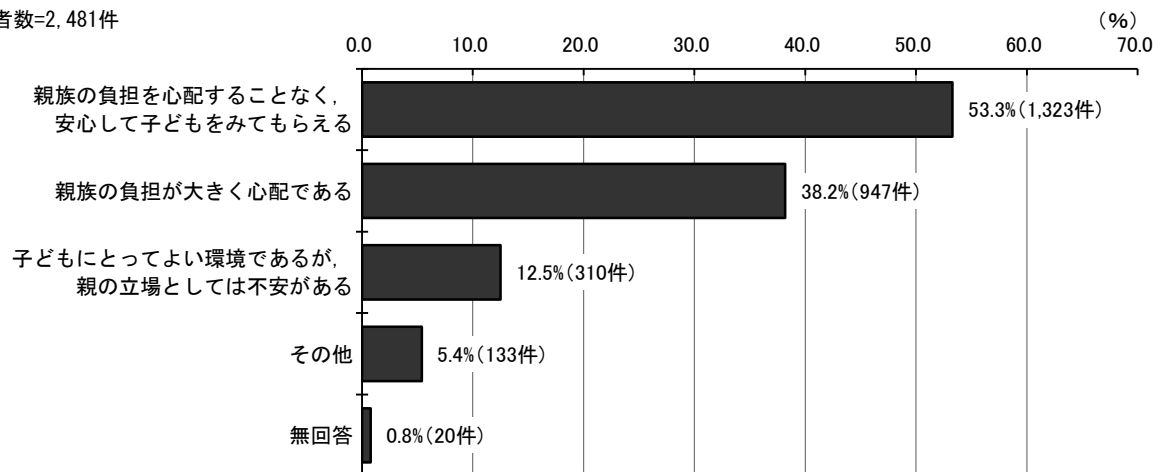


問16で「1. 日常的に親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には親族にみてもらえる」に○をつけた方を対象とした設問

問16-1 親族に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

「親族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が53.3%で最も高くなっています。次いで「親族の負担が大きく心配である」が38.2%、「子どもにとってよい環境であるが、親の立場としては不安がある」が12.5%となっています。

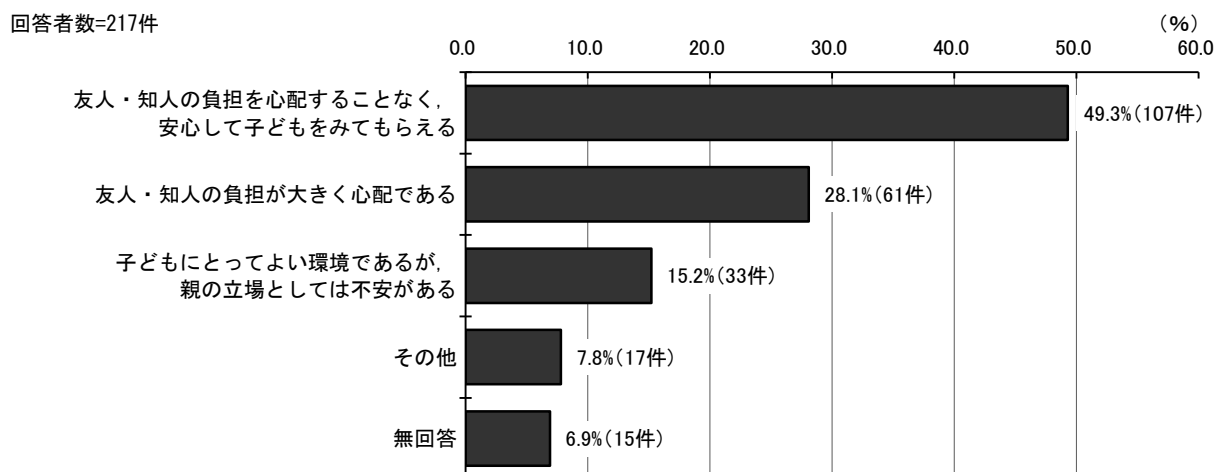
回答者数=2,481件



問 1 6 で「 3 . 日常的に友人・知人にみてもらえる」または「 4 . 緊急時もしくは用事の際には友人・知人にみてもらえる」に○をつけた方を対象とした設問

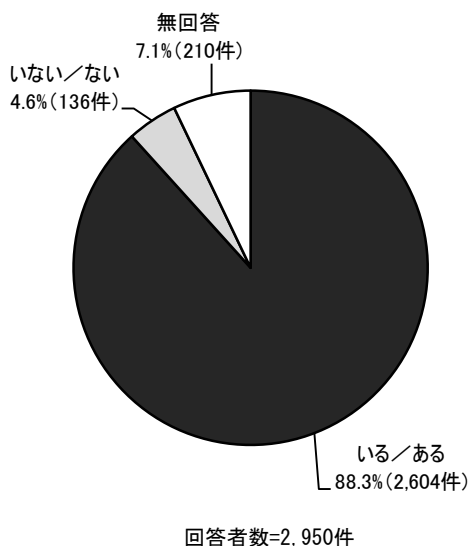
問 1 6 - 2 友人・知人に子どもをみてもらっている状況 (複数回答)

「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.3%で最も高くなっています。次いで「友人・知人の負担が大きく心配である」が28.1%、「子どもにとってよい環境であるが、親の立場としては不安がある」が15.2%となっています。



問 1 7 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、相談できる場所の有無 (単回答)

「いる／ある」が88.3%、「いない／ない」が4.6%となっています。

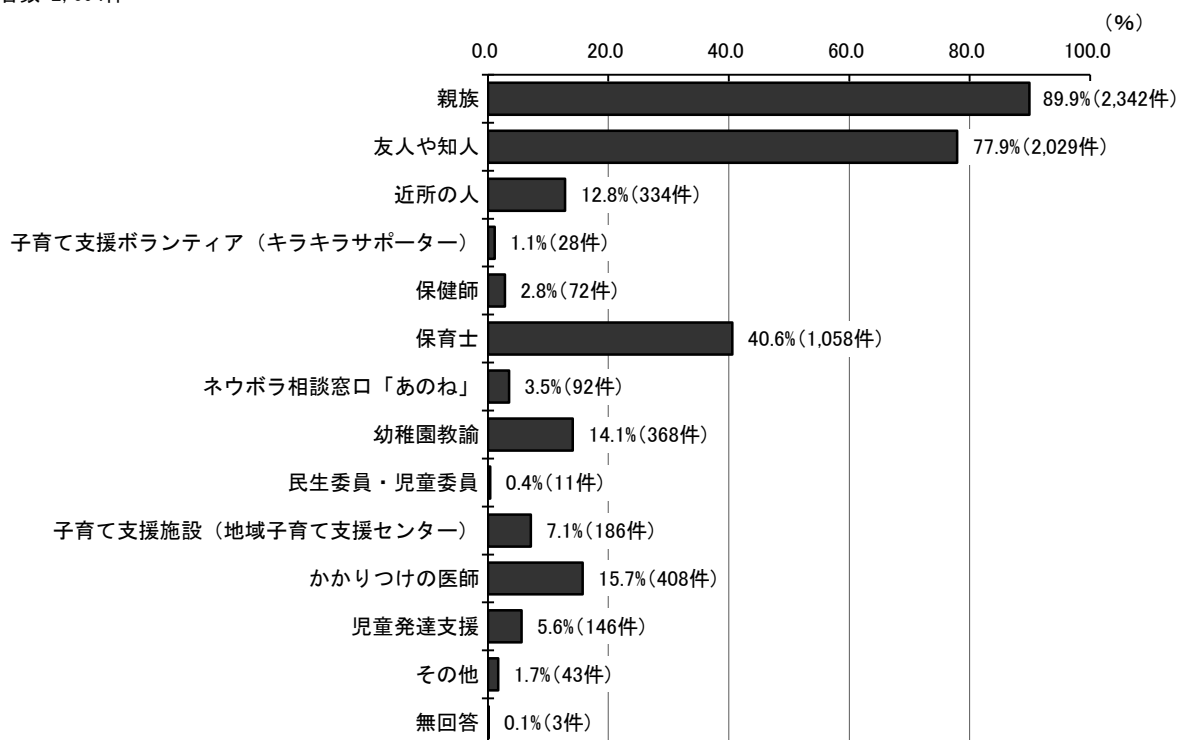


問17で「1. いる/ある」に○をつけた方を対象とした設問

問17-1 子育てに関して、気軽に相談できる先について (複数回答)

「親族」が89.9%で最も高くなっています。次いで「友人や知人」が77.9%、「保育士」が40.6%となっています。

回答者数=2,604件



<問17-1と両親の就労状況 (問18①)とのクロス集計>

2人とも働いている世帯では「保育士」の割合が高く、1人が働いていない世帯では「幼稚園教諭」の割合が高くなっています。

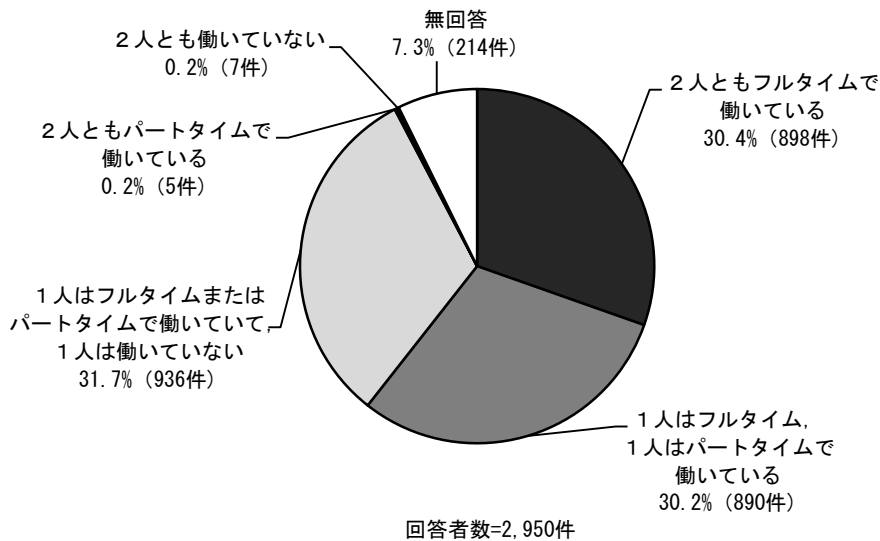
区分	全体	親族	友人や知人	近所の人	子育て支援ボランティア (キラキラサポーター)	保健師	保育士	ネウボラ相談窓口「あのね」	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	子育て支援施設 (地域子育て支援センター)	かかりつけの医師	児童発達支援	その他	無回答
合計	2,604 100.0	2,342 89.9	2,029 77.9	334 12.8	28 1.1	72 2.8	1,058 40.6	92 3.5	368 14.1	11 0.4	186 7.1	408 15.7	146 5.6	43 1.7	3 0.1
2人ともフルタイムで働いている	798 100.0	724 90.7	601 75.3	69 8.6	-	14 1.8	418 52.4	28 3.5	47 5.9	1 0.1	42 5.3	138 17.3	20 2.5	15 1.9	2 0.3
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	796 100.0	711 89.3	655 82.3	110 13.8	5 0.6	18 2.3	424 53.3	13 1.6	118 14.8	2 0.3	27 3.4	112 14.1	47 5.9	13 1.6	-
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	835 100.0	751 89.9	646 77.4	124 14.9	20 2.4	36 4.3	142 17.0	49 5.9	185 22.2	7 0.8	112 13.4	129 15.4	65 7.8	11 1.3	1 0.1
2人ともパートタイムで働いている	4 100.0	4 100.0	4 100.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-
2人とも働いていない	6 100.0	6 100.0	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	2 33.3	-	1 16.7	-	-	2 33.3	1 16.7	-	-

上段:回答者数 下段:%

7 保護者の就労状況について

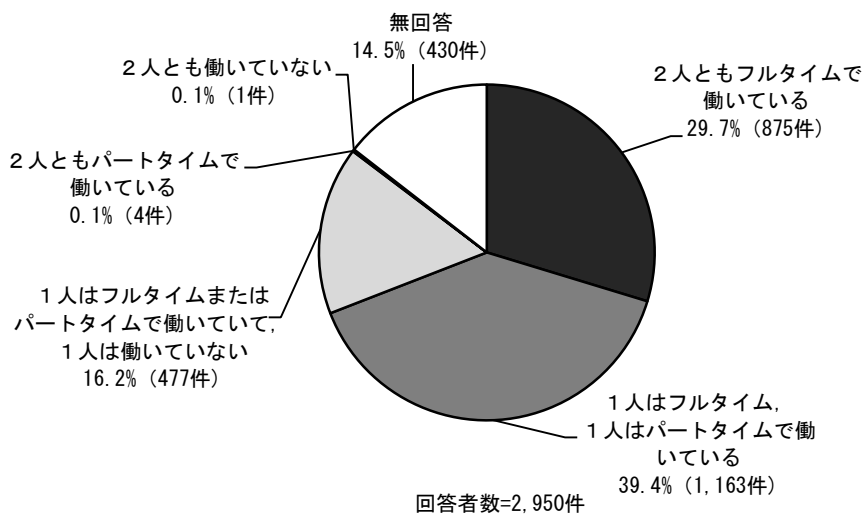
問18① 現在の就労状況 (単回答)

「1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない」が31.7%で最も高くなっています。次いで「2人ともフルタイムで働いている」が30.4%、「1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている」が30.2%となっています。



問18② 1年以内に希望する就労状況 (単回答)

「1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている」が39.4%で最も高くなっています。次いで「2人ともフルタイムで働いている」が29.7%、「1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない」が16.2%となっています。

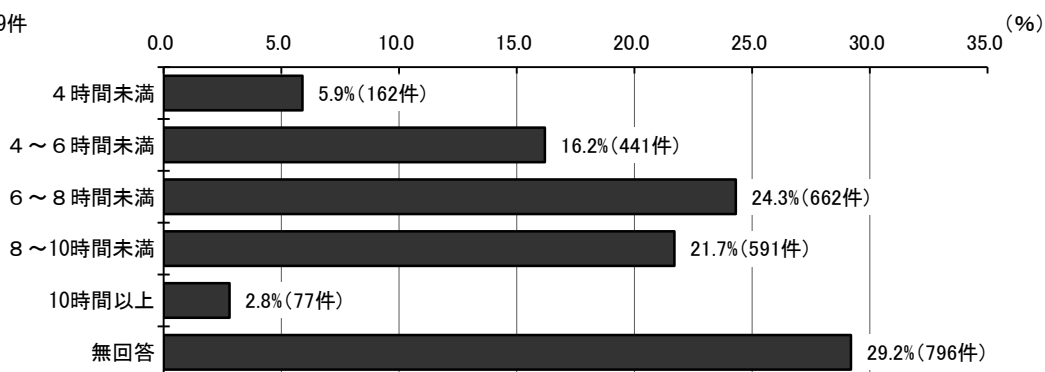


問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問

問 1 8 - 1 ① 母親の1日平均就労時間 (数字記入)

「6～8時間未満」が24.3%で最も高くなっています。次いで「8～10時間未満」が21.7%となっています。

回答者数=2,729件

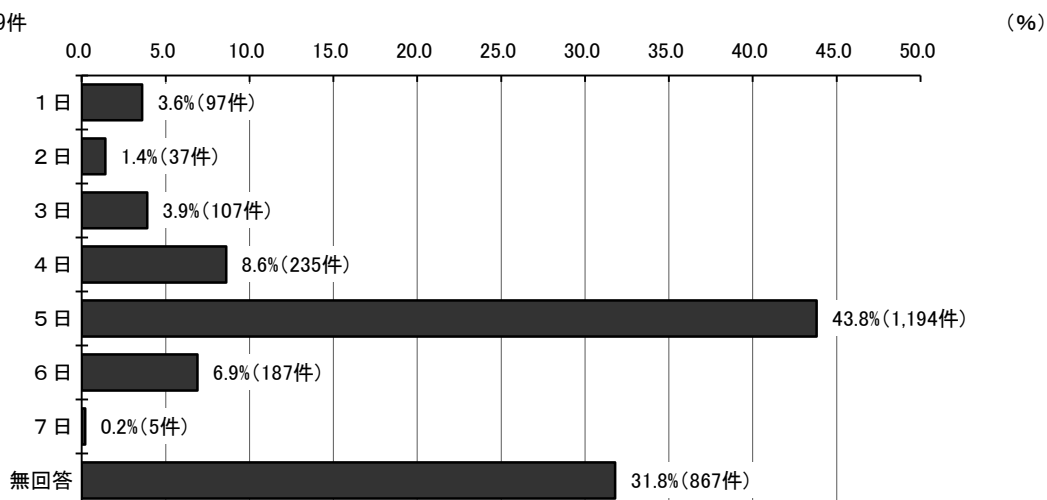


問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問

問 1 8 - 1 ① 母親の就労日数 (数字記入)

「5日」が43.8%で最も高くなっています。

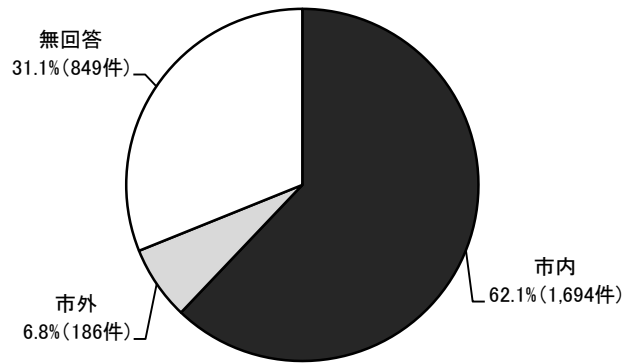
回答者数=2,729件



問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問

問 1 8 - 1 ① 母親の就労場所 (単回答)

「市内」が62.1%、「市外」が6.8%となっています。

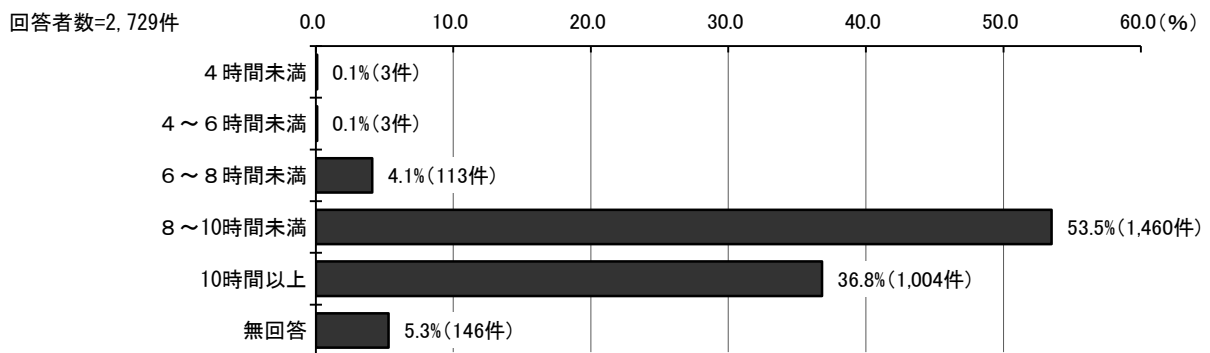


回答者数=2,729件

問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問

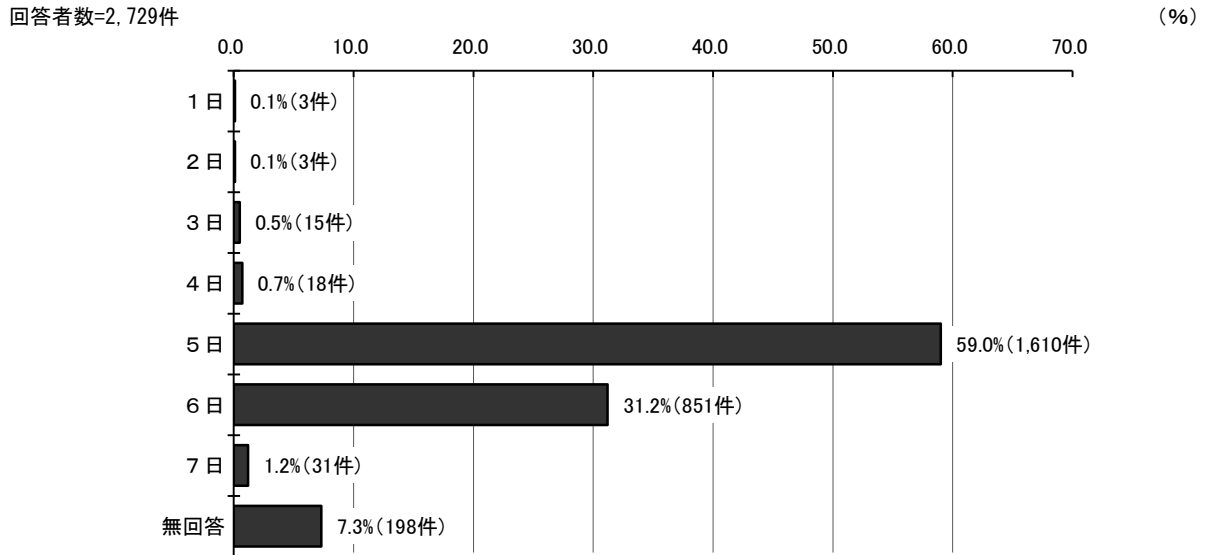
問 1 8 - 1 ② 父親の1日平均就労時間 (数字記入)

「8～10時間未満」が53.5%で最も高くなっています。次いで「10時間以上」が36.8%となっています。



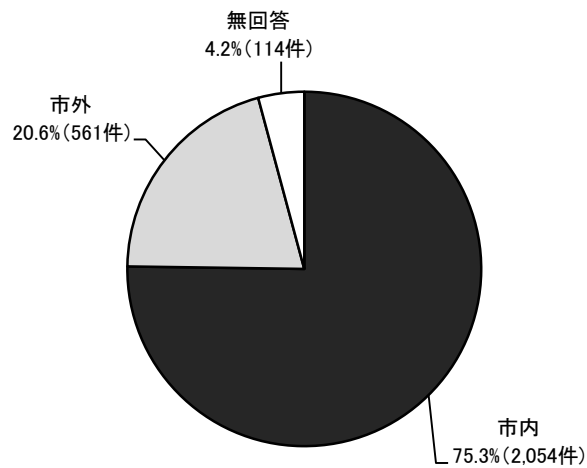
問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問
問 1 8 - 1 ② 父親の就労日数 (数字記入)

「5日」が59.0%で最も高くなっています。次いで「6日」が31.2%となっています。



問 1 8 ①で「1」～「4」の働いているのいずれかに○をつけた方を対象とした設問
問 1 8 - 1 ② 父親の就労場所 (単回答)

「市内」が75.3%, 「市外」が20.6%となっています。



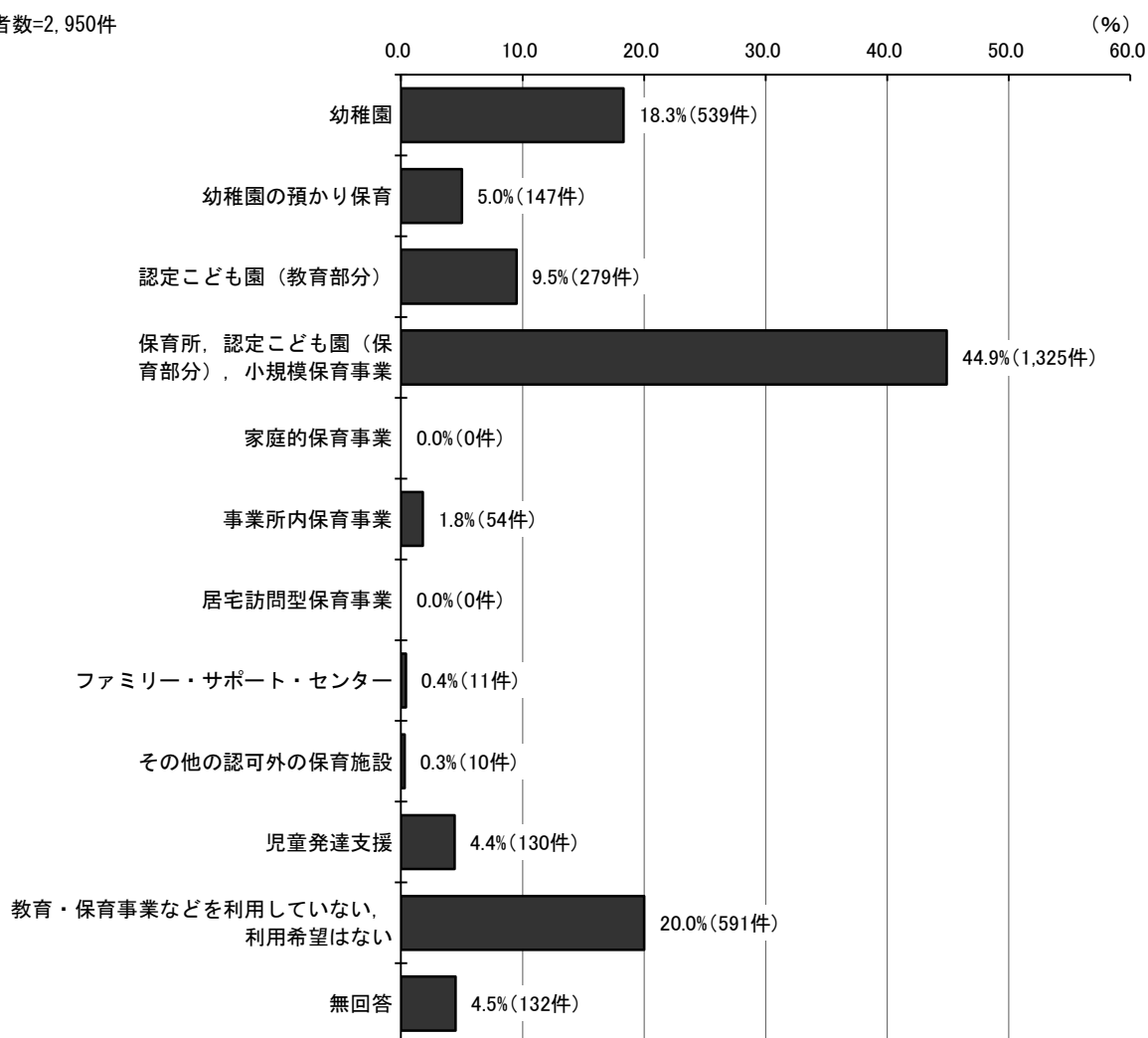
回答者数=2,729件

8 平日の定期的な教育・保育事業などの利用状況について

問19① 現在の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況（複数回答）

「保育所，認定こども園（保育部分），小規模保育事業」が44.9%で最も高くなっています。次いで「教育・保育事業などを利用していない，利用希望はない」が20.0%，「幼稚園」が18.3%となっています。

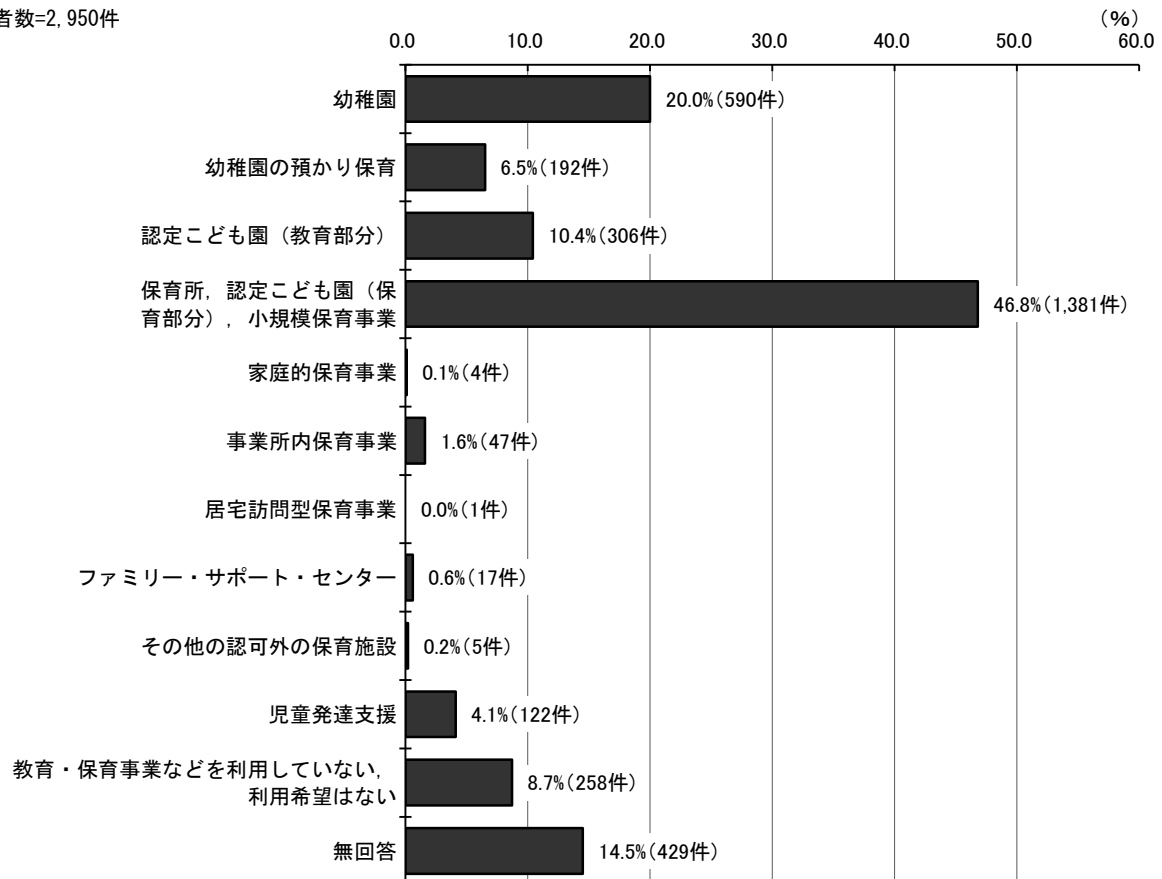
回答者数=2,950件



問19② 1年以内の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況（複数回答）

「保育所，認定こども園（保育部分），小規模保育事業」が46.8%で最も高くなっています。次いで「幼稚園」が20.0%，「認定こども園（教育部分）」が10.4%となっています。

回答者数=2,950件



区分	現在の平均利用状況			希望する平均利用状況		
	日数/週	開始時刻	終了時刻	日数/週	開始時刻	終了時刻
幼稚園	5.0日	8時42分	14時35分	5.1日	8時41分	14時48分
幼稚園の預かり保育	3.2日	11時38分	16時38分	4.1日	11時57分	16時26分
認定こども園（教育部分）	5.2日	8時24分	16時23分	5.2日	8時22分	16時22分
保育所，認定こども園（保育部分），小規模保育事業	5.4日	8時12分	17時04分	5.4日	8時12分	17時02分
家庭的保育事業	-	-	-	2.0日	8時30分	17時00分
事業所内保育事業	4.8日	8時24分	17時06分	4.6日	8時22分	17時23分
居宅訪問型保育事業	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	2.3日	10時31分	12時41分	1.8日	11時20分	15時17分
その他の認可外の保育施設	3.8日	9時07分	16時04分	4.0日	9時12分	16時18分
児童発達支援	2.3日	9時44分	13時50分	2.5日	10時17分	14時02分

<問 1 9 ①現在の利用と両親の就労状況（問 1 8 ①）とのクロス集計>

1人が働いていない世帯において、教育保育を利用していない世帯が44.2%となっています。

区分	全体	幼稚園（通常の就園時間）	幼稚園の預かり保育（通常の利用に加え、時間を延長して預かってもらう事業）	認定こども園（教育部分）	保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育事業	預かる事業「保育ママ」など	家庭的保育事業（保育士などがその自宅などで子どもを預かる事業）	事業所内保育事業（病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる事業）	居宅訪問型保育事業（保育者が自宅を訪問して子どもをみとく事業）	ファミリー・サポート・センター	その他の認可外の保育施設	児童発達支援	教育・保育事業などを利用していない、利用希望はない	無回答
合計	2,950 100.0	539 18.3	147 5.0	279 9.5	1,325 44.9	-	54 1.8	-	11 0.4	10 0.3	130 4.4	591 20.0	132 4.5	
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	70 7.8	31 3.5	92 10.2	587 65.4	-	32 3.6	-	2 0.2	2 0.2	19 2.1	94 10.5	30 3.3	
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	890 100.0	168 18.9	64 7.2	100 11.2	513 57.6	-	19 2.1	-	-	3 0.3	40 4.5	64 7.2	22 2.5	
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	936 100.0	272 29.1	42 4.5	60 6.4	120 12.8	-	3 0.3	-	8 0.9	3 0.3	60 6.4	414 44.2	35 3.7	
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	-	-	-	4 80.0	-	-	-	-	1 20.0	-	-	-	
2人とも働いていない	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	-	-	-	-	2 28.6	-	

上段:回答者数 下段:%

<問 1 9 ②希望する利用と両親の就労状況（問 1 8 ①）とのクロス集計>

1人が働いていない世帯において、教育の利用希望が高くなっています。

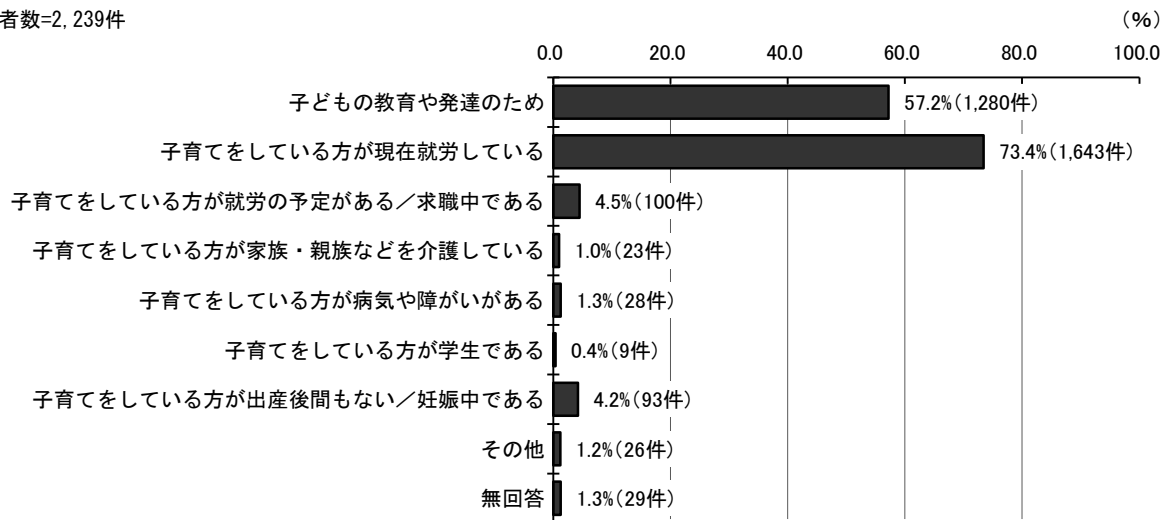
区分	全体	幼稚園（通常の就園時間）	幼稚園の預かり保育（通常の利用に加え、時間を延長して預かってもらう事業）	認定こども園（教育部分）	保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育事業	預かる事業「保育ママ」など	家庭的保育事業（保育士などがその自宅などで子どもを預かる事業）	事業所内保育事業（病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる事業）	居宅訪問型保育事業（保育者が自宅を訪問して子どもをみとく事業）	ファミリー・サポート・センター	その他の認可外の保育施設	児童発達支援	教育・保育事業などを利用していない、利用希望はない	無回答
合計	2,950 100.0	590 20.0	192 6.5	306 10.4	1,381 46.8	4 0.1	47 1.6	1 0.0	17 0.6	5 0.2	122 4.1	258 8.7	429 14.5	
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	69 7.7	44 4.9	84 9.4	579 64.5	1 0.1	22 2.4	-	6 0.7	1 0.1	16 1.8	34 3.8	131 14.6	
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	890 100.0	156 17.5	71 8.0	94 10.6	474 53.3	1 0.1	11 1.2	-	1 0.1	2 0.2	33 3.7	42 4.7	121 13.6	
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	936 100.0	344 36.8	72 7.7	108 11.5	247 26.4	2 0.2	12 1.3	1 0.1	8 0.9	1 0.1	62 6.6	170 18.2	83 8.9	
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	1 20.0	-	-	2 40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
2人とも働いていない	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	3 42.9	-	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	-	

上段:回答者数 下段:%

問19①で「1」～「10」の教育・保育事業を利用しているに○をつけた方を対象とした設問
 問19-1 平日に定期的に教育・保育事業などを利用している理由（複数回答）

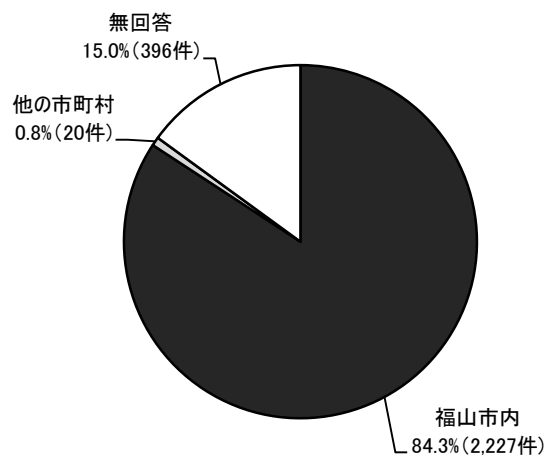
「子育てをしている方が現在就労している」が73.4%で最も高くなっています。次いで「子どもの教育や発達のため」が57.2%となっています。

回答者数=2,239件



問19①で「1」～「10」の教育・保育事業を利用しているに○をつけた方を対象とした設問
 問19-2① 現在利用している，教育・保育事業などの実施場所（単回答）

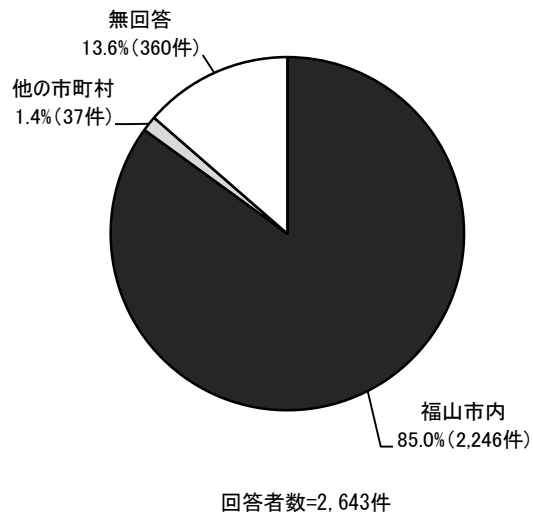
「福山市内」が84.3%，「他の市町村」が0.8%となっています。



回答者数=2,643件

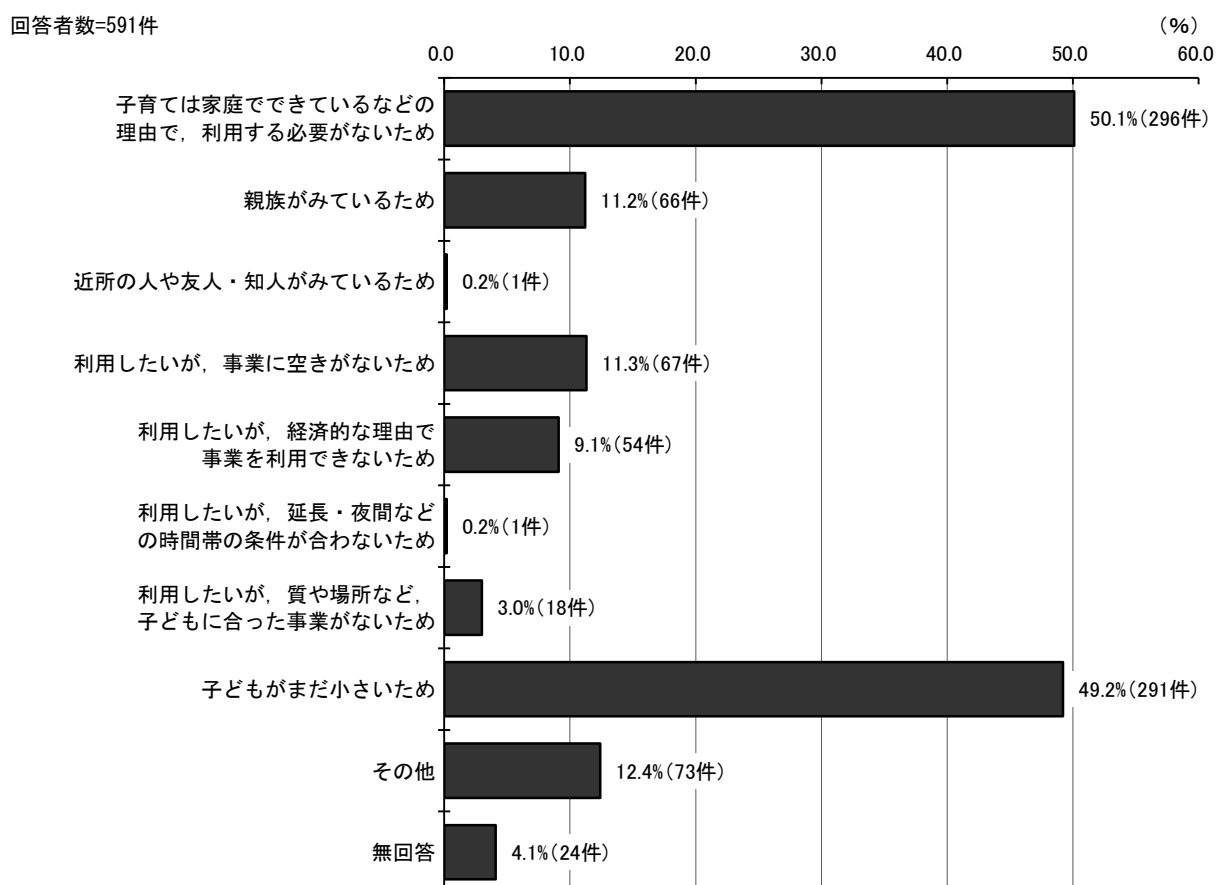
問19②で「1」～「10」の教育・保育事業を利用したいに○をつけた方を対象とした設問
問19-2② 1年以内の利用希望の教育・保育事業などの実施場所 (単回答)

「福山市内」が85.0%、「他の市町村」が1.4%となっています。



問19①で「11. 教育・保育事業などを利用していない」に○をつけた方を対象とした設問
 問19-3 平日に、定期的な教育・保育などを利用していない理由（複数回答）

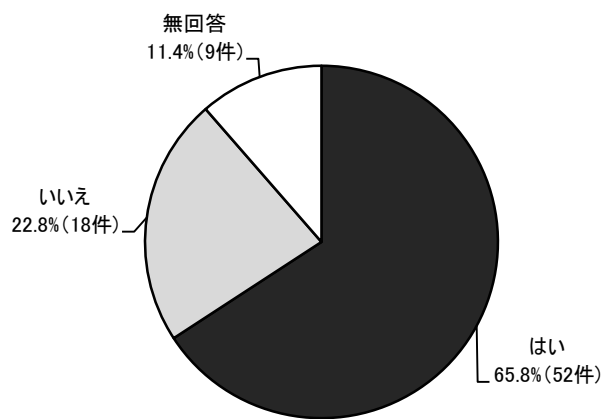
「子育ては家庭でできているなどの理由で、利用する必要がないため」が50.1%、「子どもがまだ小さいため」が49.2%で高くなっています。



問19②で幼稚園（「1」, 「2」）と保育事業（「4」~「9」）も併せて利用を希望している方を対象とした設問

問19-4 幼稚園（幼稚園の預かり保育を含む）の利用希望（単回答）

「はい」が65.8%, 「いいえ」が22.8%となっています。

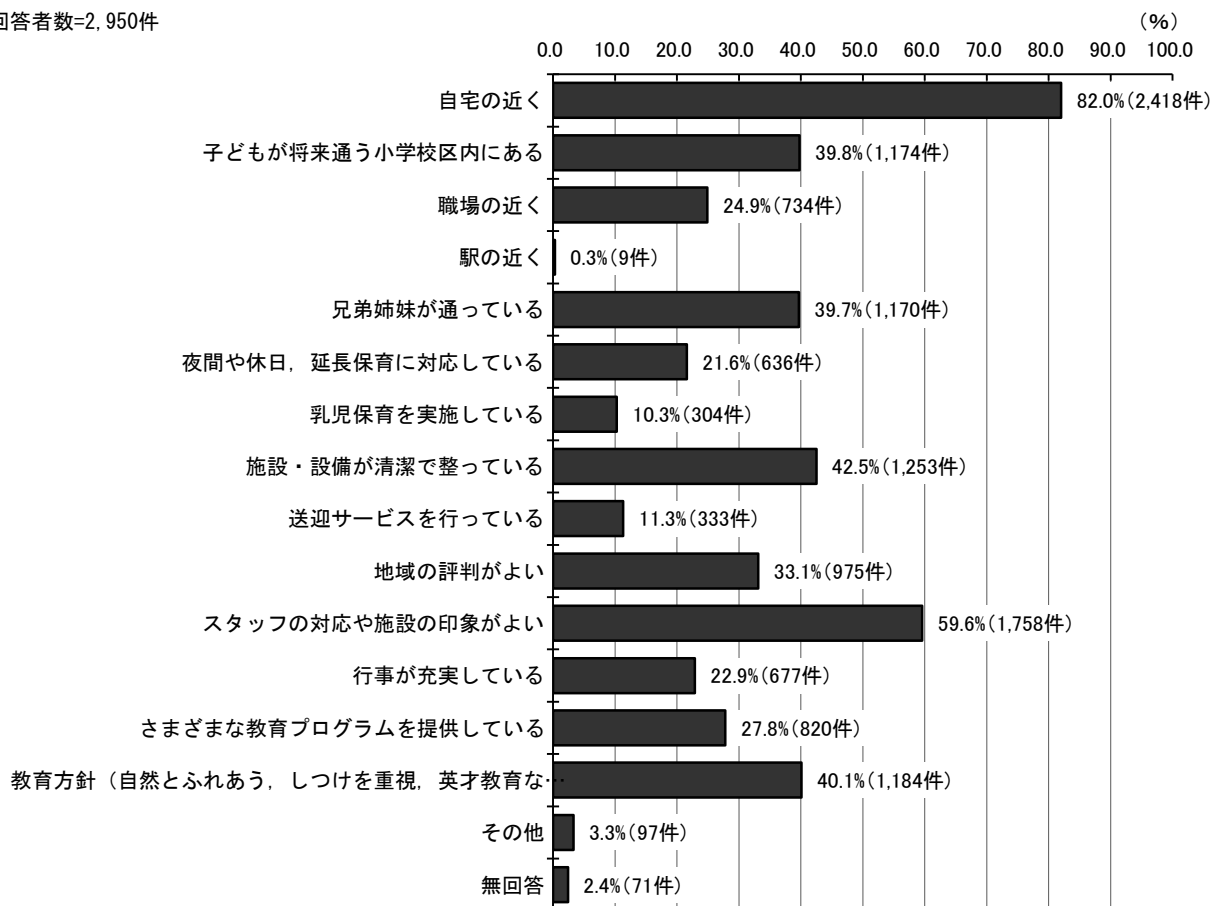


回答者数=79件

問20 平日の教育・保育事業などを選ぶ際に、重視する点（複数回答）

「自宅の近く」が82.0%で最も高くなっています。次いで「スタッフの対応や施設の印象がよい」が59.6%、「施設・設備が清潔で整っている」が42.5%となっています。

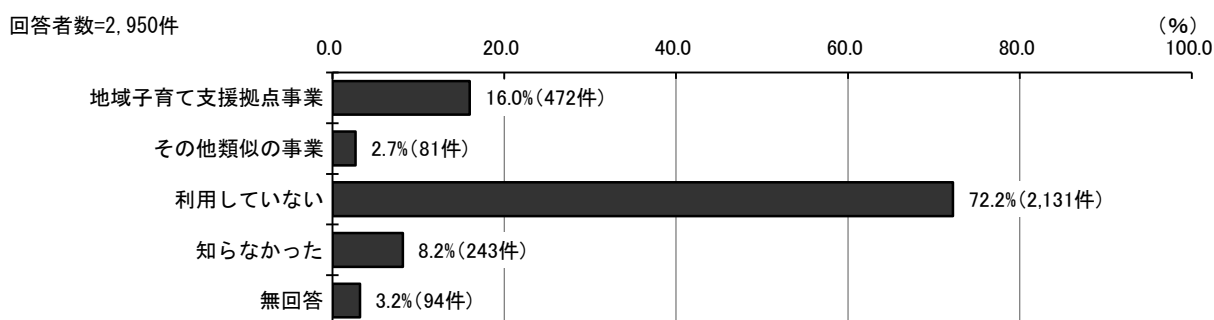
回答者数=2,950件



9 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 2 1 地域子育て支援拠点事業などの利用状況 (複数回答)

「利用していない」が72.2%で最も高くなっています。次いで「地域子育て支援拠点事業」が16.0%、「知らなかった」が8.2%となっています。



<問 2 1 と両親の就労状況 (問 1 8 ①) とのクロス集計>

両親の就労状況にかかわらず、「知らなかった」はおおむね8%前後と低くなっています。

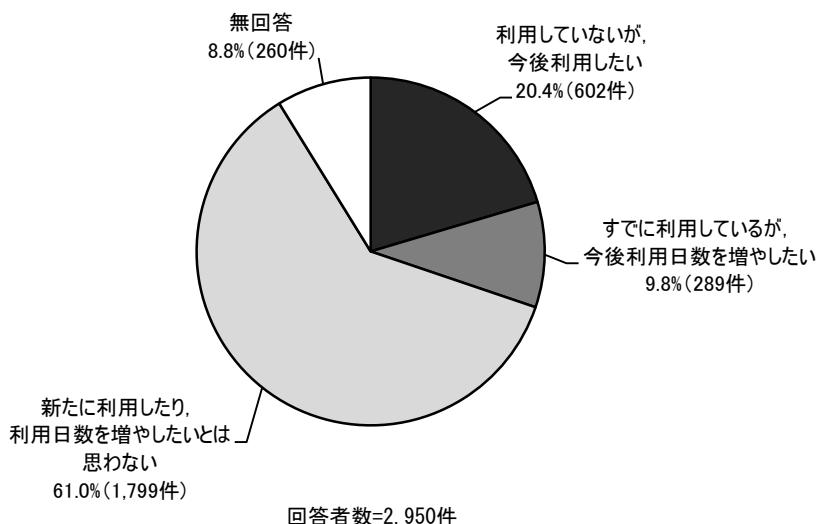
1人が働いていない世帯において、約3分の1が利用しています。

区分	全体	地域子育て支援拠点事業	その他類似の事業	利用していない	知らなかった	無回答
合計	2,950 100.0	472 16.0	81 2.7	2,131 72.2	243 8.2	94 3.2
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	84 9.4	16 1.8	731 81.4	65 7.2	17 1.9
1人はフルタイム, 1人はパートタイムで働いている	890 100.0	57 6.4	8 0.9	745 83.7	72 8.1	19 2.1
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて, 1人は働いていない	936 100.0	321 34.3	54 5.8	508 54.3	73 7.8	24 2.6
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	- -	- -	5 100.0	- -	- -
2人とも働いていない	7 100.0	1 14.3	- -	5 71.4	1 14.3	- -

上段: 回答者数 下段: %

問 2 2 地域子育て支援拠点事業などの利用希望（単回答）

「利用していないが今後利用したい」、「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が、合わせて30.2%となっています。



区分	平均利用回数	
	週当たり	月当たり
地域子育て支援拠点事業	2.2日	2.1日
その他類似の事業	1.5日	1.9日

区分	平均利用希望	
	週当たり	月当たり
新規	1.6日	1.9日
増やしたい日数	1.8日	3.0日

<問 2 2 と両親の就労状況（問 1 8 ①）とのクロス集計>

両親の就労状況にかかわらず、利用希望が2割程度あります。

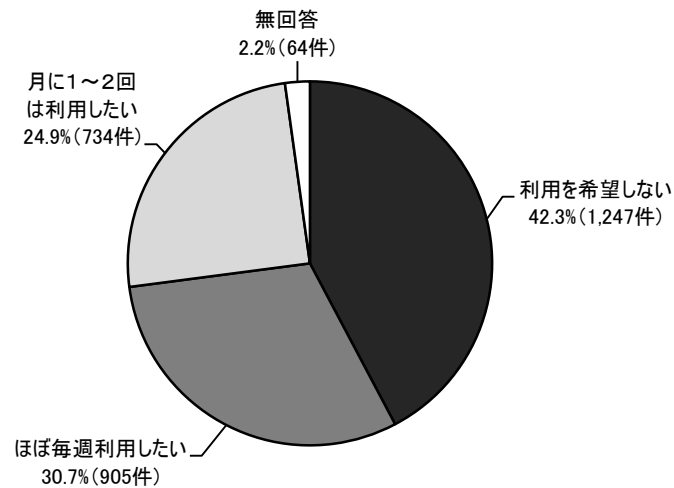
区分	全体	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
合計	2,950 100.0	602 20.4	289 9.8	1,799 61.0	260 8.8
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	190 21.2	47 5.2	594 66.1	67 7.5
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	890 100.0	154 17.3	37 4.2	617 69.3	82 9.2
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	936 100.0	218 23.3	200 21.4	459 49.0	59 6.3
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	1 20.0	-	4 80.0	-
2人とも働いていない	7 100.0	1 14.3	1 14.3	5 71.4	-

上段:回答者数 下段:%

10 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業などの利用希望について

問23 (1) 土曜日の定期的な教育・保育事業などの利用希望 (単回答)

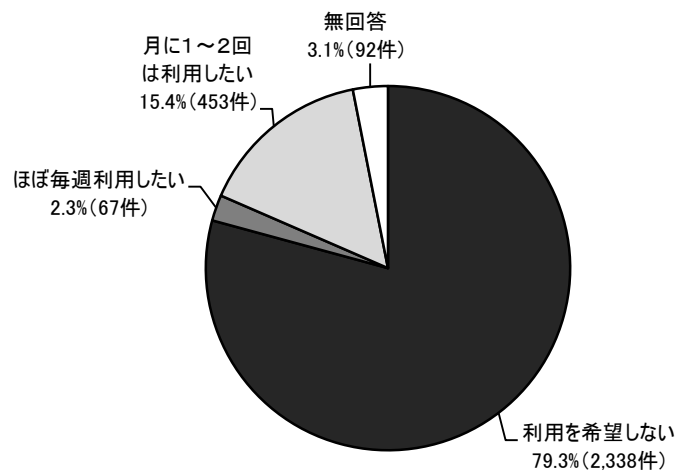
「利用を希望しない」が42.3%で最も高くなっています。次いで「ほぼ毎週利用したい」が30.7%となっています。



回答者数=2,950件

問23 (2) 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業などの利用希望 (単回答)

「利用を希望しない」が79.3%で最も高くなっています。

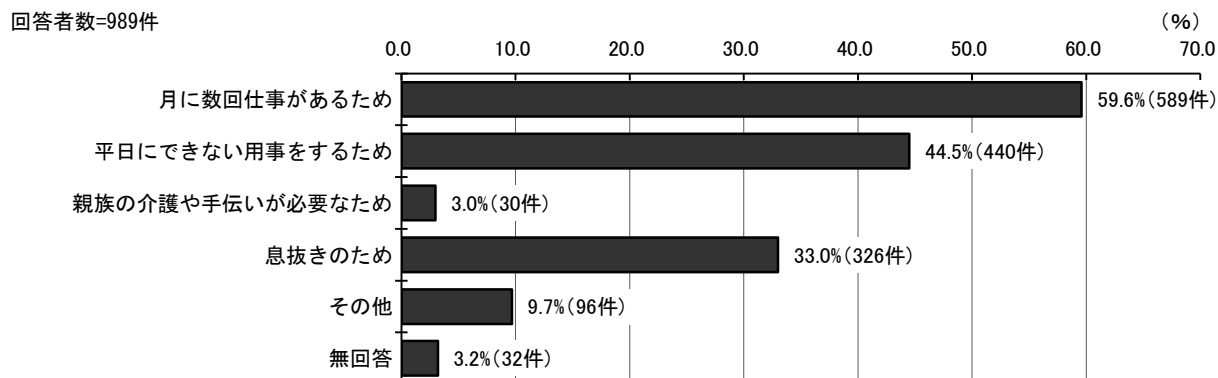


回答者数=2,950件

区分	平均希望開始時刻	平均希望終了時刻
(1)土曜日	8時25分	15時57分
(2)日曜日・祝日	8時25分	16時55分

問23の(1)もしくは(2)で「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方を対象とした設問
 問23-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由(複数回答)

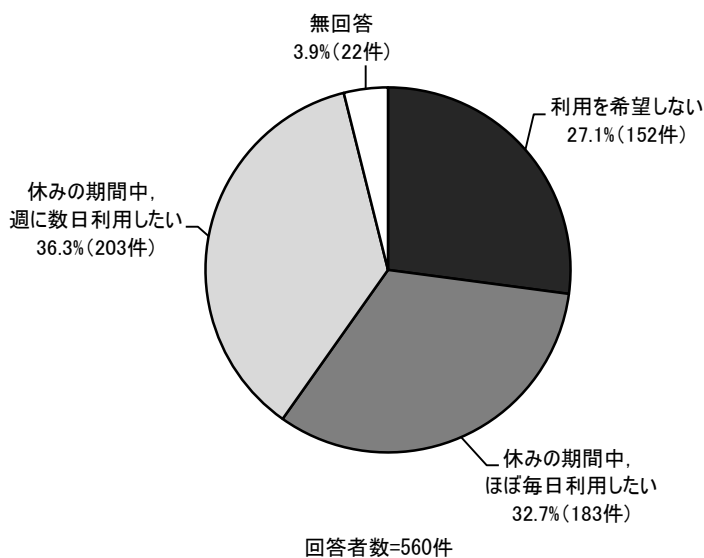
「月に数回仕事があるため」が59.6%で最も高くなっています。次いで「平日にできない用事をするため」が44.5%、「息抜きのため」が33.0%となっています。



現在、「幼稚園」を利用されている方を対象とした設問

問24 夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用希望(単回答)

「休みの期間中、週に数日利用したい」が36.3%で最も高くなっています。次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が32.7%となっています。



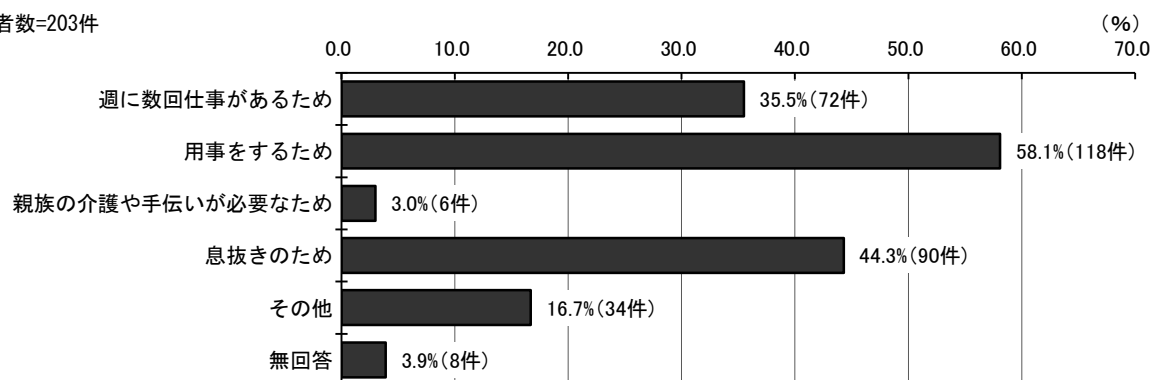
区分	平均希望時刻
開始	8時39分
終了	15時32分

問2 4で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方を対象とした設問

問2 4-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由 (複数回答)

「用事をするため」が58.1%で最も高くなっています。次いで「息抜きのため」が44.3%、「週に数回仕事があるため」が35.5%となっています。

回答者数=203件



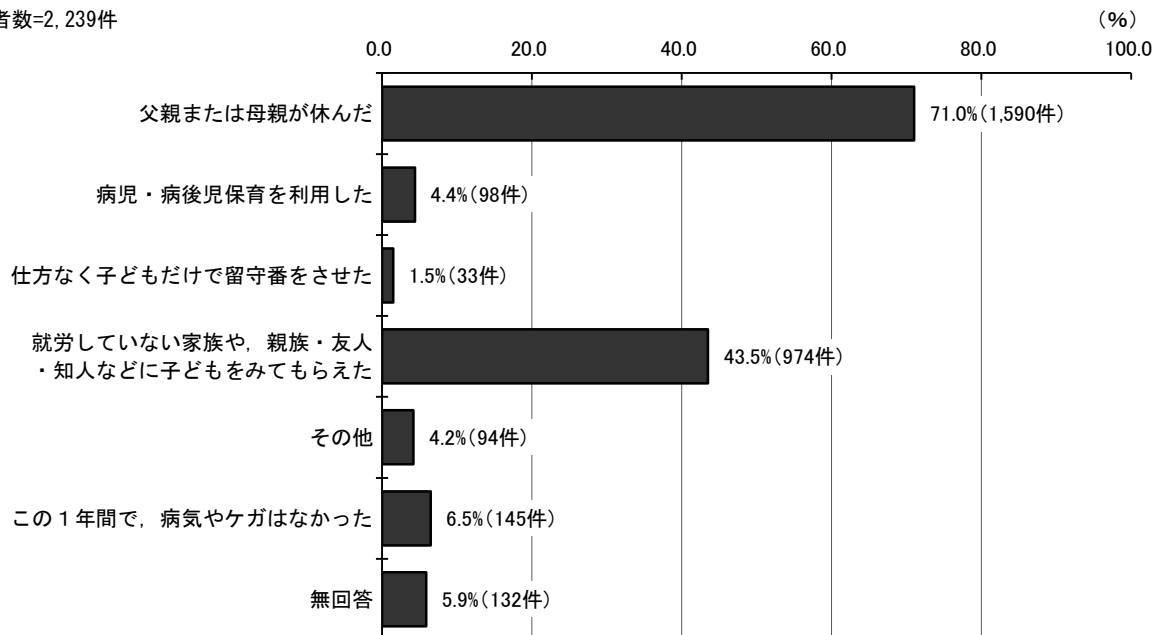
11 子どもの病気の際の対応について

平日定期的に教育・保育事業などを利用していると答えた方を対象とした設問

問25 子どもが病気やケガで教育・保育事業などが利用できなかった場合の対処方法（複数回答）

「父親または母親が休んだ」が71.0%で最も高くなっています。次いで「就労していない家族や、親族・友人・知人などに子どもをみてもらえた」が43.5%、「この1年間で、病気やケガはなかった」が6.5%となっています。

回答者数=2,239件

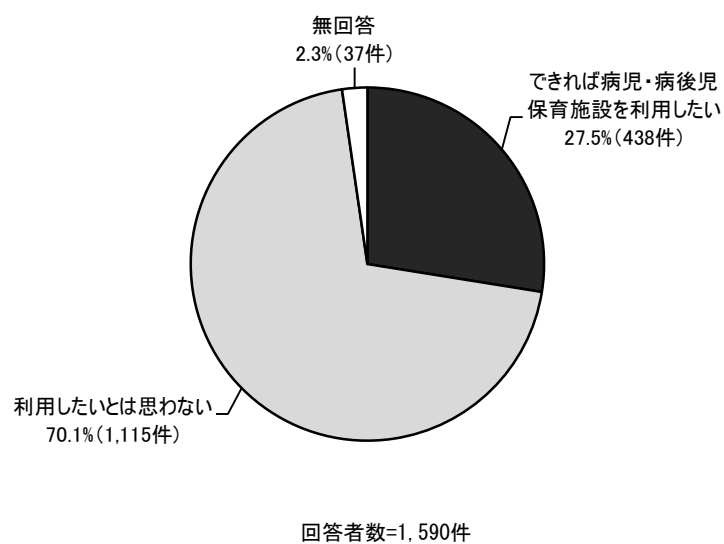


区分	年間平均日数
父親または母親が休んだ	9.1日
病児・病後児保育を利用した	4.3日
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2.6日
就労していない家族や、親族・友人・知人などに子どもをみてもらえた	7.9日
その他	11.5日

問25で「1. 父親または母親が休んだ」を選択した方を対象とした設問

問25-1 病児・病後児のための保育施設の利用希望 (単回答)

「利用したいとは思わない」が70.1%、「できれば病児・病後児保育施設を利用したい」が27.5%となっています。



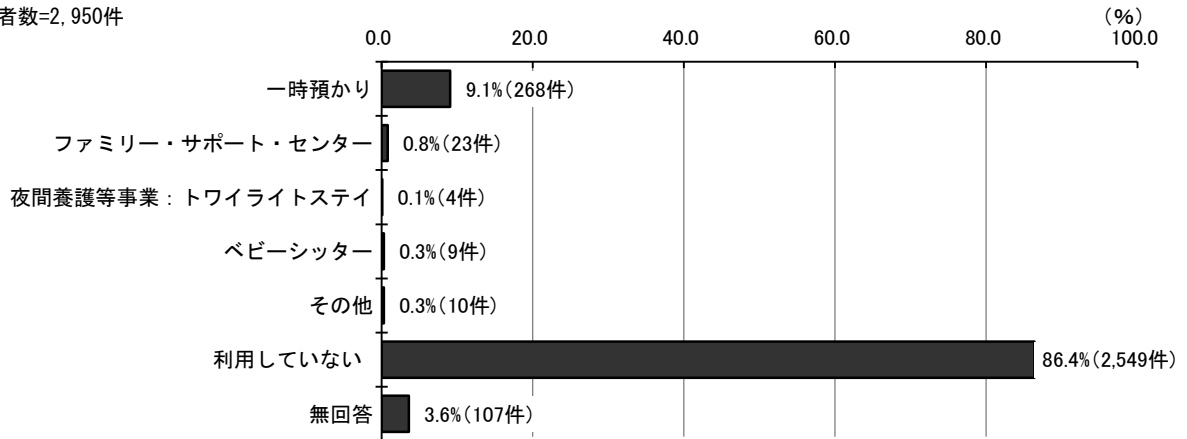
年間平均利用希望日数
7.7日

12 不規則の一時預かりなどの利用について

問26 私用、親の通院、不規則の仕事などの理由で、不規則に利用している事業（複数回答）

「利用していない」が86.4%で最も高くなっています。次いで「一時預かり」が9.1%となっています。

回答者数=2,950件

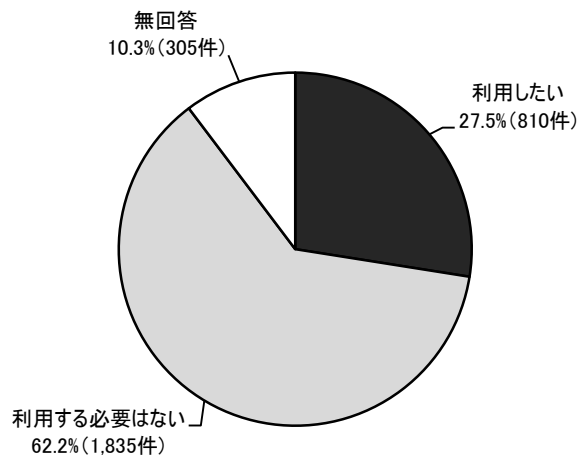


年間平均利用日数

22.8日

問27 私用、親の通院、不規則の仕事などの理由における事業の利用希望日数（単回答）

「利用したい」が27.5%となっています。



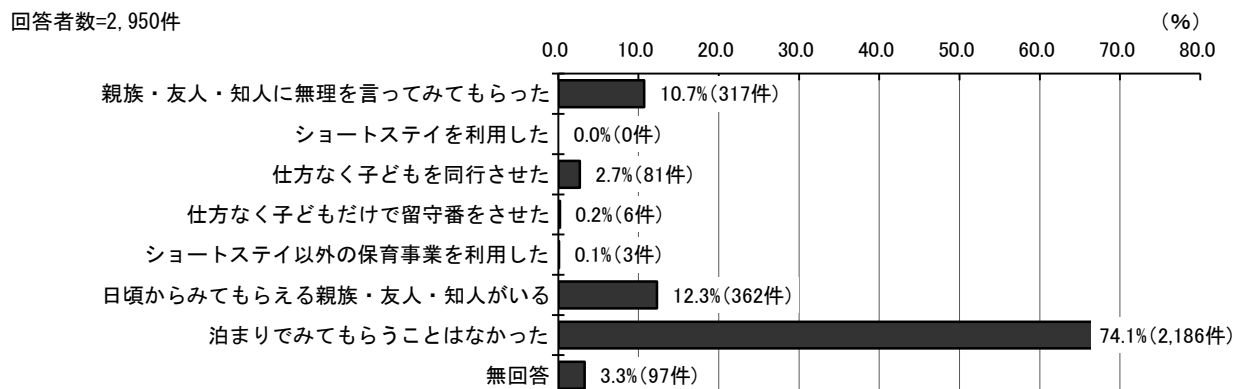
回答者数=2,950件

年間平均利用日数

19.4日

問 2 8 子どもを「泊まり」で家族以外に預ける必要があった場合の対処方法（複数回答）

「泊まりでみてもらうことはなかった」が74.1%で最も高くなっています。次いで「日頃からみてもらえる親族・友人・知人がいる」が12.3%、「親族・友人・知人に無理を言ってみてもらった」が10.7%となっています。



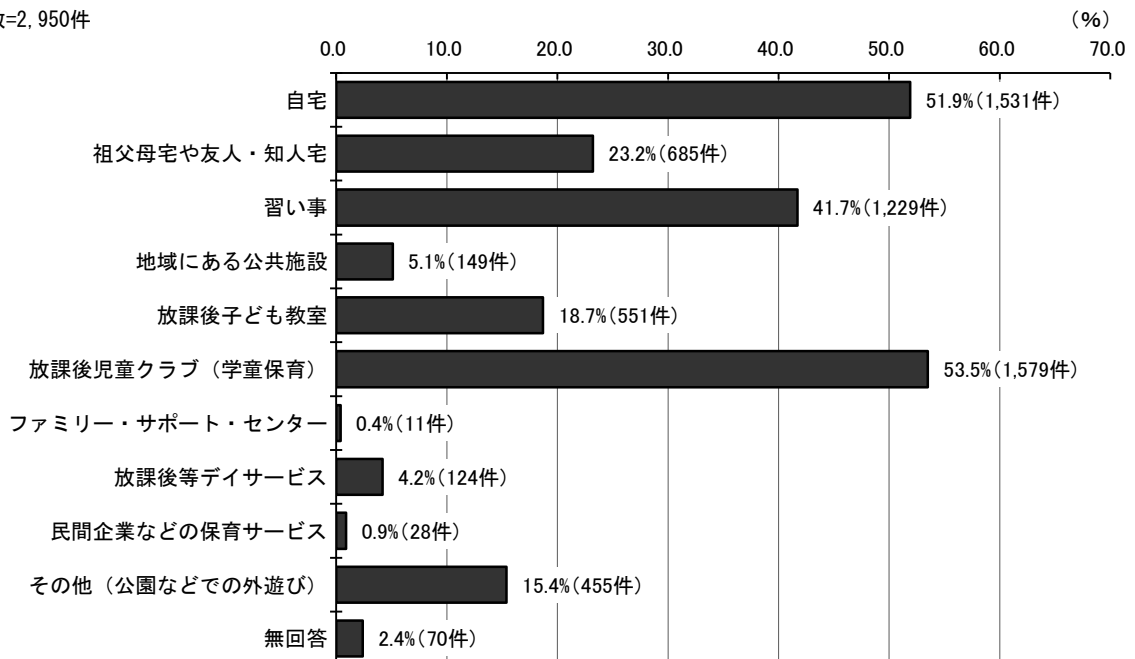
区分	年間平均利用日数
親族・友人・知人に無理を言ってみてもらった ショートステイを利用した 仕方なく子どもを同行させた 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	6.3 日

13 小学校就学後の放課後の過ごさせ方について

問 2 9 放課後の時間を過ごさせたい場所 (複数回答)

「放課後児童クラブ (学童保育)」が53.5%で最も高くなっています。次いで「自宅」が51.9%、「習い事 (音楽教室, スポーツクラブ, 学習塾など)」が41.7%となっています。

回答者数=2,950件



場所	週当たり希望平均日数
自宅	3.6 日
祖父母宅や友人・知人宅	2.7 日
習い事	1.8 日
地域にある公共施設	1.6 日
放課後子ども教室	2.7 日
放課後児童クラブ (学童保育)	4.4 日
ファミリー・サポート・センター	2.7 日
放課後等デイサービス	2.9 日
民間企業などの保育サービス	4.2 日
その他 (公園などでの外遊び)	2.8 日

<問29と両親の就労状況（問18①）とのクロス集計>

両親とも働いている世帯では、どちらかが働いていない世帯と比較して「習い事」への希望が低くなっています。

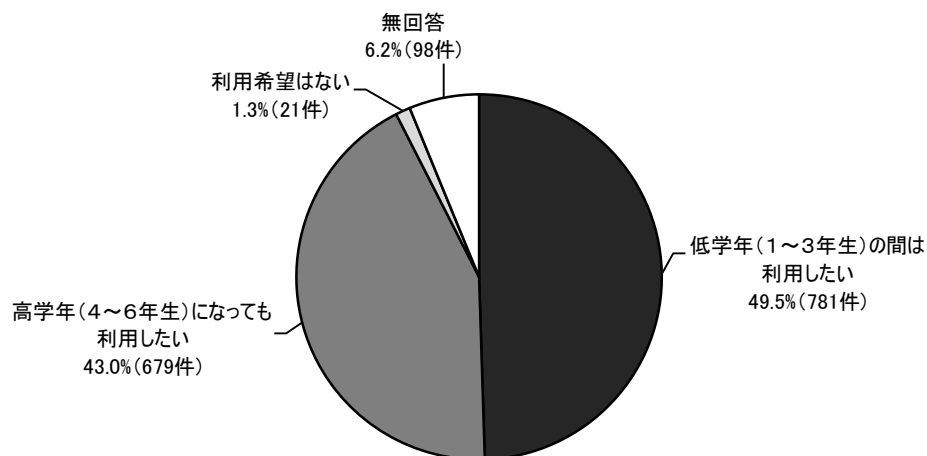
区分	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	地域にある公共施設（公民館、コミュニティセンター・館、図書館など）	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	民間企業などの保育サービス	その他（公園などでの外遊び）	無回答
合計	2,950 100.0	1,531 51.9	685 23.2	1,229 41.7	149 5.1	551 18.7	1,579 53.5	11 0.4	124 4.2	28 0.9	455 15.4	70 2.4
2人ともフルタイムで働いている	898 100.0	293 32.6	235 26.2	296 33.0	36 4.0	178 19.8	663 73.8	4 0.4	23 2.6	21 2.3	65 7.2	16 1.8
1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている	890 100.0	454 51.0	198 22.2	328 36.9	30 3.4	154 17.3	518 58.2	-	50 5.6	2 0.2	115 12.9	20 2.2
1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない	936 100.0	680 72.6	213 22.8	532 56.8	70 7.5	185 19.8	267 28.5	5 0.5	44 4.7	2 0.2	251 26.8	28 3.0
2人ともパートタイムで働いている	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	-	-	3 60.0	-	-	-	1 20.0	-
2人とも働いていない	7 100.0	4 57.1	2 28.6	5 71.4	-	1 14.3	3 42.9	-	-	-	2 28.6	-

上段：回答者数 下段：%

問29で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方を対象とした設問

問29-1（1）放課後児童クラブの平日の利用希望（単回答）

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が49.5%で最も高くなっています。次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が43.0%となっています。

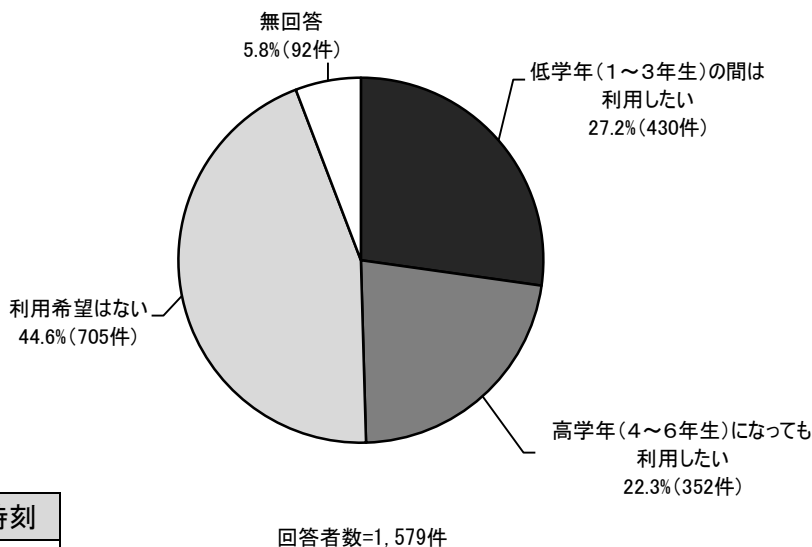


回答者数=1,579件

区分	希望時刻
平均終了時間	17時15分

問29で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方を対象とした設問
 問29-1（2）放課後児童クラブの土曜日の利用希望（単回答）

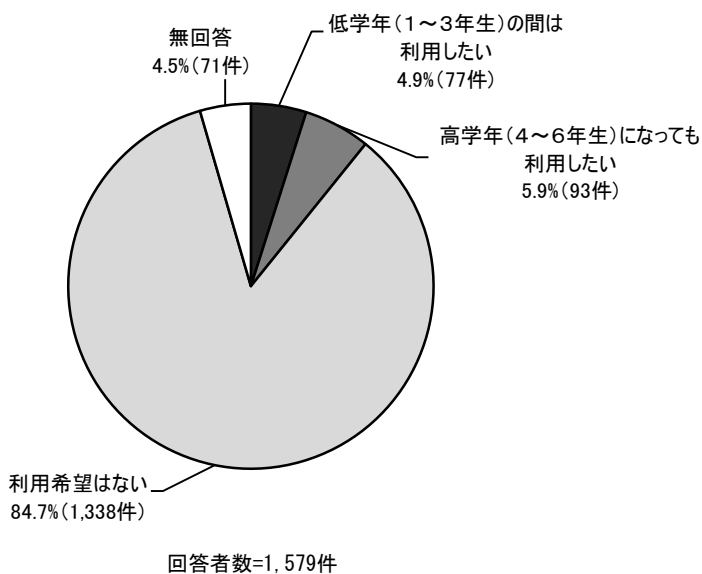
「利用希望はない」が44.6%で最も高くなっています。次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が27.2%となっています。



区分	希望時刻
平均開始時間	8時25分
平均終了時間	16時59分

問29で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方を対象とした設問
 問29-1（3）放課後児童クラブの日曜日・祝日の利用希望（単回答）

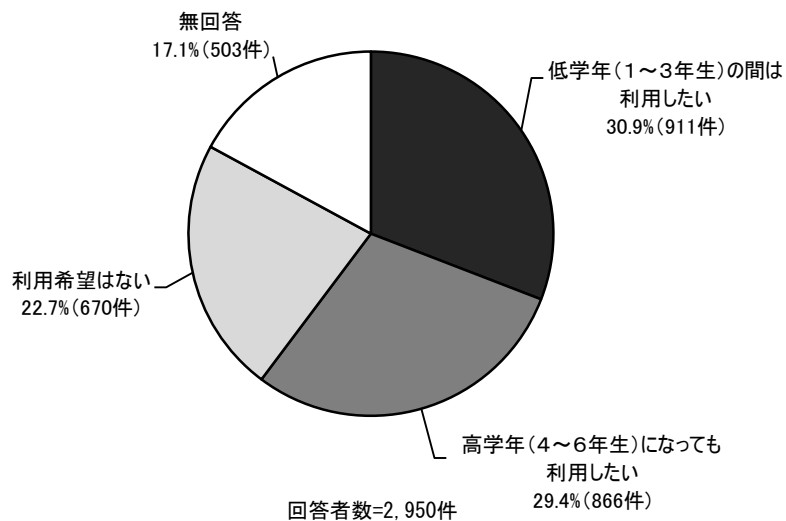
「利用希望はない」が84.7%で最も高くなっています。



区分	希望時刻
平均開始時間	8時14分
平均終了時間	17時47分

問30 夏休み・冬休みなど長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望（単回答）

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が30.9%で最も高くなっています。次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が29.4%となっています。

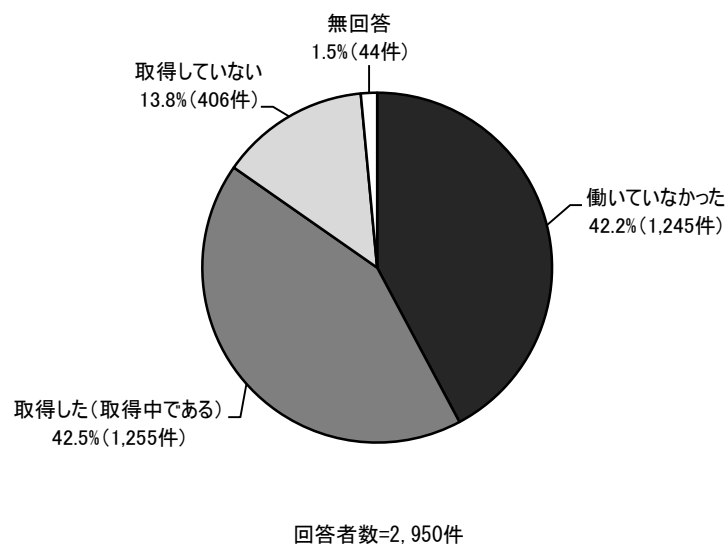


区分	希望時刻
平均開始時間	8時23分
平均終了時間	17時17分

14 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問3 1 ① 母親の育児休業の取得状況 (単回答)

「取得した(取得中である)」が42.5%で最も高くなっています。次いで「働いていなかった」が42.2%となっています。

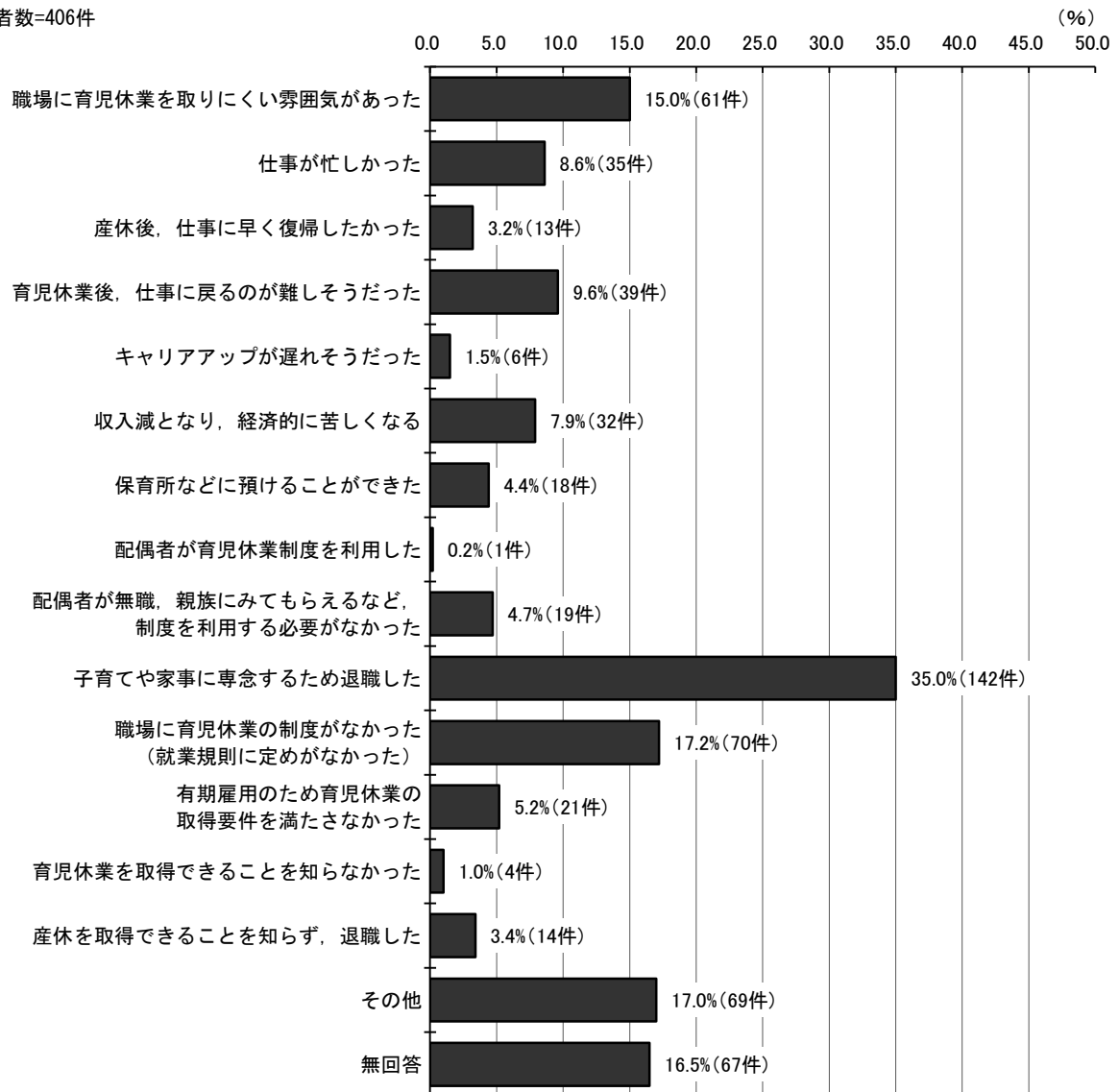


問3 1 ①で取得していないと回答した方を対象とした設問

問3 1 ① 母親が育児休業を取得していない理由 (複数回答)

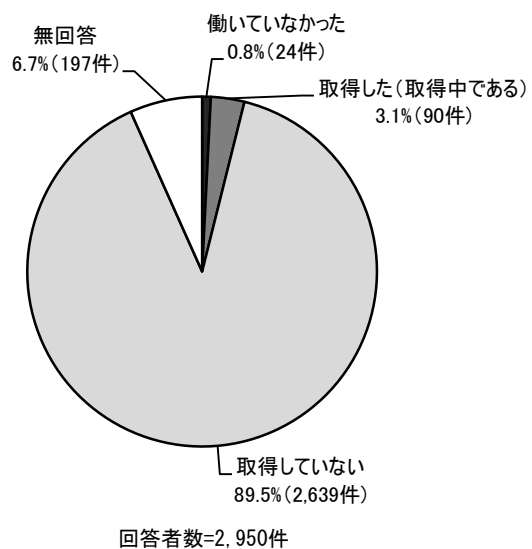
「子育てや家事に専念するため退職した」が35.0%で最も高くなっています。次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が17.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が15.0%となっています。

回答者数=406件



問3 1② 父親の育児休業の取得状況（単回答）

「取得していない」が89.5%で最も高くなっています。

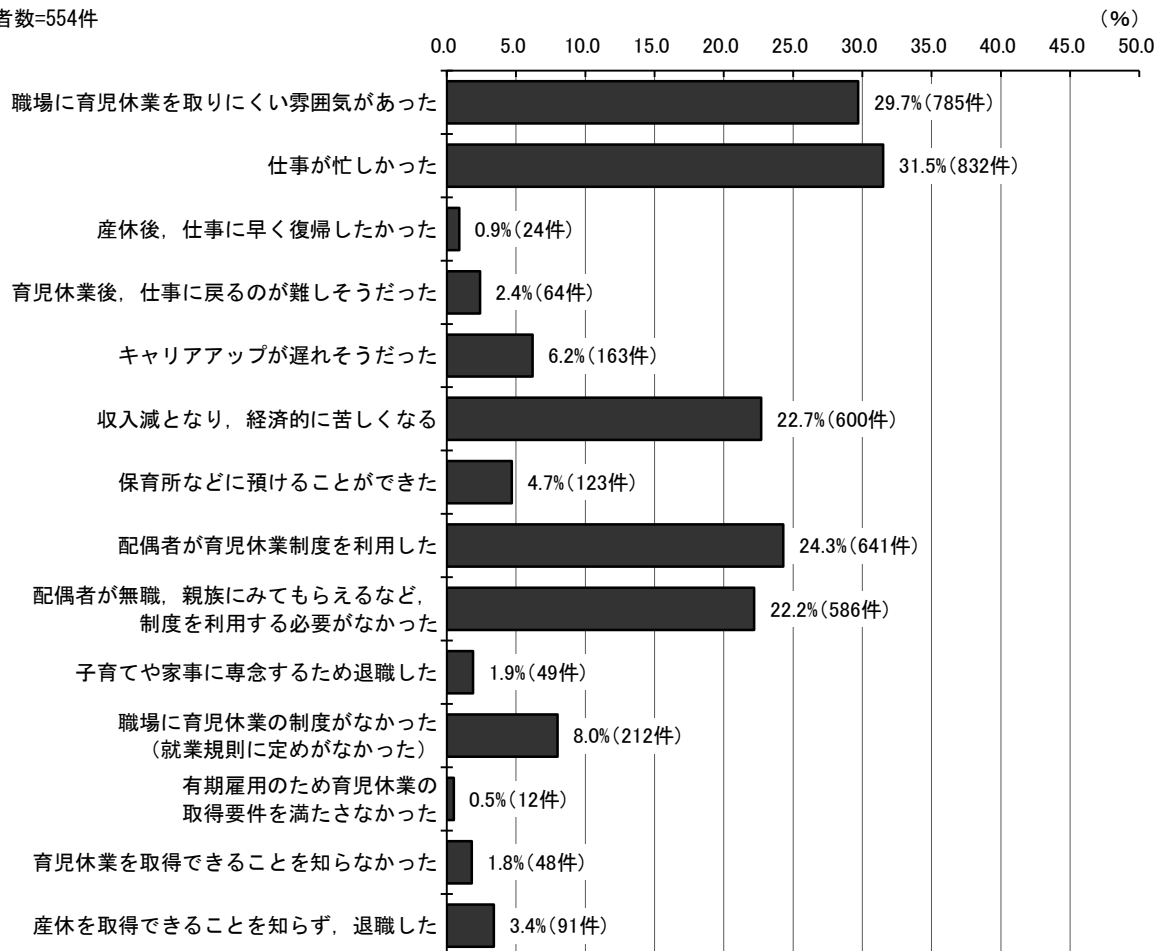


問3 1 ②で取得していないと回答した方を対象とした設問

問3 1 ② 父親が育児休業を取得していない理由 (複数回答)

「仕事が忙しかった」が31.5%で最も高くなっています。次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が29.7%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が24.3%となっています。

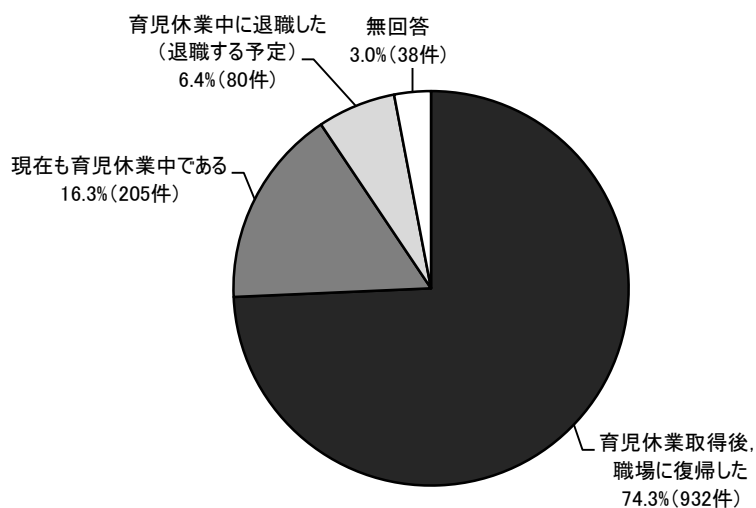
回答者数=554件



問3 1 ①で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方を対象とした設問

問3 1 - 1 ① 育児休業取得後、母親の職場への復帰状況（単回答）

「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.3%で最も高くなっています。

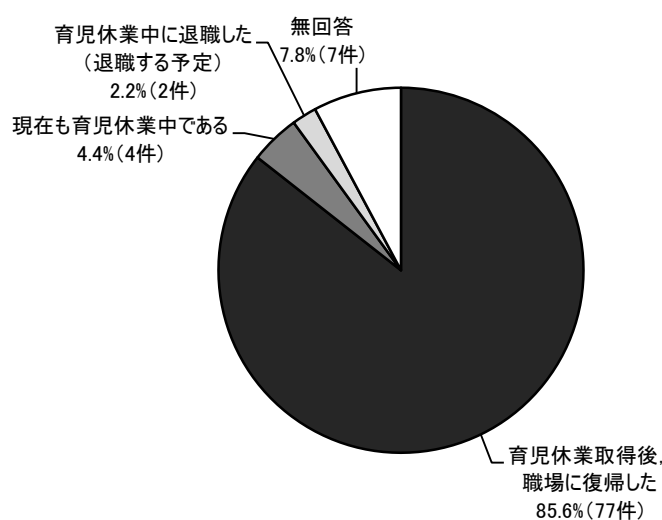


回答者数=1,255件

問3 1 ②で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方を対象とした設問

問3 1 - 1 ② 育児休業取得後、父親の職場への復帰状況（単回答）

「育児休業取得後、職場に復帰した」が85.6%で最も高くなっています。

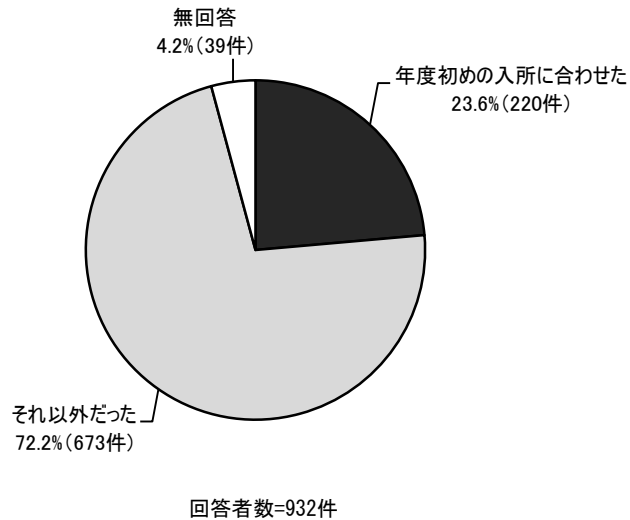


回答者数=90件

問3 1-1 ①で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問

問3 1-2 ① 母親の育児休業から職場への復帰の保育所入所時期（単回答）

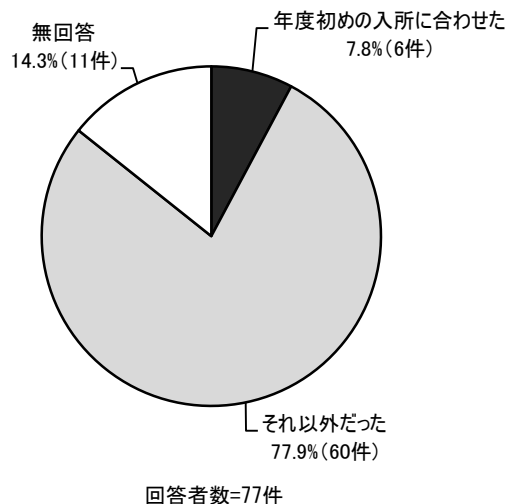
「それ以外だった」が72.2%、「年度初めの入所に合わせた」が23.6%となっています。



問3 1-1 ②で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問

問3 1-2 ② 父親の育児休業から職場への復帰の保育所入所時期（単回答）

「それ以外だった」が77.9%、「年度初めの入所に合わせた」が7.8%となっています。



問3 1-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問

問3 1-3 育児休業からの「実際」の復帰期間・「希望」の復帰期間（数字記入）

区分	実際の平均年齢	希望する平均年齢
母親	1歳 3か月	1歳 3か月
父親	0歳 5か月	1歳 1か月

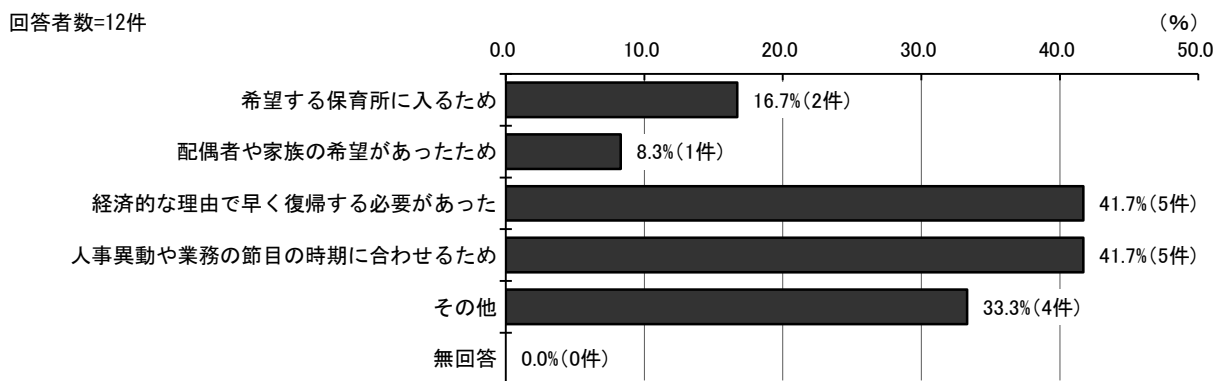
問3 1-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問
 問3 1-4 3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合の希望期間（数字記入）

区分	平均希望年齢
母親	2歳 2か月
父親	1歳 3か月

問3 1-3で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にうかがいます。

問3 1-5（1）① 母親が希望より早く復帰した理由（複数回答）

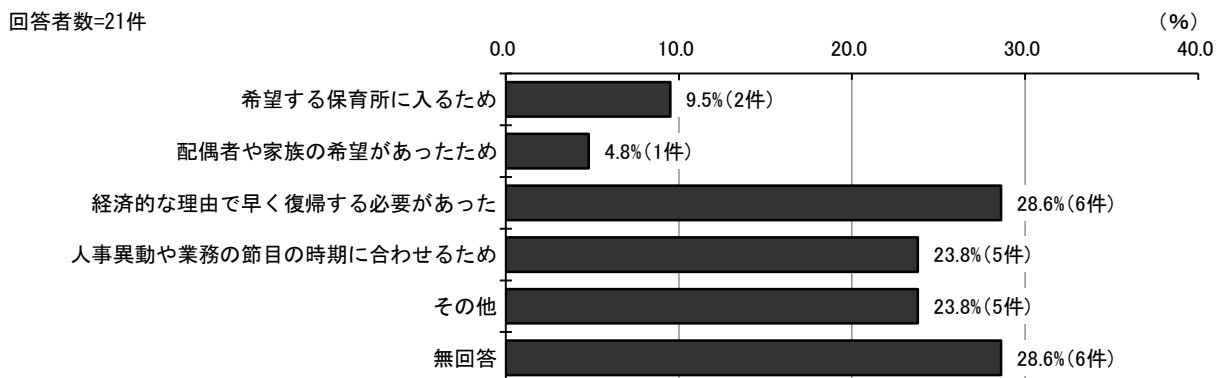
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が41.7%で高くなっています。



問3 1-3で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にうかがいます。

問3 1-5（1）② 父親が希望より早く復帰した理由（複数回答）

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が28.6%で最も高くなっています。次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が23.8%となっています。



問3 1-3で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にうかがいます。

問3 1-5 (2) ① 母親が希望より遅く復帰した理由 (複数回答)

回答者はありませんでした。

問3 1-3で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にうかがいます。

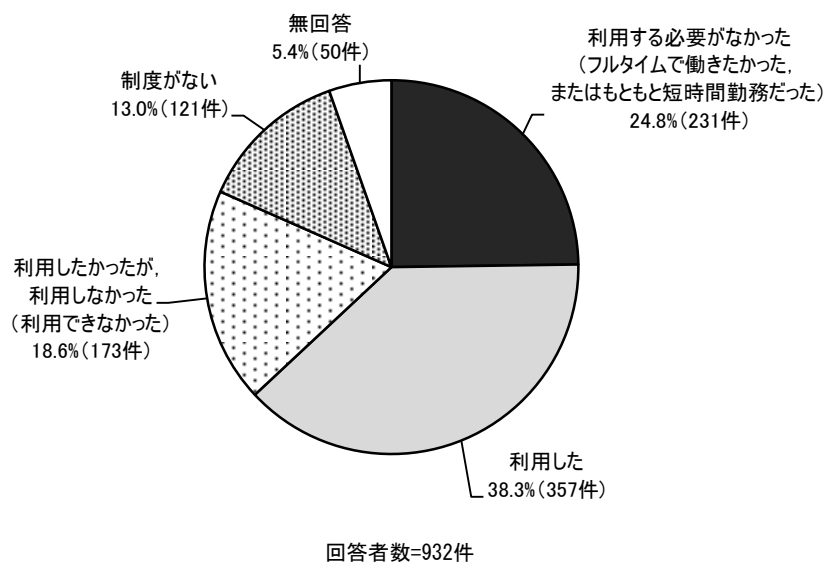
問3 1-5 (2) ② 父親が希望より遅く復帰した理由 (複数回答)

回答者はありませんでした。

問3 1-1 ①で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問

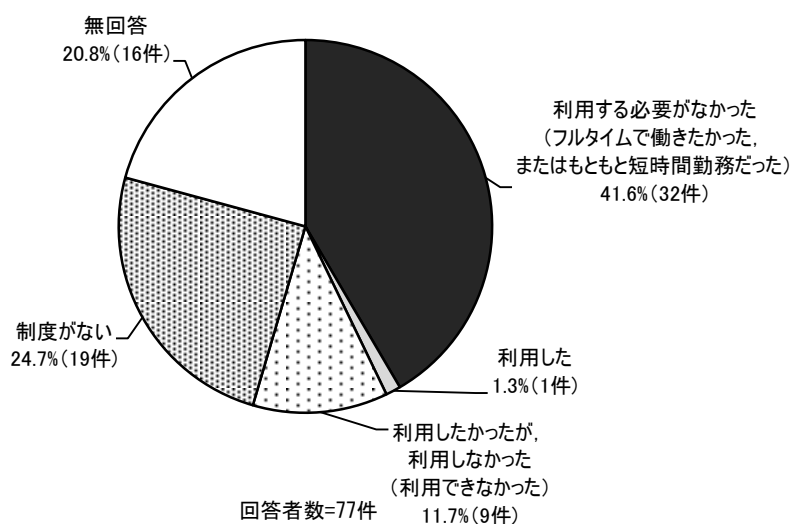
問3 1-6 ① 母親の育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況 (単回答)

「利用した」が38.3%で最も高くなっています。次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった, またはもともと短時間勤務だった)」が24.8%, 「利用したかったが, 利用しなかった(利用できなかった)」が18.6%となっています。



問3 1-1 ②で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を対象とした設問
問3 1-6 ② 父親の育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況 (単回答)

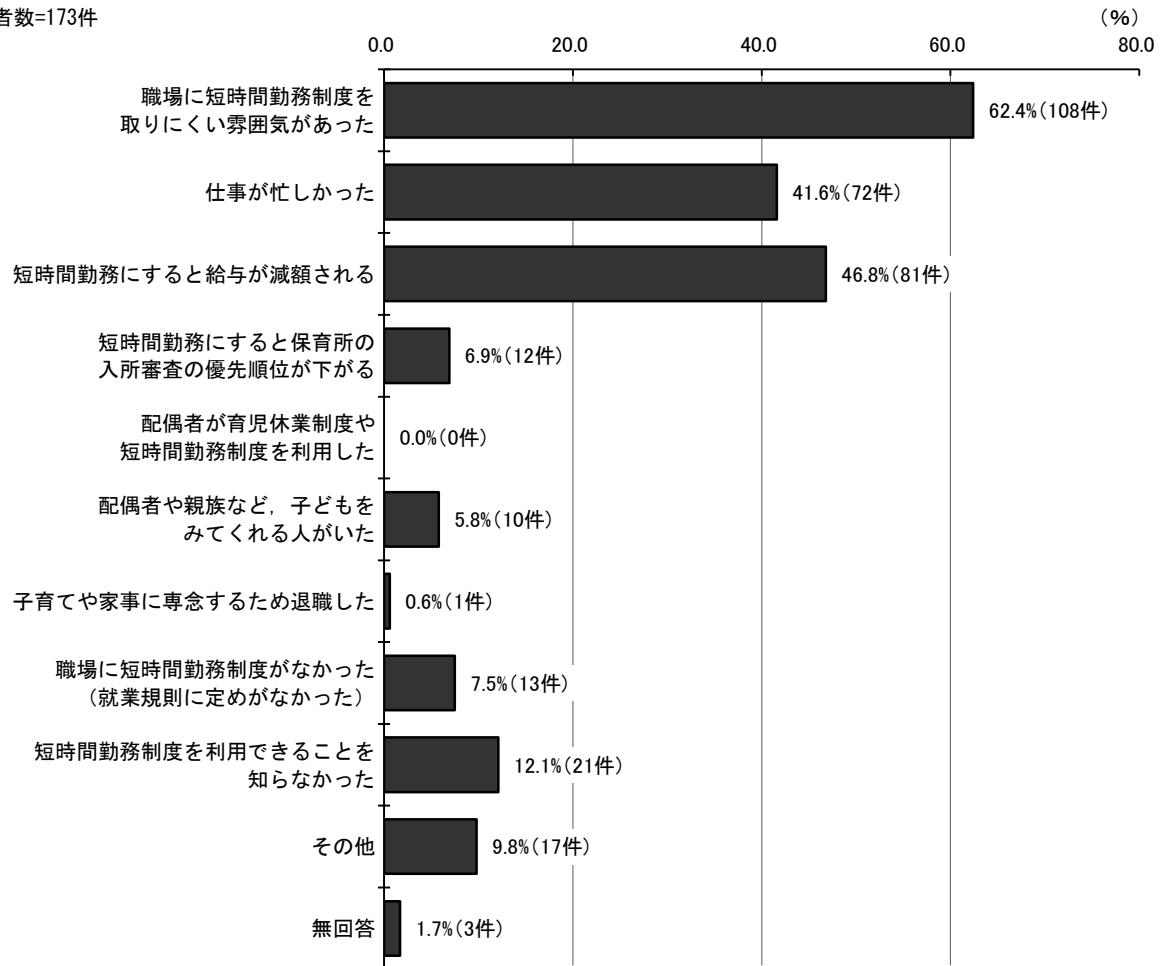
「利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった, またはもともと短時間勤務だった)」が41.6%で最も高くなっています。次いで「制度がない」が24.7%, 「利用したかったが, 利用しなかった (利用できなかった)」が11.7%となっています。



問3 1-6 ①で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方を対象とした設問
 問3 1-7 ① 母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由 (複数回答)

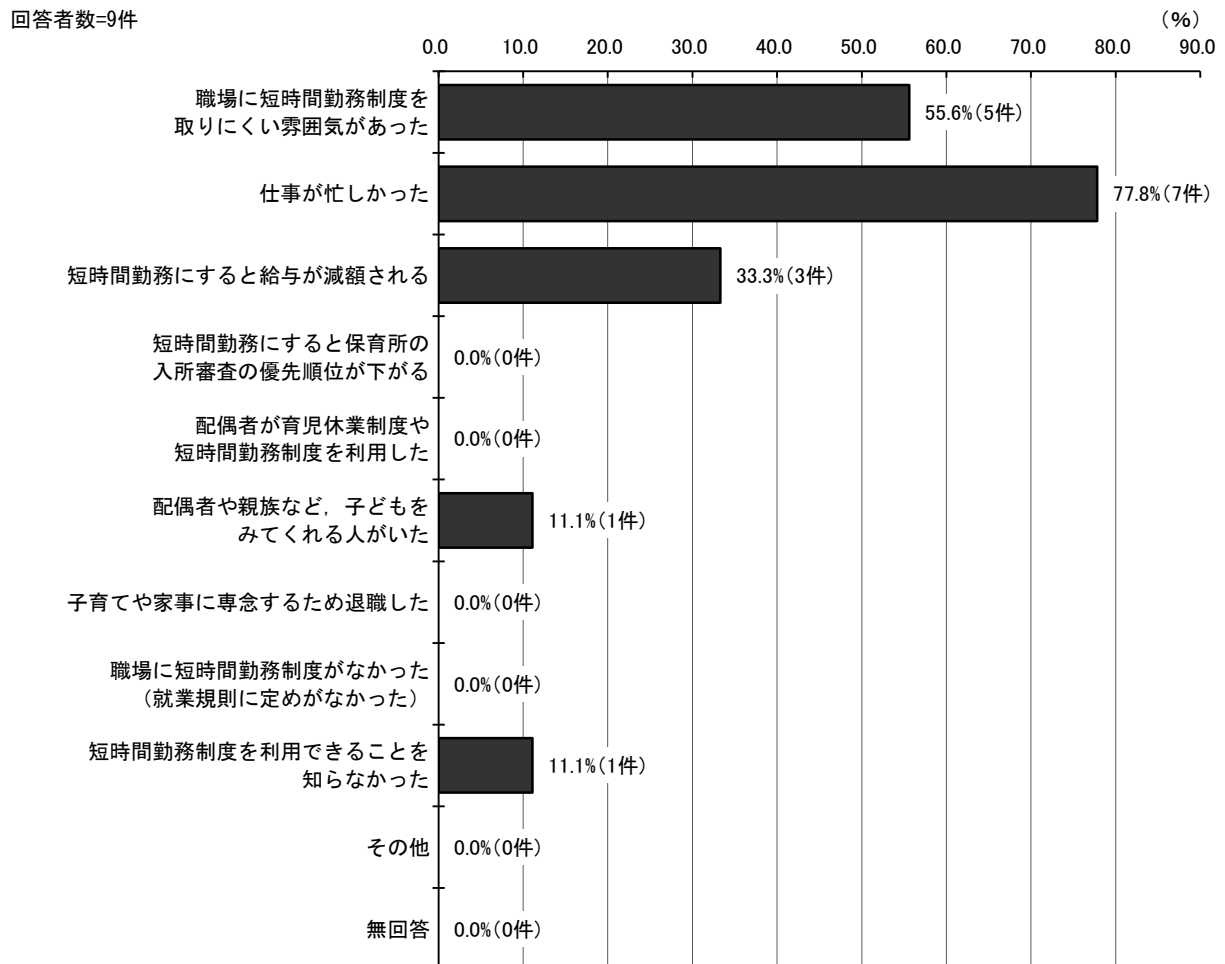
「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が62.4%で最も高くなっています。次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が46.8%、「仕事が忙しかった」が41.6%となっています。

回答者数=173件



問3 1-6 ②で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方を対象とした設問
 問3 1-7 ② 父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由 (複数回答)

「仕事が忙しかった」が77.8%で最も高くなっています。次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が55.6%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が33.3%となっています。



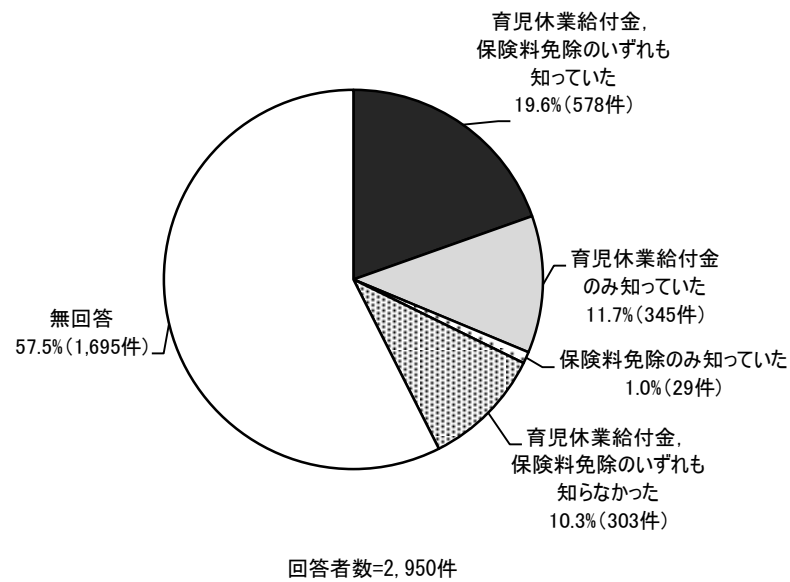
問3 1-1 ①②で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方を対象とした設問

問3 1-8 認可保育所入所が必ずできる場合の育児休業の希望する取得期間 (数字記入)

区分	平均希望年齢
母親	1歳 8か月
父親	2歳 0か月

問3 1-9 育児休業給付・保険料免除の認知度 (単回答)

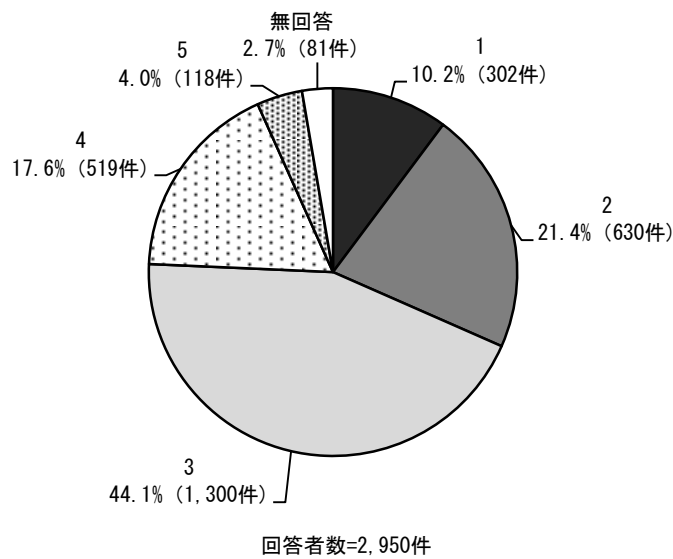
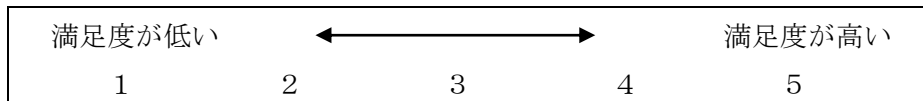
「育児休業給付金，保険料免除のいずれも知っていた」が19.6%で最も高くなっています。次いで「育児休業給付金のみ知っていた」が11.7%，「育児休業給付金，保険料免除のいずれも知らなかった」が10.3%となっています。



15 子育て全般について

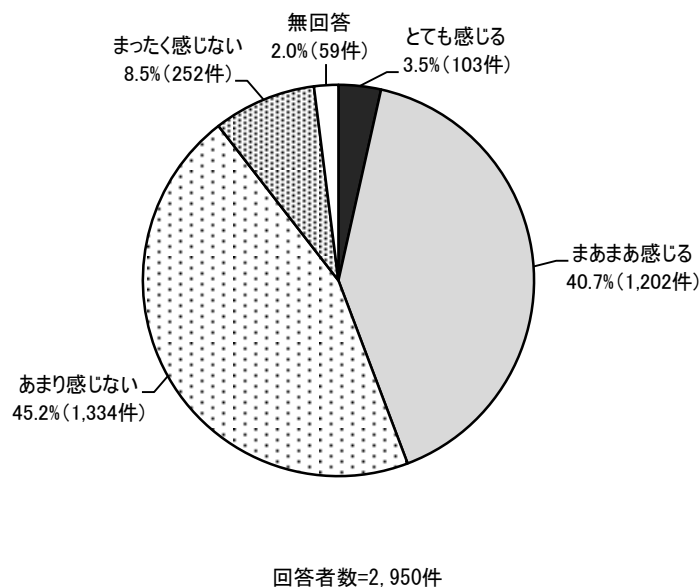
問32 地域における子育ての環境や支援への満足度 (単回答)

「3」が44.1%で最も高くなっています。次いで「2」が21.4%、「4」が17.6%となっています。



問33 子育てが地域で支えられていると感じること (単回答)

「あまり感じない」が45.2%で最も高くなっています。次いで「まあまあ感じる」が40.7%、「まったく感じない」が8.5%となっています。

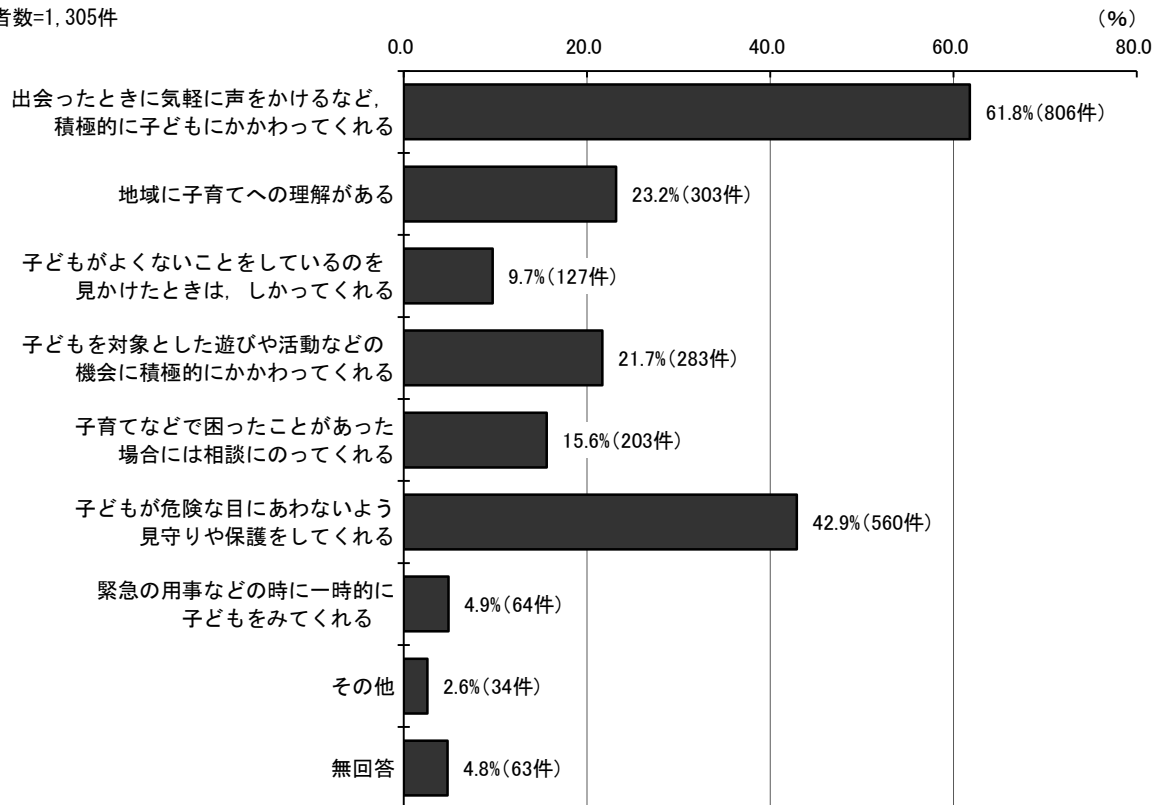


問33で「1. とても感じる」または「2. まあまあ感じる」と回答した方を対象とした設問

問33-1 支えになっていると感じること(複数回答)

「出会ったときに気軽に声をかけるなど、積極的に子どもにかかわってくれる」が61.8%で最も高くなっています。次いで「子どもが危険な目にあわないよう見守りや保護をしてくれる」が42.9%、「地域に子育てへの理解がある」が23.2%となっています。

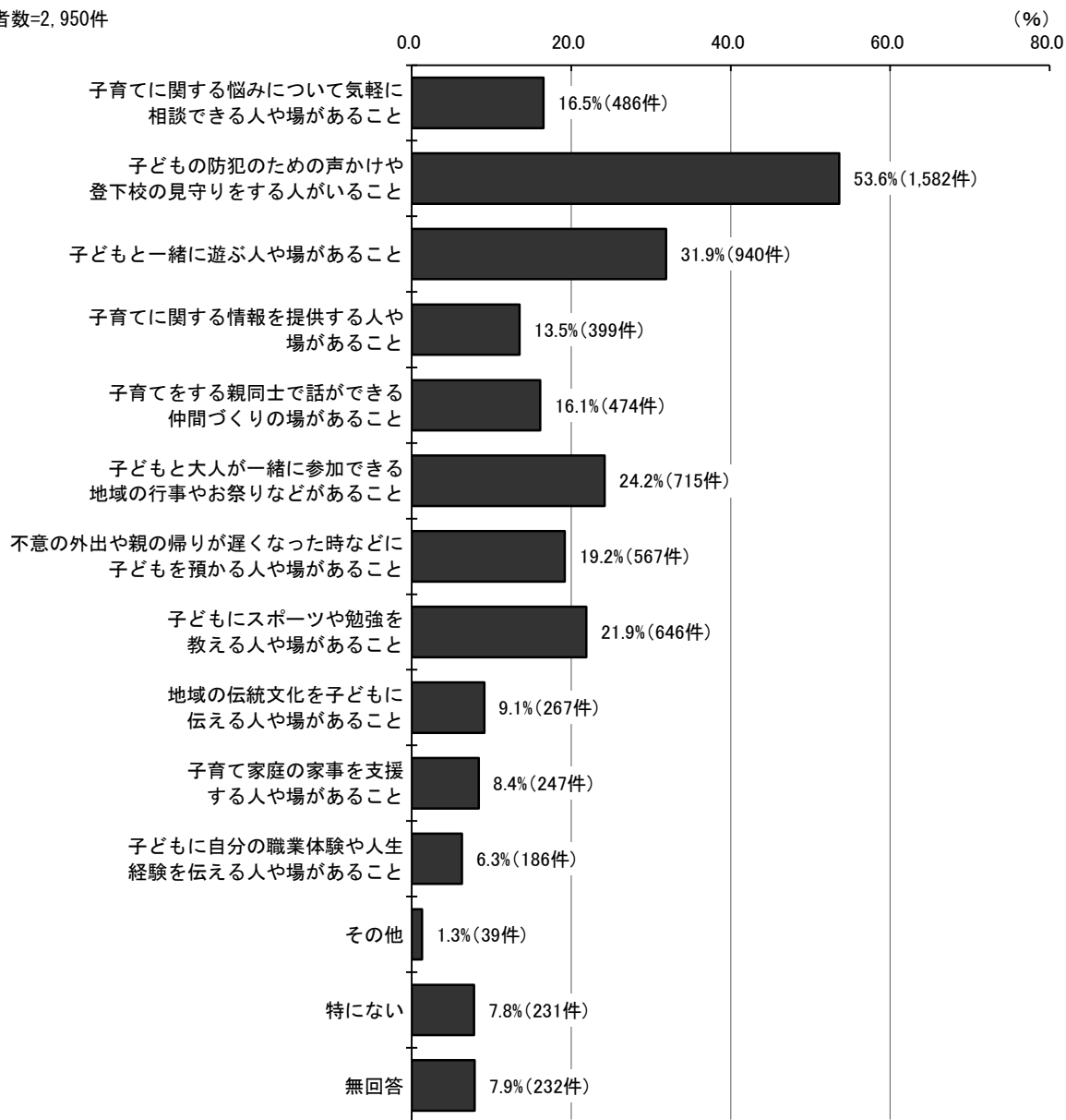
回答者数=1,305件



問3 4 地域に期待する子育て支援（複数回答）

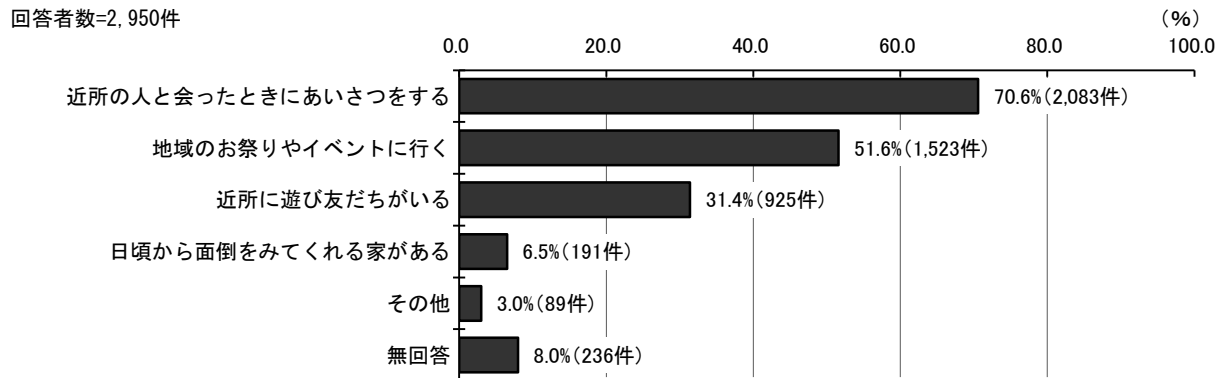
「子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること」が53.6%で最も高くなっています。次いで「子どもと一緒に遊ぶ人や場があること」が31.9%、「子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること」が24.2%となっています。

回答者数=2,950件



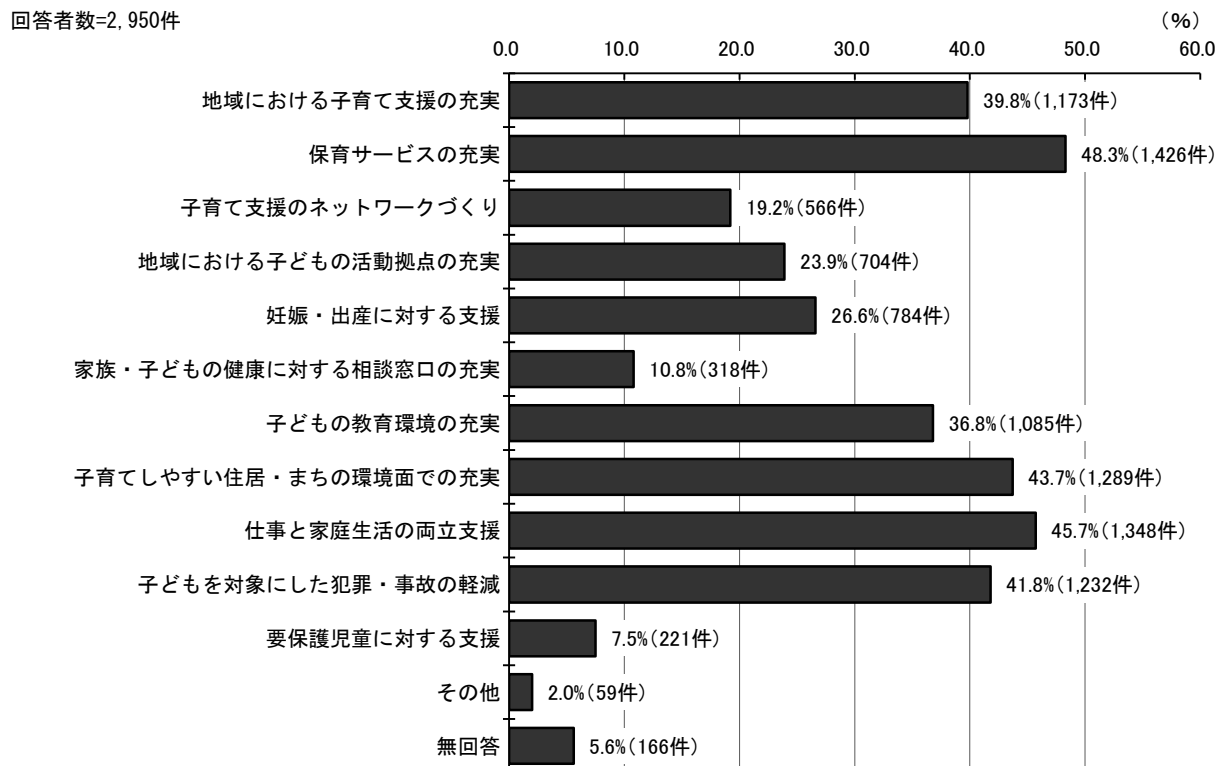
問35 子どもの地域との関わり (複数回答)

「近所の人と会ったときにあいさつをする」が70.6%で最も高くなっています。次いで「地域のお祭りやイベントに行く」が51.6%、「近所に遊び友だちがいる」が31.4%となっています。



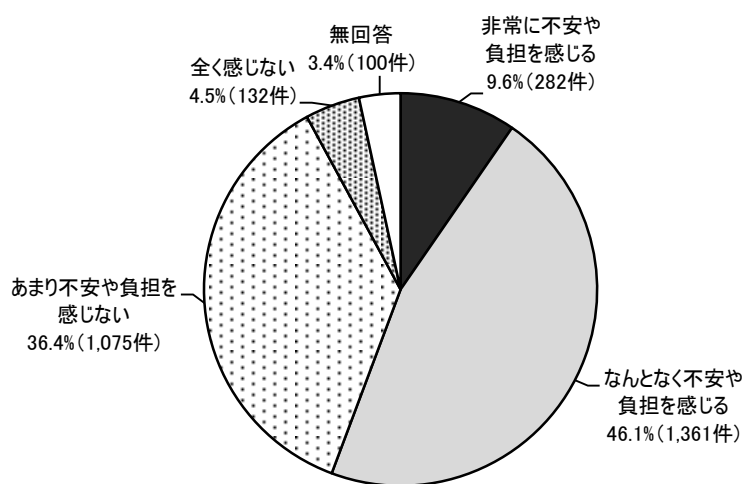
問36 子育てをする中で、有効な支援・対策と感ずること (複数回答)

「保育サービスの充実」が48.3%で最も高くなっています。次いで「仕事と家庭生活の両立支援」が45.7%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が43.7%となっています。



問37 子育てに関して不安や負担などを感じたこと (単回答)

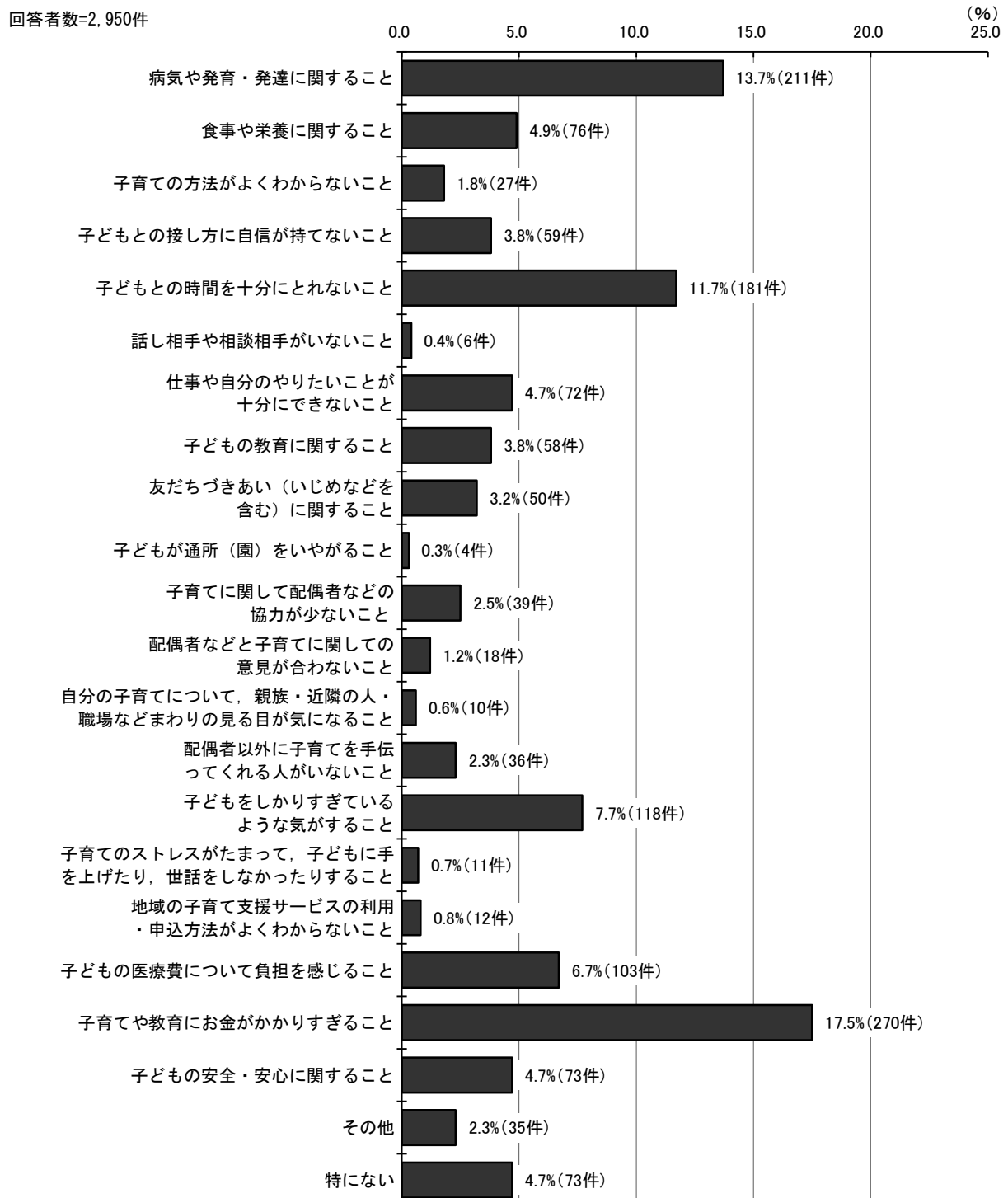
「なんとなく不安や負担を感じる」が46.1%で最も高くなっています。次いで「あまり不安や負担を感じない」が36.4%、「非常に不安や負担を感じる」が9.6%となっています。



回答者数=2,950件

問38 子育てに関してもっとも悩んでいることや気になること（単回答）

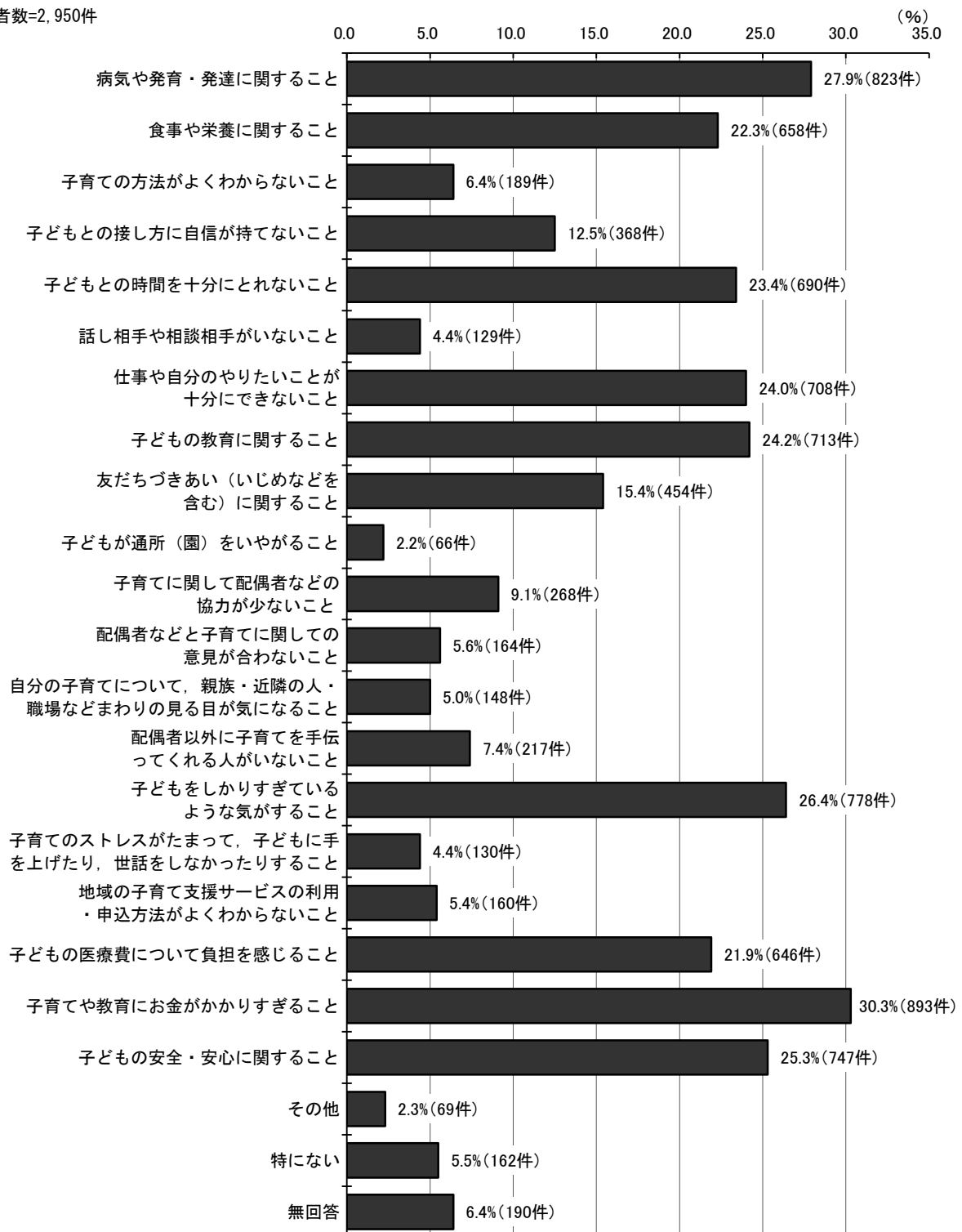
「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が17.5%で最も高くなっています。次いで「病気や発育・発達に関すること」が13.7%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が11.7%となっています。



問38 子育てに関して日常悩んでいること、または気になること（複数回答）

「子育てや教育にお金がかかりすぎること」が30.3%で最も高くなっています。次いで「病気や発育・発達に関すること」が27.9%、「子どもをしかりすぎているような気がする」が26.4%となっています。

回答者数=2,950件



問39 自由意見

医療費や保育所，その他子育てに関する様々な意見が寄せられています。

自由意見	意見数
医療費について (子どもの医療費の軽減・無償化，期間延長に対する意見・要望など)	219
保育所について (保育所への入所しやすさ，一時保育の充実，保育士の待遇，施設のメンテナンスなどに対する意見・要望など)	195
公園・遊び場について (雨の日の遊び場，近場への公園の整備などに対する意見・要望など)	143
保育料について (保育料が高いこと，保育料の無償化賛成・反対，所得制反対などに対する意見・要望など)	123
支援制度 (年収判断，時短勤務時間，育休期間，期間延長に対する意見・要望など)	96
学校について (エアコン・トイレ・校舎の整備，教育費に関する意見・要望など)	86
学童保育について (時間延長，対象学年に関する意見・要望など)	83
情報提供について (広報・ホームページ等の情報のわかりやすさ，制度やサービスの周知に関する意見・要望など)	69
障がい福祉・療育について (障がい児の幼稚園や保育園，学校に関すること，健診などに関する意見・要望など)	69
一時預かりについて (預けられない，休日に預けられる体制，託児所の充実などに関する意見・要望など)	62
仕事と子育ての両立について (職場環境の改善，平日イベントへの参加，父親の育児参加などに関する意見・要望など)	46
交通環境について (通学路の安全の確保，交通の便などに関する意見・要望など)	42
医療・健診について (予防接種の補助や通知，救急医療に関すること，子連れや妊婦健診に関する意見・要望など)	37
子連れで行く施設について (話し相手の有無，無料で使用できる施設，施設の狭さなどに関する意見・要望など)	36
イベントについて (各種行事における親の負担，子ども会への参加に関する意見・要望など)	34
相談について (相談の場，支援体制，相談したい内容などに関する意見・要望など)	32
アンケートについて (アンケート内容に関する意見・要望など)	32
病児・病後児保育について (預けられない，少ないなど病児・病後児保育の充実に関する意見・要望など)	30
駐車場について (公園，遊び場，保育所の駐車場に関する意見・要望など)	29
幼稚園 (幼稚園の増加や夏休みの預かりなど幼稚園の充実に関する意見・要望など)	28
経済的不安について (子どもの教育費や家計についての悩み)	28
認定こども園について (定員数の増加希望などに関する意見・要望など)	23
出産者への支援について (ひとり親や高齢出産者に向けた支援の充実への意見・要望など)	23

自由意見	意見数
放課後児童クラブについて (放課後児童クラブの充実への意見・要望について)	23
子育てを学べる場について (子育て知識の向上, 講習会の充実への意見・要望について)	12
地域の子育て環境 (地域の子育て環境の充実への意見・要望)	12
ネウボラについて (わかりにくい, 伝わりにくい, 覚えにくいなどネウボラの理解への意見・要望など)	9
その他 (市政への感謝, 移住者への支援, 自営業・専業主婦への支援など)	31

3 小学校児童保護者調査結果



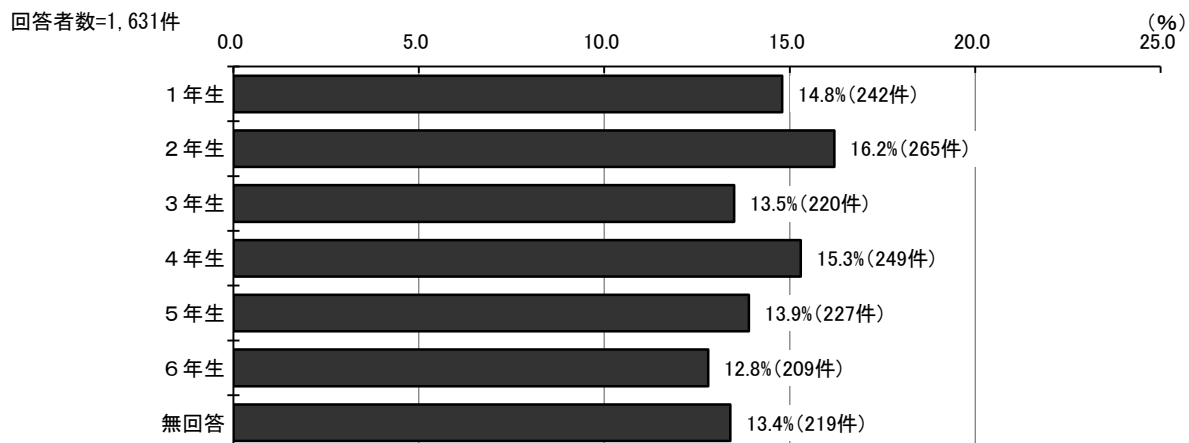
1 居住の地域について

問1 居住の小学校区 (単回答)

回答項目	件数	%	回答項目	件数	%	回答項目	件数	%
東	24	1.5	神村	20	1.2	幕山	19	1.2
西	25	1.5	本郷	10	0.6	久松台	25	1.5
南	21	1.3	東村	4	0.2	新涯	43	2.6
霞	13	0.8	今津	22	1.3	山手	19	1.2
川口	34	2.1	松永	28	1.7	日吉台	21	1.3
手城	38	2.3	柳津	9	0.6	川口東	17	1.0
深津	25	1.5	金江	10	0.6	駅家西	18	1.1
樹徳	36	2.2	藤江	10	0.6	大谷台	7	0.4
泉	14	0.9	伊勢丘	44	2.7	明王台	11	0.7
旭	13	0.8	曙	21	1.3	内浦	0	0.0
光	24	1.5	多治米	29	1.8	内海	1	0.1
引野	20	1.2	旭丘	17	1.0	常金丸	15	0.9
蔵王	26	1.6	有磨	7	0.4	網引	16	1.0
千田	34	2.1	福相	13	0.8	新市	20	1.2
御幸	65	4.0	山野	0	0.0	戸手	17	1.0
津之郷	13	0.8	広瀬	0	0.0	能登原	3	0.2
赤坂	14	0.9	加茂	38	2.3	千年	15	0.9
瀬戸	27	1.7	宜山	22	1.3	常石	6	0.4
熊野	9	0.6	駅家	52	3.2	山南	8	0.5
水呑	52	3.2	服部	1	0.1	神辺	44	2.7
箕島	9	0.6	桜丘	15	0.9	竹尋	8	0.5
高島	10	0.6	緑丘	46	2.8	御野	21	1.3
鞆	6	0.4	長浜	9	0.6	湯田	47	2.9
大津野	26	1.6	駅家東	22	1.3	中条	5	0.3
坪生	38	2.3	西深津	20	1.2	道上	34	2.1
春日	40	2.5	野々浜	13	0.8	無回答	53	3.2
						合計	1,631	100.0

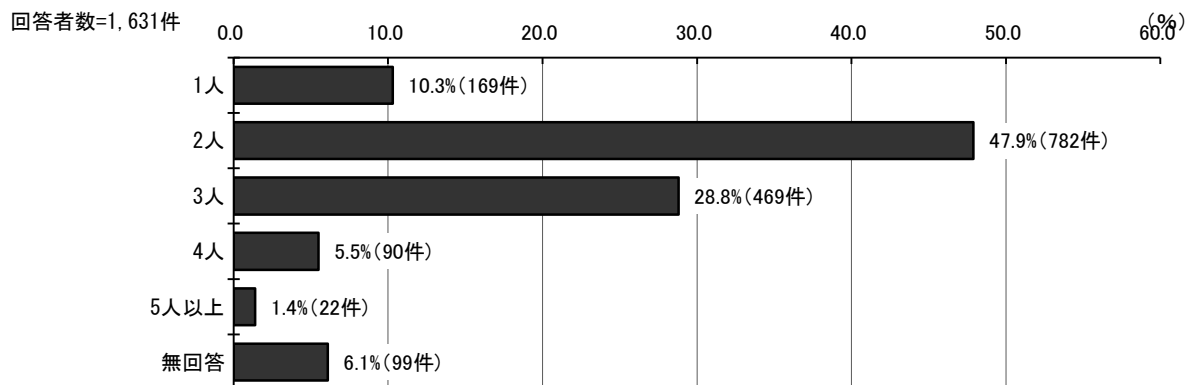
2 子どもと家族の状況について

問2 子どもの学年 (単回答)



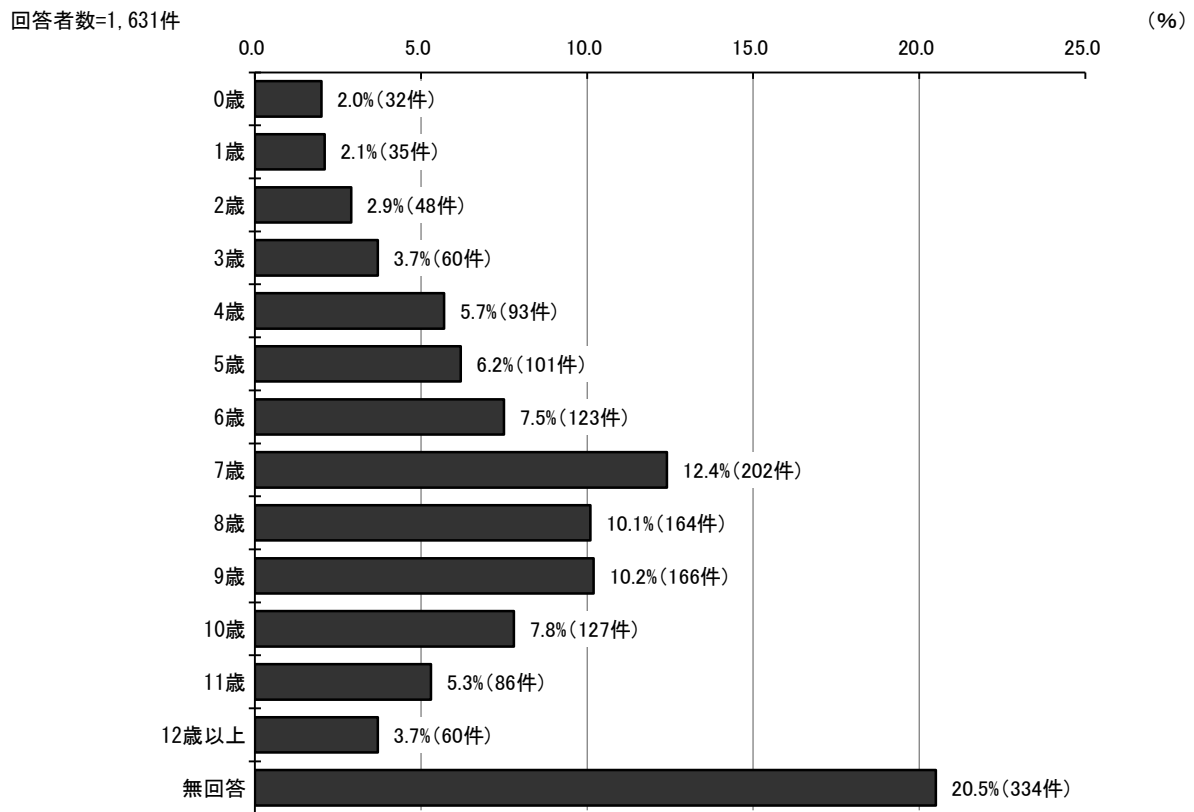
問3 子どものきょうだい数 (数字記入)

「2人」が47.9%で最も高くなっています。次いで「3人」が28.8%、「1人」が10.3%となっています。



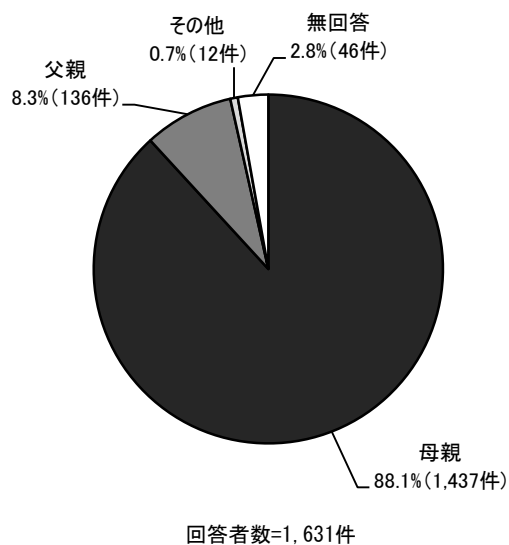
問3 末子の年齢 (数字記入)

「7歳」が12.4%で最も高くなっています。次いで「9歳」が10.2%、「8歳」が10.1%となっています。



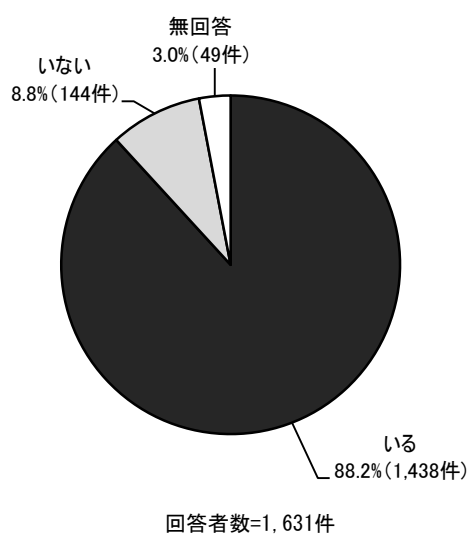
問4 調査票の回答者 (単回答)

「母親」が88.1%、「父親」が8.3%となっています。



問5 配偶者の有無 (単回答)

「いる」が88.2%、「いない」が8.8%となっています。



<問5と世帯の収入別 (問8) とのクロス集計>

世帯の年収が200万円未満の世帯の約3分の2が配偶者のいない世帯となっています。

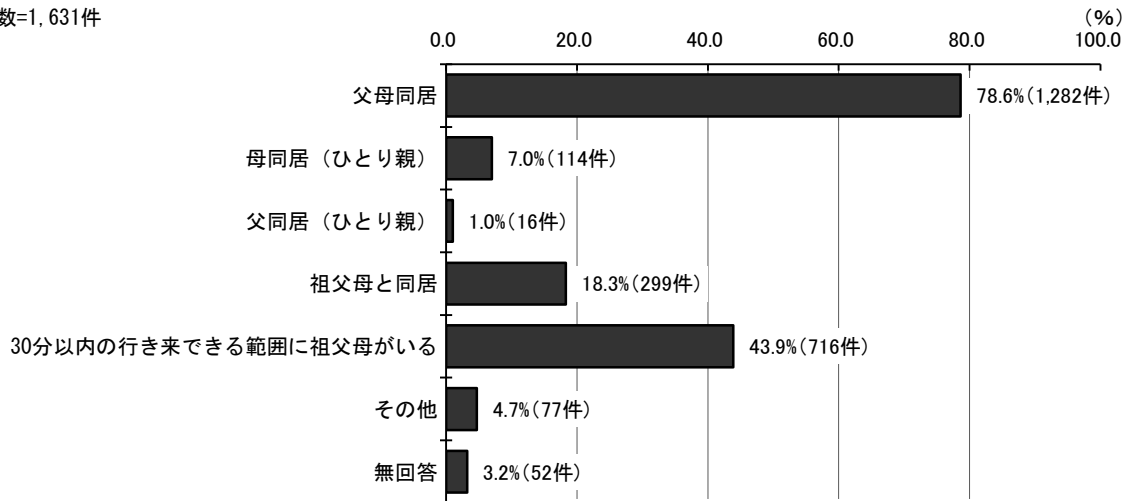
区分	全体	いる	いない	無回答
合計	1,631 100.0	1,438 88.2	144 8.8	49 3.0
200万円未満	94 100.0	33 35.1	60 63.8	1 1.1
200～400万円未満	316 100.0	265 83.9	51 16.1	- -
400～600万円未満	573 100.0	548 95.6	24 4.2	1 0.2
600～800万円未満	313 100.0	307 98.1	5 1.6	1 0.3
800万円以上	229 100.0	227 99.1	1 0.4	1 0.4

上段: 回答者数 下段: %

問6 同居の家族 (複数回答)

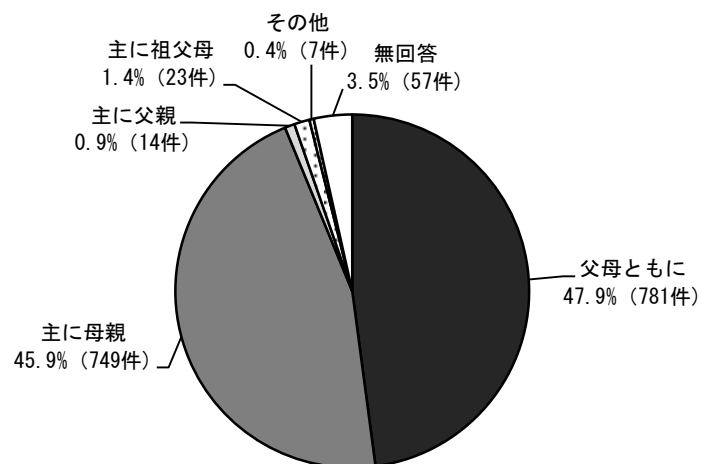
「父母同居」が78.6%で最も高くなっています。次いで「30分以内の行き来できる範囲に祖父母がいる」が43.9%、「祖父母と同居」が18.3%となっています。

回答者数=1,631件



問7 子育てを主に行っている方 (単回答)

「父母ともに」が47.9%、「主に母親」が45.9%で高くなっています。

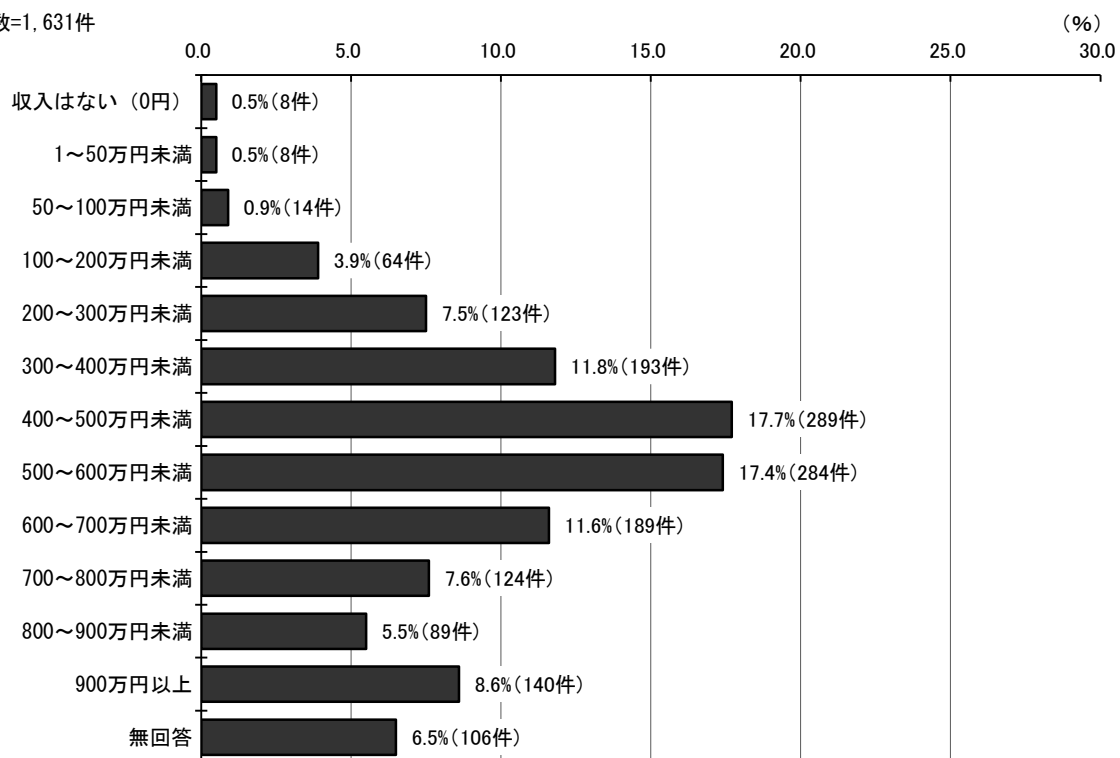


回答者数=1,631件

問8 世帯全員の合計年収 (単回答)

「400～500万円未満」が17.7%で最も高くなっています。次いで「500～600万円未満」が17.4%、「300～400万円未満」が11.8%となっています。

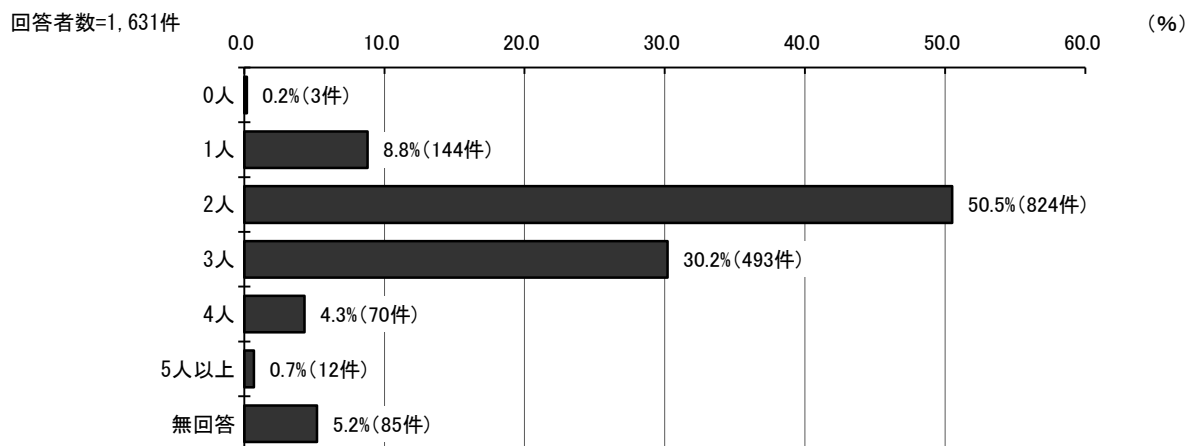
回答者数=1,631件



3 希望する子どもの人数について

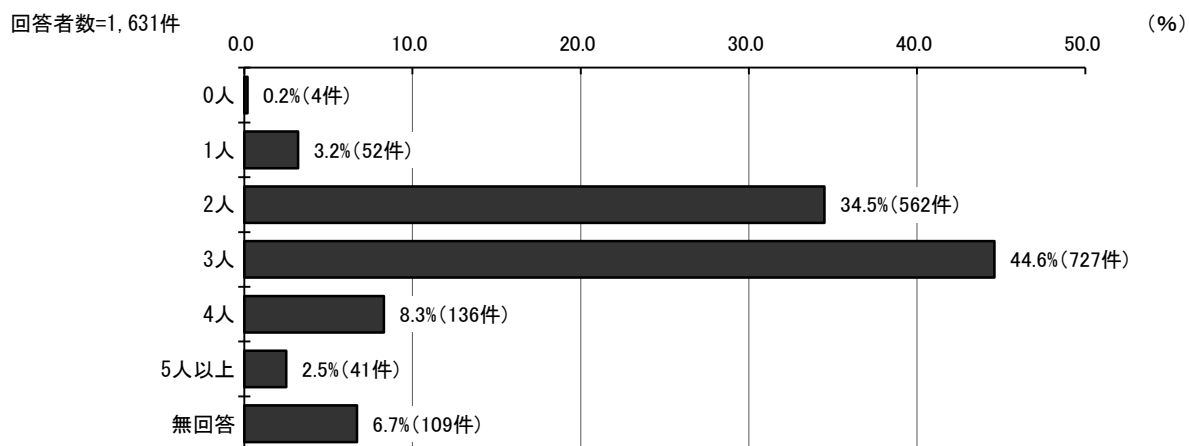
問9① 現実的に希望する子どもの人数 (数字記入)

「2人」が50.5%で最も高くなっています。次いで「3人」が30.2%、「1人」が8.8%となっています。



問9② 理想の子どもの人数 (数字記入)

「3人」が44.6%で最も高くなっています。次いで「2人」が34.5%、「4人」が8.3%となっています。

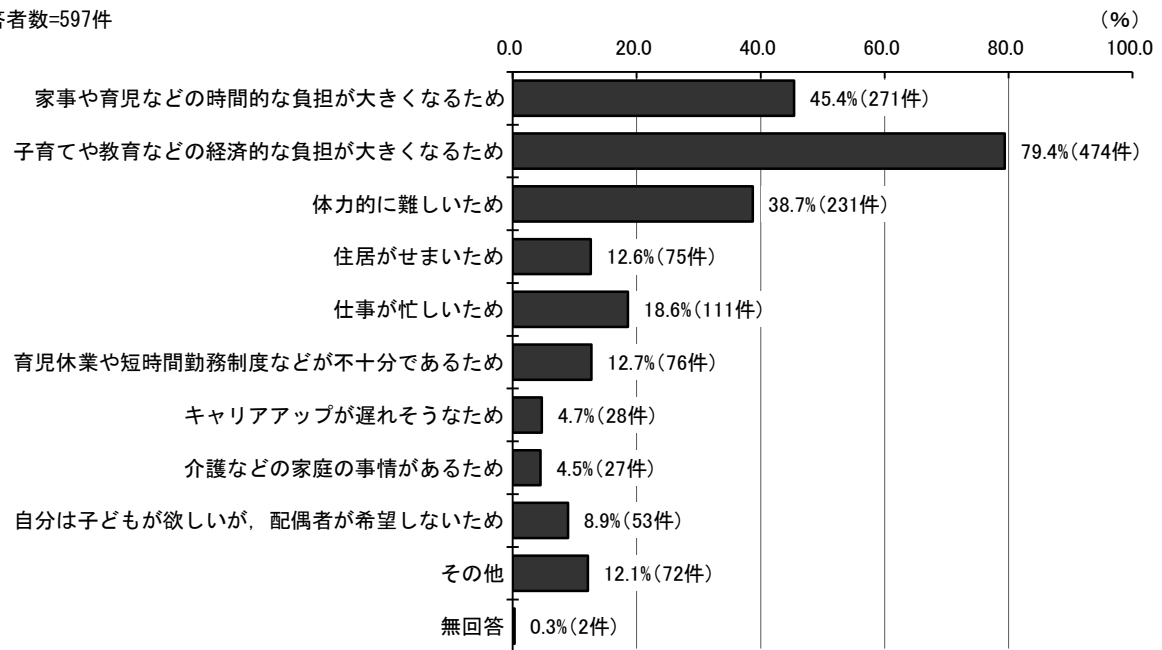


問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる方を対象とした設問

問9-1 子どもの人数に現実と理想で差がある場合、その理由（複数回答）

「子育てや教育などの経済的な負担が大きくなるため」が79.4%で最も高くなっています。次いで「家事や育児などの時間的な負担が大きくなるため」が45.4%、「体力的に難しいため」が38.7%となっています。

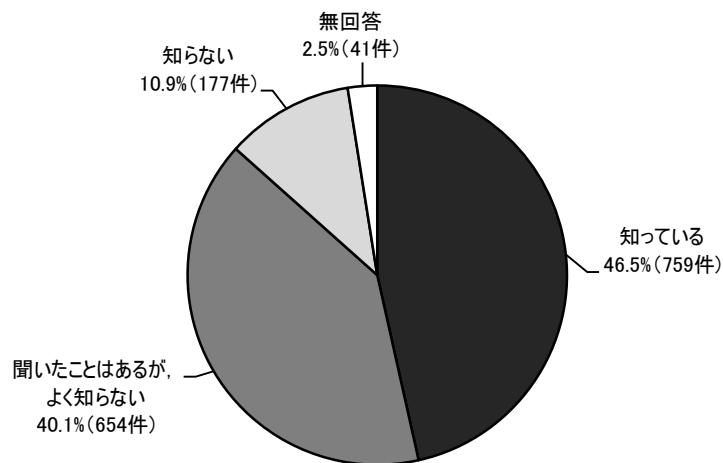
回答者数=597件



4 福山ネウボラについて

問10 「福山ネウボラ」の認知度（単回答）

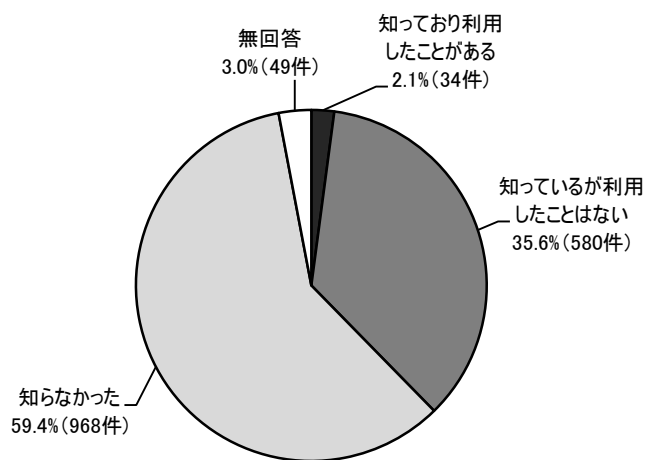
「知っている」が46.5%で最も高くなっています。次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が40.1%となっています。



回答者数=1,631件

問11 ネウボラ相談窓口「あのね」の認知度（単回答）

「知っており利用したことがある」、「知っているが利用したことはない」を合わせた「知っている」割合は37.7%となっています。



回答者数=1,631件

<問11と調査票の回答者（問4）とのクロス集計>

母親で約6割、父親で約7割が「知らなかった」としています。

区分	全体	知っており利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らなかった	無回答
合計	1,631 100.0	34 2.1	580 35.6	968 59.4	49 3.0
母親	1,437 100.0	30 2.1	533 37.1	832 57.9	42 2.9
父親	136 100.0	2 1.5	35 25.7	96 70.6	3 2.2

上段:回答者数 下段:%

<問11と子どもの学年（問2）とのクロス集計>

子どもの学年が高いほど、「知らなかった」が高い傾向にあります。

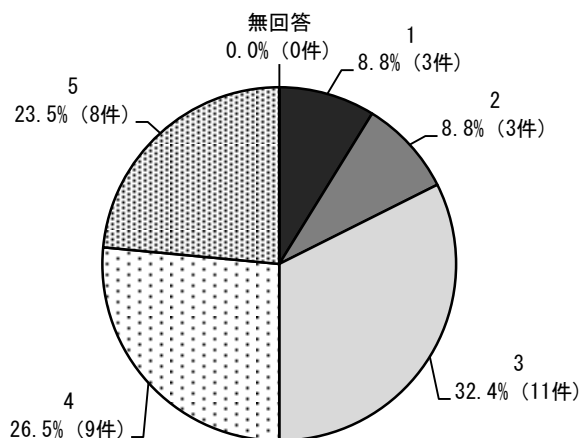
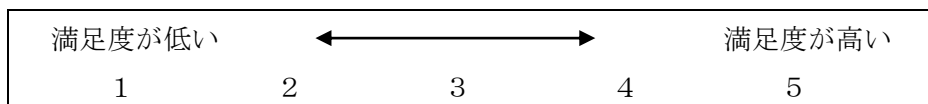
区分	全体	知っており利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らなかった	無回答
合計	1,631 100.0	34 2.1	580 35.6	968 59.4	49 3.0
1年生	242 100.0	10 4.1	106 43.8	120 49.6	6 2.5
2年生	265 100.0	6 2.3	107 40.4	146 55.1	6 2.3
3年生	220 100.0	6 2.7	87 39.5	119 54.1	8 3.6
4年生	249 100.0	3 1.2	90 36.1	147 59.0	9 3.6
5年生	227 100.0	2 0.9	63 27.8	154 67.8	8 3.5
6年生	209 100.0	2 1.0	64 30.6	139 66.5	4 1.9

上段:回答者数 下段:%

問 1 1 で「 1 . 知っており利用したことがある」に○をつけた方を対象とした設問

問 1 1 - 1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度 (単回答)

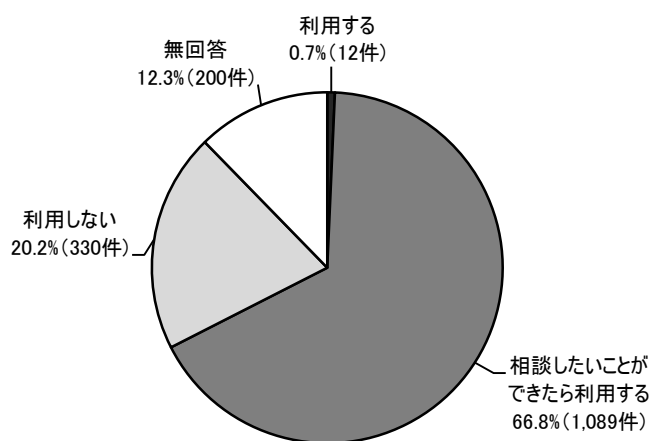
「3」が32.4%で最も高くなっています。次いで「4」が26.5%、「5」が23.5%となっています。



回答者数=34件

問 1 2 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用意向 (単回答)

「相談したいことができたなら利用する」が66.8%で最も高くなっています。



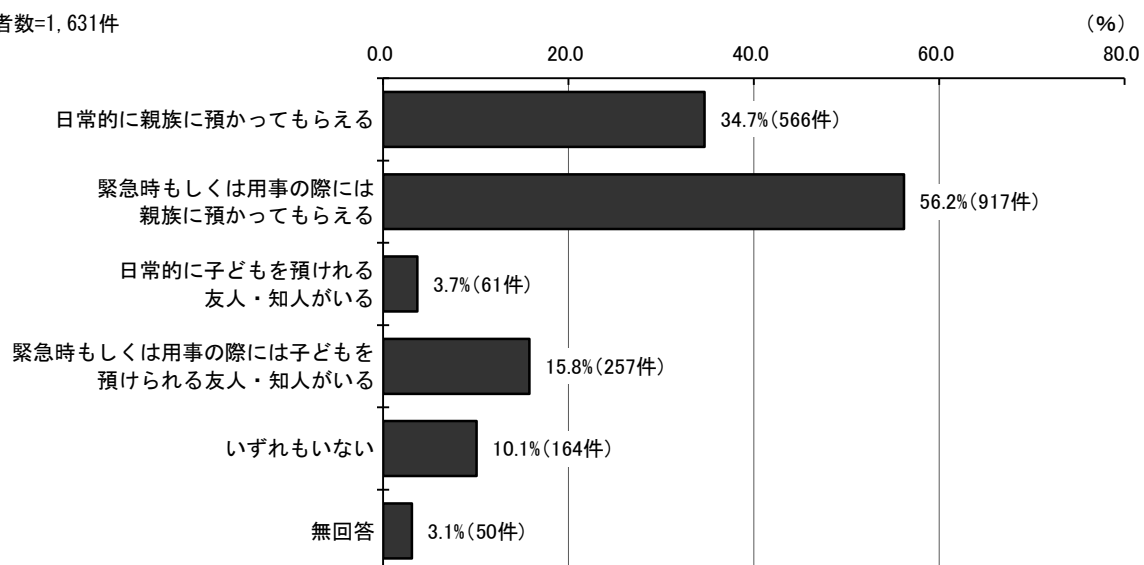
回答者数=1,631件

5 子どもが育つ環境について

問13 日頃、子どもを預かってもらえる人の有無（複数回答）

「緊急時もしくは用事の際には親族に預かってもらえる」が56.2%で最も高くなっています。次いで「日常的に親族に預かってもらえる」が34.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が15.8%となっています。

回答者数=1,631件

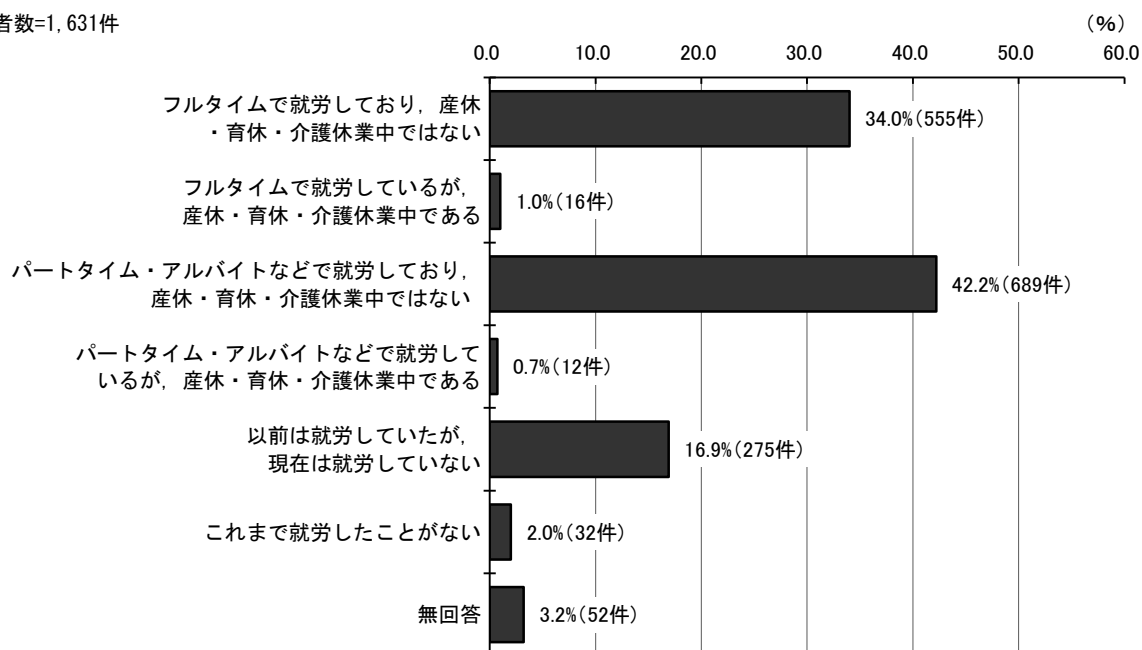


6 保護者の就労状況について

問14 子育てを主に行っている方の就労状況 (単回答)

「パートタイム・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が42.2%で最も高くなっています。次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.9%となっています。

回答者数=1,631件



問14で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「3. パートタイム・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」に○をつけた方を対象とした設問
問14-1 就労日数, 1日の就労時間の開始時刻, 終了時刻 (数字記入)

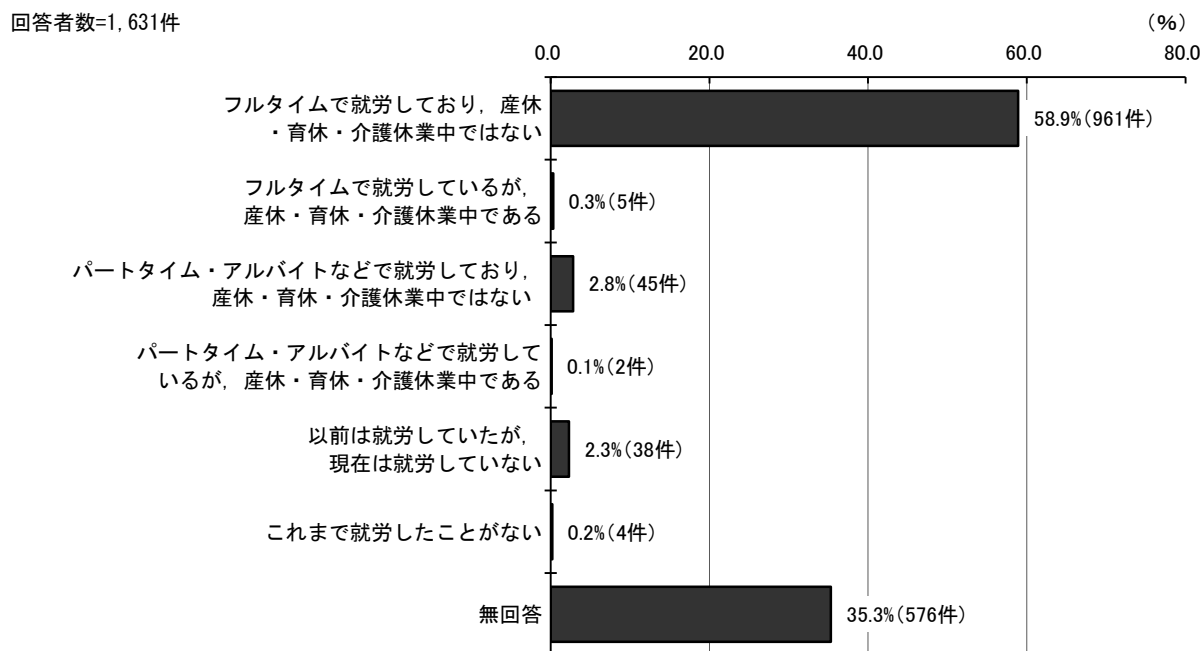
区分	平均開始時刻	平均終了時刻
平日	8時53分	17時37分
土曜日	8時56分	15時48分

週当たり平均就労日数
4.9日

子育てを行っている方がお二方いる方を対象とした設問

問 1 5 もう一方の就労状況 (単回答)

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が58.9%で最も高くなっています。



問 1 5 で「 1 . フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「 3 . パートタイム・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」に○をつけた方を対象とした設問

問 1 5 - 1 就労日数, 1日の就労時間の開始時刻, 終了時刻 (数字記入)

区分	平均開始時刻	平均終了時刻
平日	8時17分	17時44分
土曜日	10時 7分	17時19分

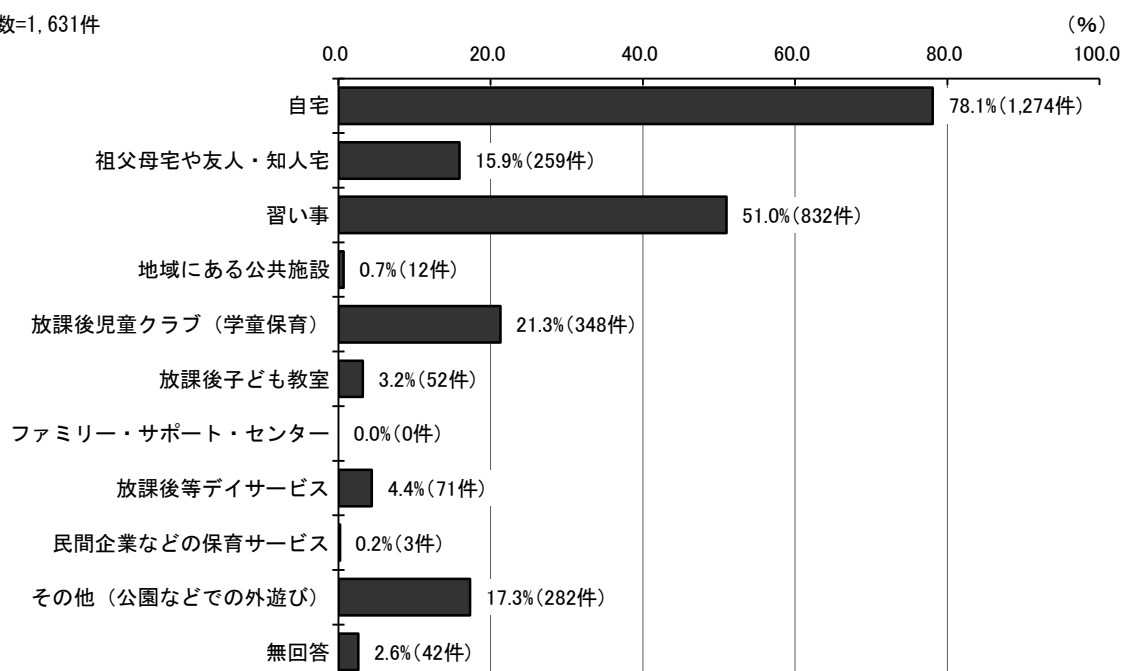
週当たり平均就労日数
5.4日

7 子どもの、現在の放課後(平日の小学校終業後)の過ごし方について

問16 現在、放課後の時間を過ごしている場所(複数回答)

「自宅」が78.1%で最も高くなっています。次いで「習い事(音楽教室, スポーツクラブ, 学習塾など)」が51.0%, 「放課後児童クラブ(学童保育)」が21.3%となっています。

回答者数=1,631件

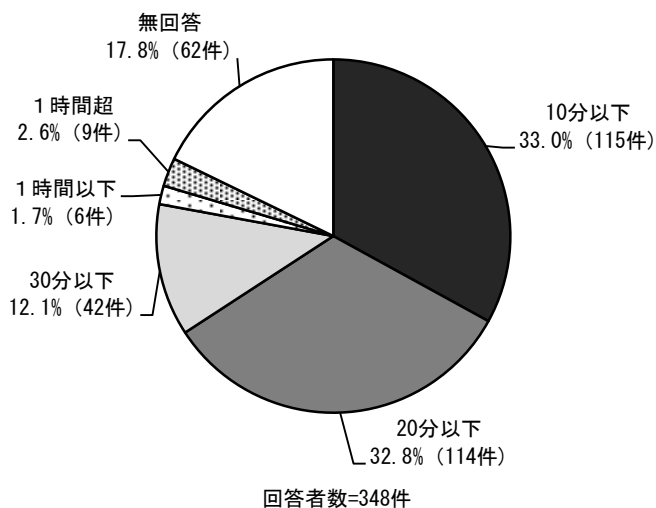


場所	週当たり希望平均日数
自宅	4.2日
祖父母宅や友人・知人宅	2.8日
習い事	2.6日
地域にある公共施設	1.3日
放課後児童クラブ(学童保育)	4.5日
放課後子ども教室	1.6日
ファミリー・サポート・センター	-
放課後等デイサービス	3.0日
民間企業などの保育サービス	1.0日
その他(公園などでの外遊び)	2.4日

問16で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけ、お子さんを迎えに行かれている方を対象とした設問

問16-1 仕事先から放課後児童クラブまでの所要時間（数字記入）

「10分以下」が33.0%、「20分以下」が32.8%で高くなっています。次いで「30分以下」が12.1%となっています。

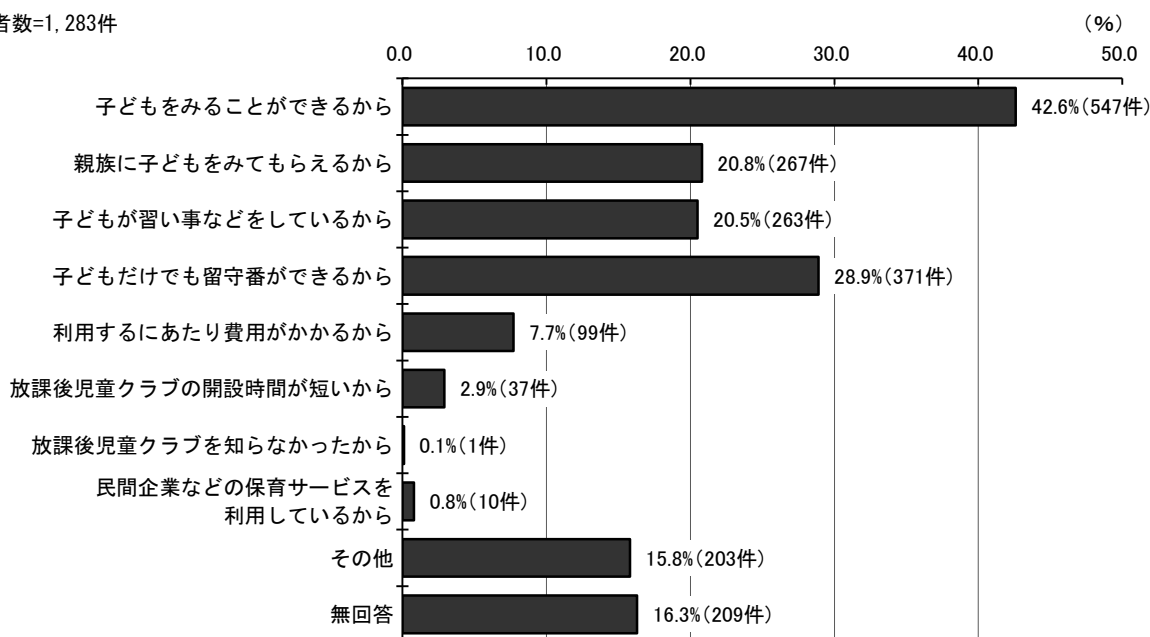


問16で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」以外に○をつけた方を対象とした設問

問16-2 放課後児童クラブを利用していない理由（複数回答）

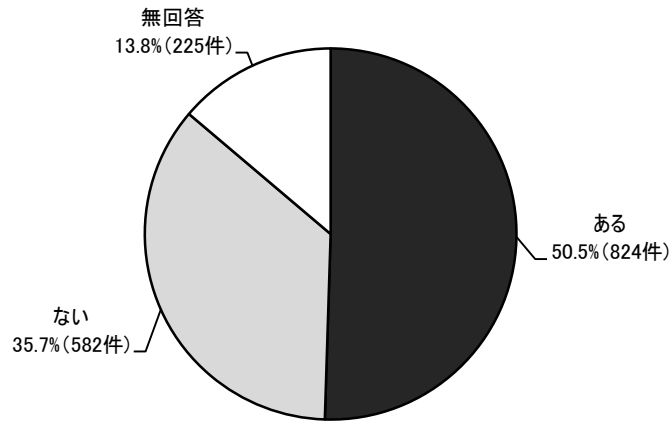
「子どもをみることができるから」が42.6%で最も高くなっています。次いで「子どもだけでも留守番ができるから」が28.9%、「親族に子どもをみてもらえるから」が20.8%となっています。

回答者数=1,283件



問 1 6 - 3 過去の放課後児童クラブの利用状況 (単回答)

「ある」が50.5%となっています。

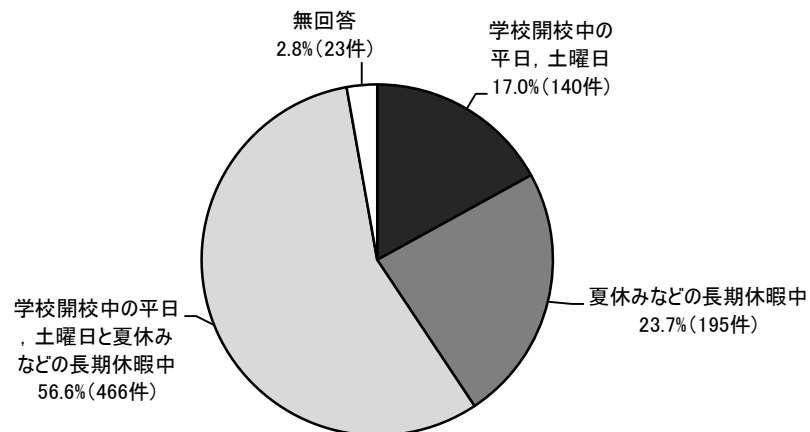


回答者数=1,631件

問 1 6 - 3 で「1. ある」に○をつけた方を対象とした設問

問 1 6 - 4 利用したことがある期間 (単回答)

「学校開校中の平日，土曜日と夏休みなどの長期休暇中」が56.6%で最も高くなっています。



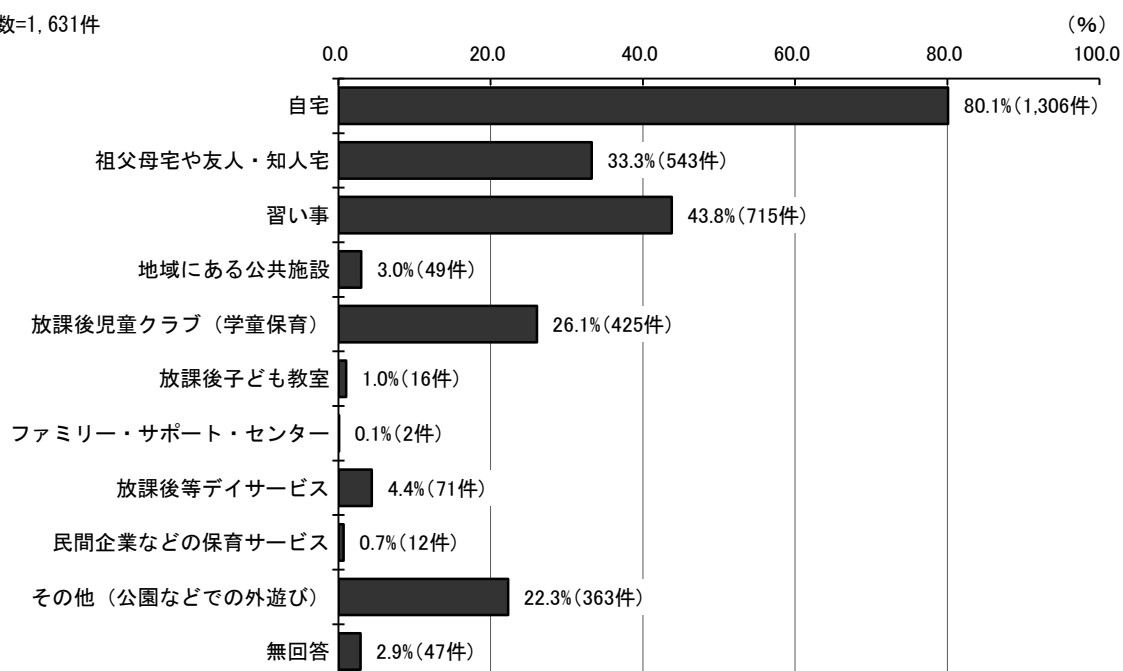
回答者数=824件

8 子どもの夏休みなどの長期休暇中の過ごし方について

問 1 7 夏休みなどの長期休暇中の時間を過ごしている場所 (複数回答)

「自宅」が80.1%で最も高くなっています。次いで「習い事 (音楽教室, スポーツクラブ, 学習塾など)」が43.8%, 「祖父母宅や友人・知人宅」が33.3%となっています。

回答者数=1,631件



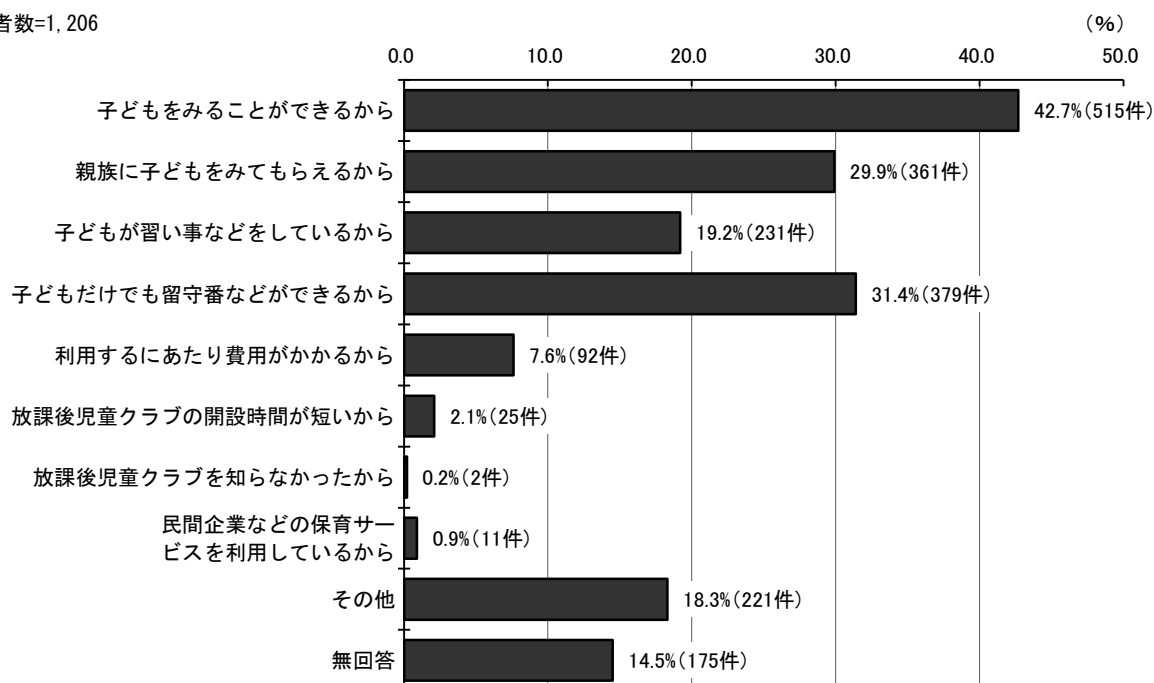
場所	週当たり希望平均日数
自宅	4.9 日
祖父母宅や友人・知人宅	2.8 日
習い事	2.9 日
地域にある公共施設	1.3 日
放課後児童クラブ (学童保育)	4.6 日
放課後子ども教室	2.2 日
ファミリー・サポート・センター	-
放課後等デイサービス	3.3 日
民間企業などの保育サービス	4.4 日
その他 (公園などでの外遊び)	3.0 日

問 1 7で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」以外に○をつけた方を対象とした設問

問 1 7-1 夏休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブを利用していない理由（複数回答）

「子どもをみることができるから」が32.9%で最も高くなっています。次いで「子どもだけでも留守番などができるから」が24.0%、「親族に子どもをみてもらえるから」が23.5%となっています。

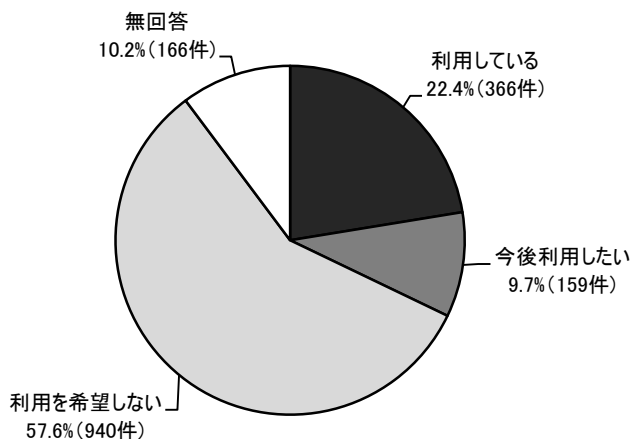
回答者数=1,206



9 福山市の放課後児童クラブについて

問18 放課後児童クラブの利用状況（希望）（単回答）

「利用を希望しない」が57.6%で最も高くなっています。



回答者数=1,631件

区分	希望する平均 開始時刻	希望する平均 終了時刻
学校開校期間の平日		17時49分
夏休みなど長期休暇中の平日	8時13分	17時37分
土曜日	8時5分	17時39分

<問18と子どもの学年（問2）とのクロス集計>

利用状況は、1年生をピークに高学年になるにつれて減少しています。今後の利用希望は、低学年も高学年も変わらず一定数のニーズがあります。

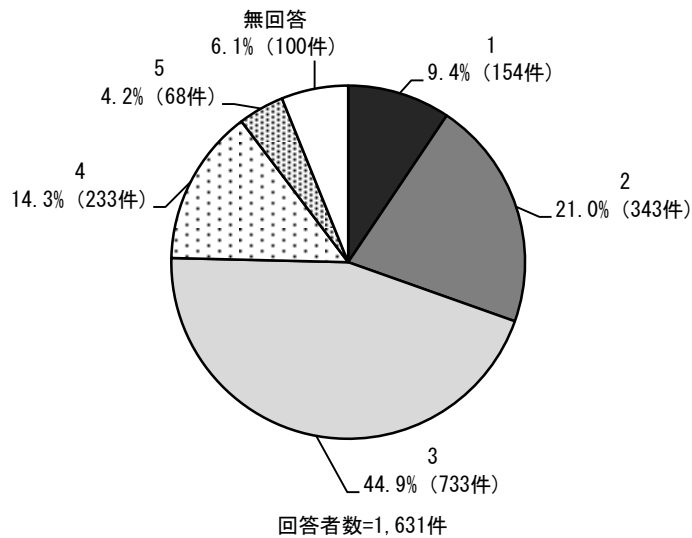
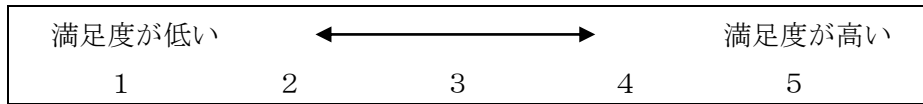
区分	全体	利用している	今後利用したい	利用を希望しない	無回答
合計	1,631 100.0	366 22.4	159 9.7	940 57.6	166 10.2
1年生	242 100.0	113 46.7	37 15.3	71 29.3	21 8.7
2年生	265 100.0	108 40.8	24 9.1	118 44.5	15 5.7
3年生	220 100.0	64 29.1	24 10.9	117 53.2	15 6.8
4年生	249 100.0	14 5.6	32 12.9	169 67.9	34 13.7
5年生	227 100.0	6 2.6	18 7.9	176 77.5	27 11.9
6年生	209 100.0	5 2.4	7 3.3	175 83.7	22 10.5

上段:回答者数 下段:%

10 子育て全般について

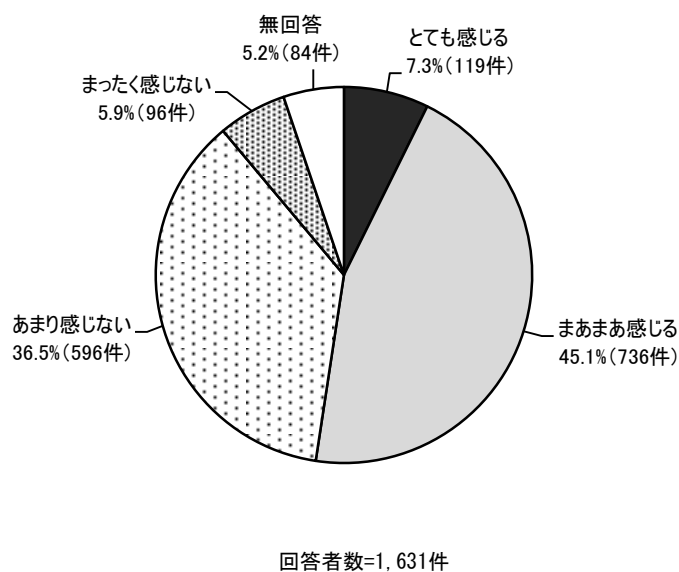
問19 地域における子育ての環境や支援への満足度 (単回答)

「3」が44.9%で最も高くなっています。次いで「2」が21.0%、「4」が14.3%となっています。



問20 子育てが地域で支えられていると感じること (単回答)

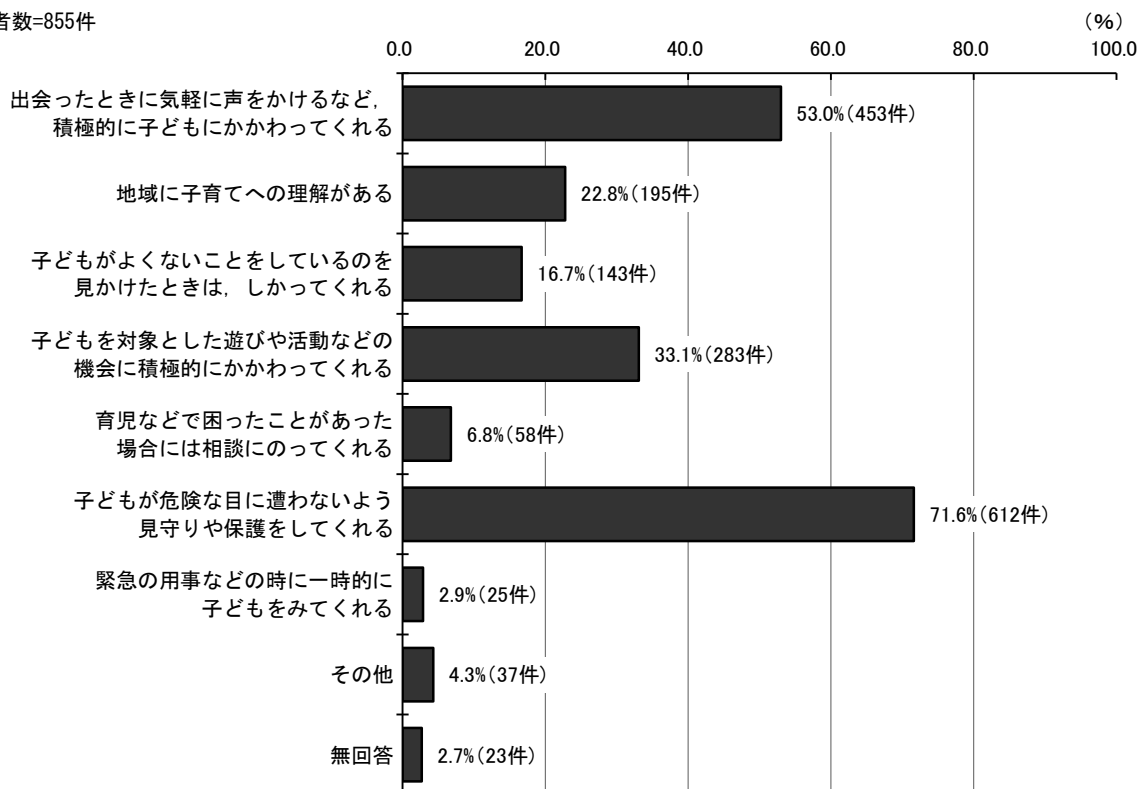
「まあまあ感じる」が45.1%で最も高くなっています。次いで「あまり感じない」が36.5%、「とても感じる」が7.3%となっています。



問20で「1. とても感じる」または「2. まあまあ感じる」に○をした方を対象とした設問
 問20-1 支えになっていると感じること (複数回答)

「子どもが危険な目に遭わないよう見守りや保護をしてくれる」が71.6%で最も高くなっています。次いで「出会ったときに気軽に声をかけるなど、積極的に子どもにかかわってくれる」が53.0%、「子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的ににかかわってくれる」が33.1%となっています。

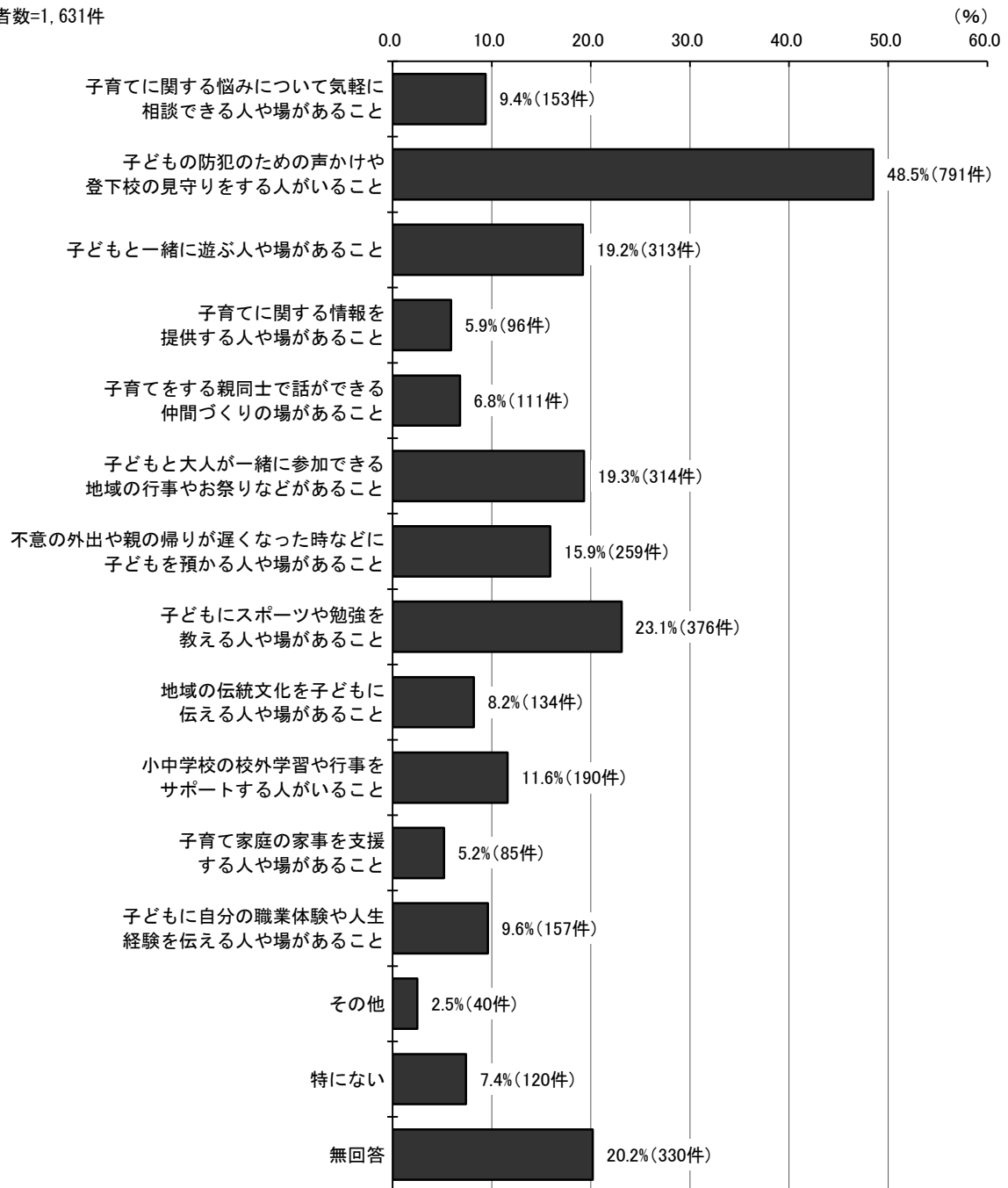
回答者数=855件



問 2 1 地域に期待する子育て支援（複数回答）

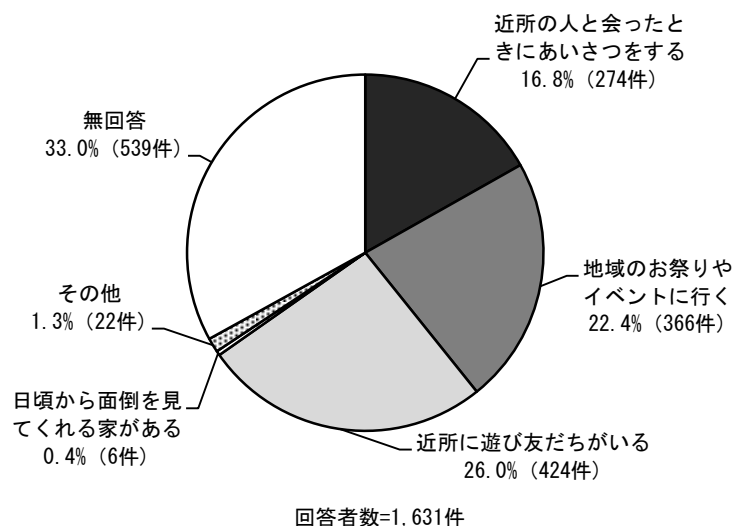
「子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること」が48.5%で最も高くなっています。次いで「子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること」が23.1%、「子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること」が19.3%となっています。

回答者数=1,631件



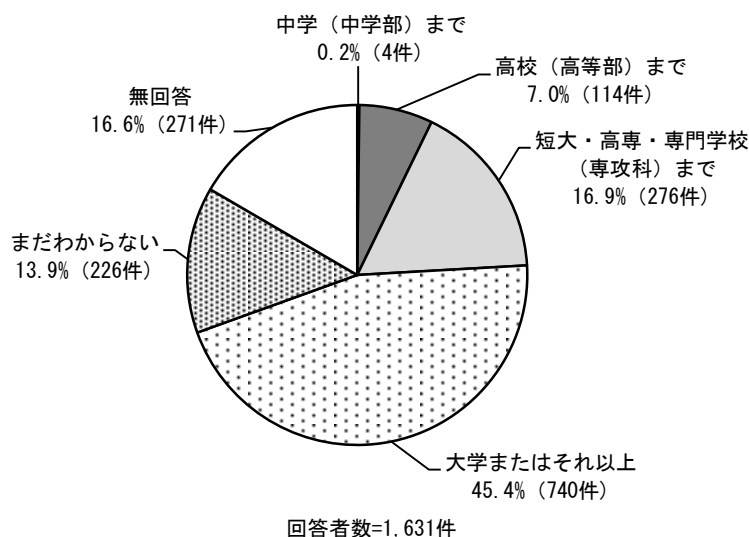
問 2 2 子どもの地域との関わり (単回答)

「近所に遊び友だちがいる」が26.0%で最も高くなっています。次いで「地域のお祭りやイベントに行く」が22.4%、「近所の人と会ったときにあいさつをする」が16.8%となっています。



問 2 3 保護者が期待する子どもの将来の進路 (単回答)

「大学またはそれ以上」が45.4%で最も高くなっています。次いで「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が16.9%、「まだわからない」が13.9%となっています。

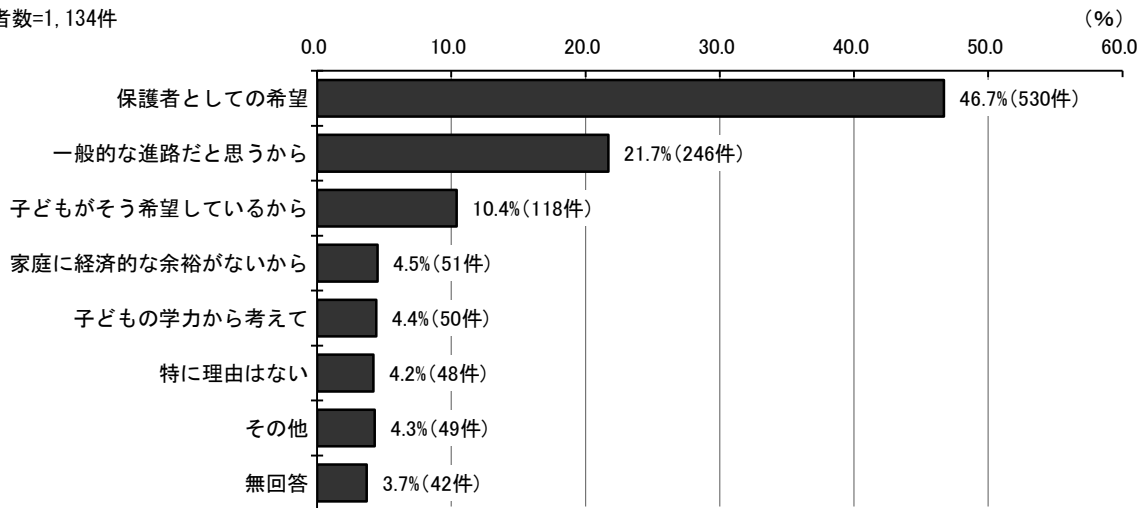


問 2 3 で「 1 」～「 4 」のまだわからない以外に○をつけた方を対象とした設問

問 2 3-1 その理由 (単回答)

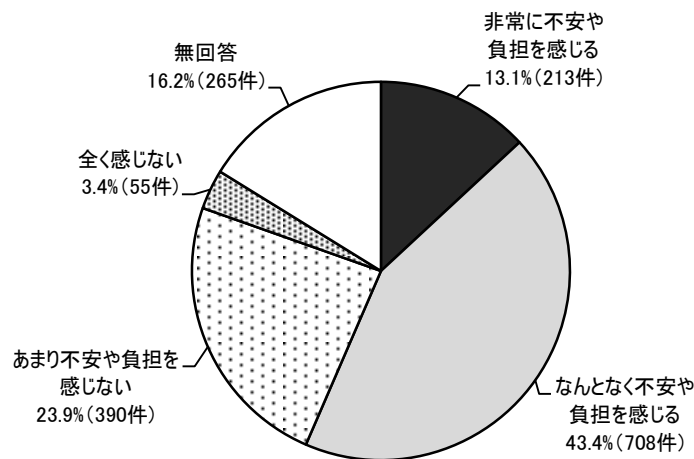
「保護者としての希望」が46.7%で最も高くなっています。次いで「一般的な進路だと思うから」が21.7%、「子どもがそう希望しているから」が10.4%となっています。

回答者数=1,134件



問 2 4 子育てに関しての不安や負担などを感じたこと (単回答)

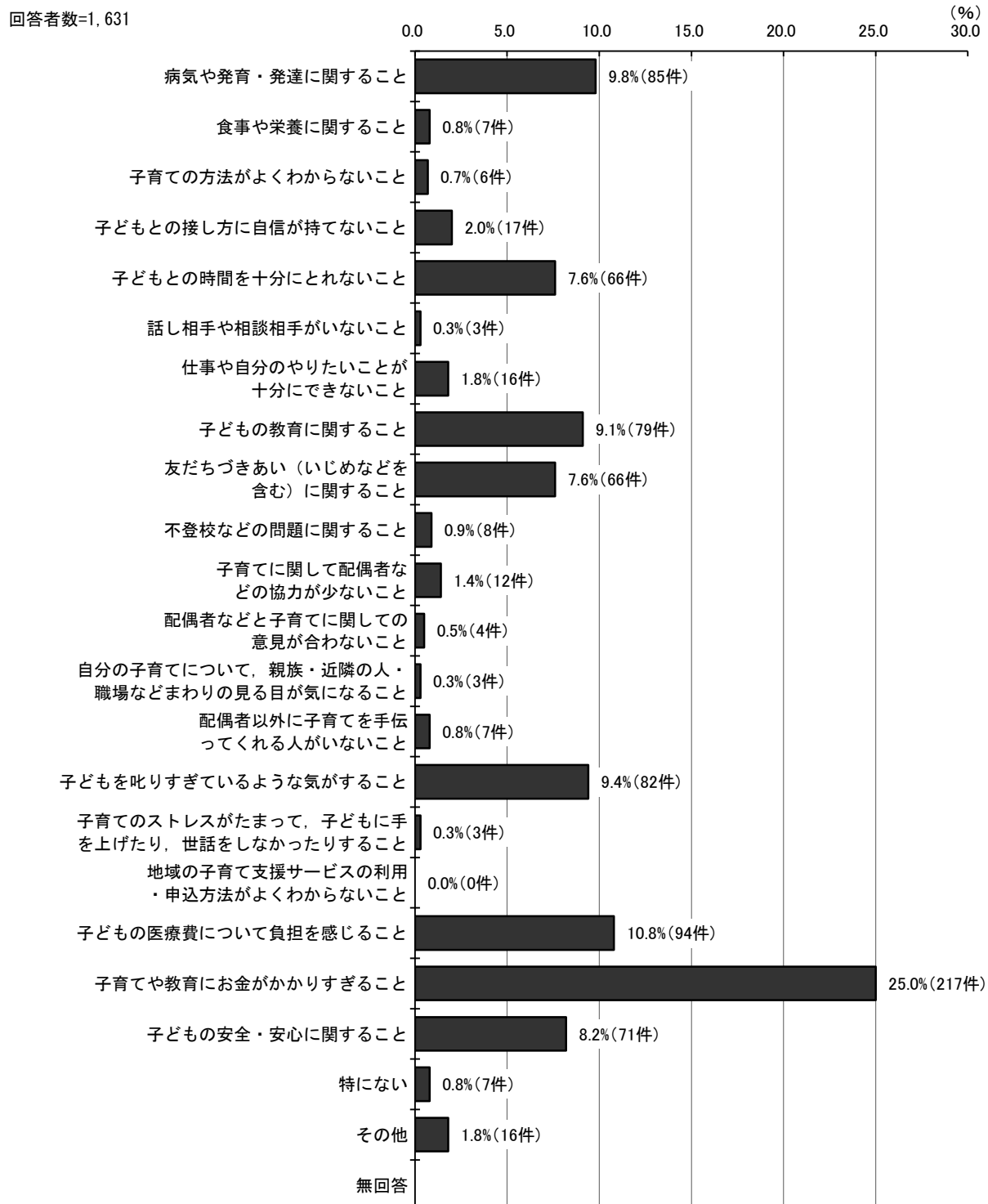
「なんとなく不安や負担を感じる」が43.4%で最も高くなっています。次いで「あまり不安や負担を感じない」が23.9%、「非常に不安や負担を感じる」が13.1%となっています。



回答者数=1,631件

問 2 5 子育てに関してもっとも悩んでいることや気になること (単回答)

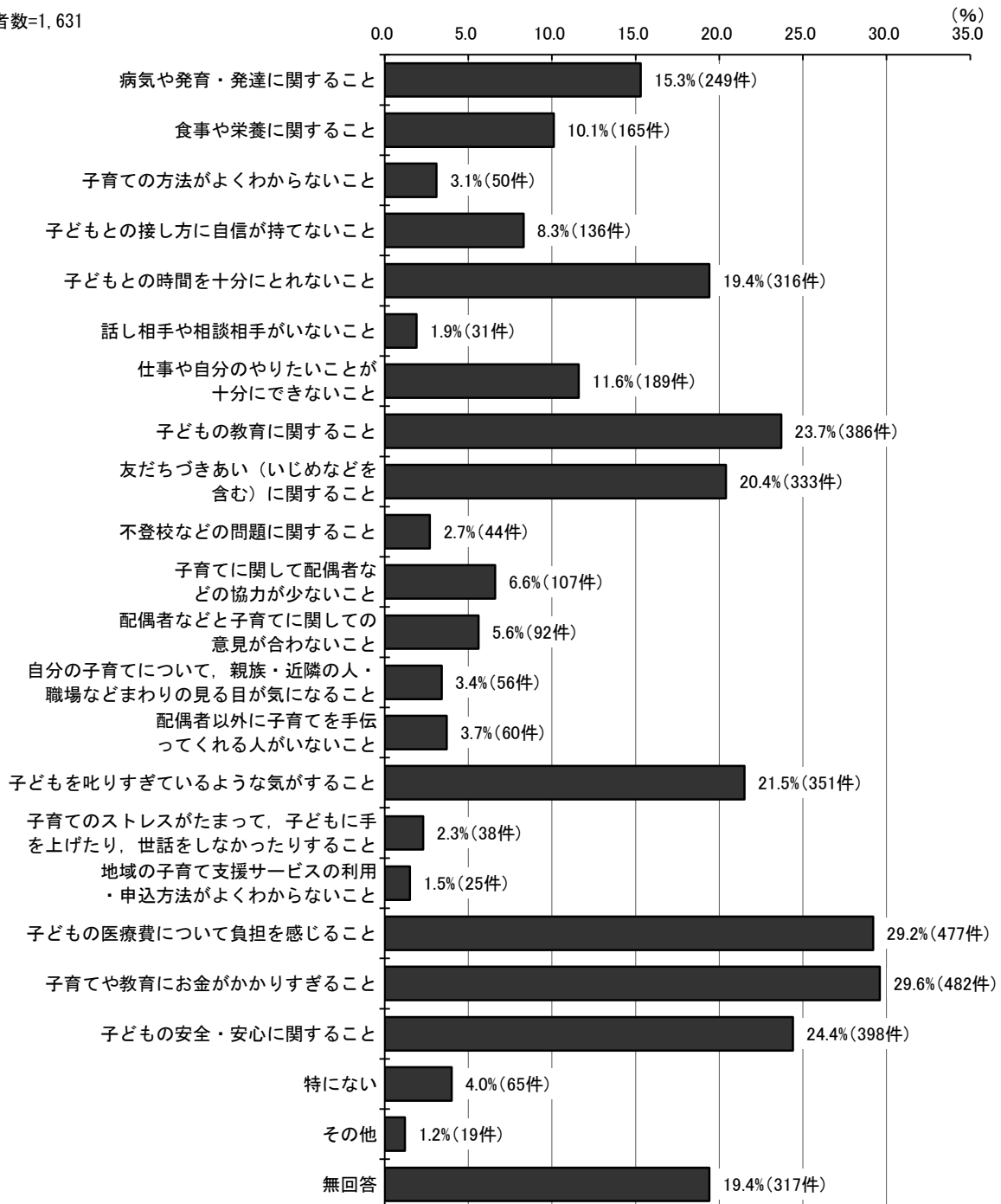
「子育てや教育にお金がかかりすぎること」が25.0%で最も高くなっています。次いで「子どもの医療費について負担を感じること」が10.8%、「病気や発育・発達に関すること」が9.8%となっています。



問 2 5 子育てに関して日常悩んでいること、または気になること（複数回答）

「子育てや教育にお金がかかりすぎること」が29.6%で最も高くなっています。次いで「子どもの医療費について負担を感じること」が29.2%、「子どもの安全・安心に関すること」が24.4%となっています。

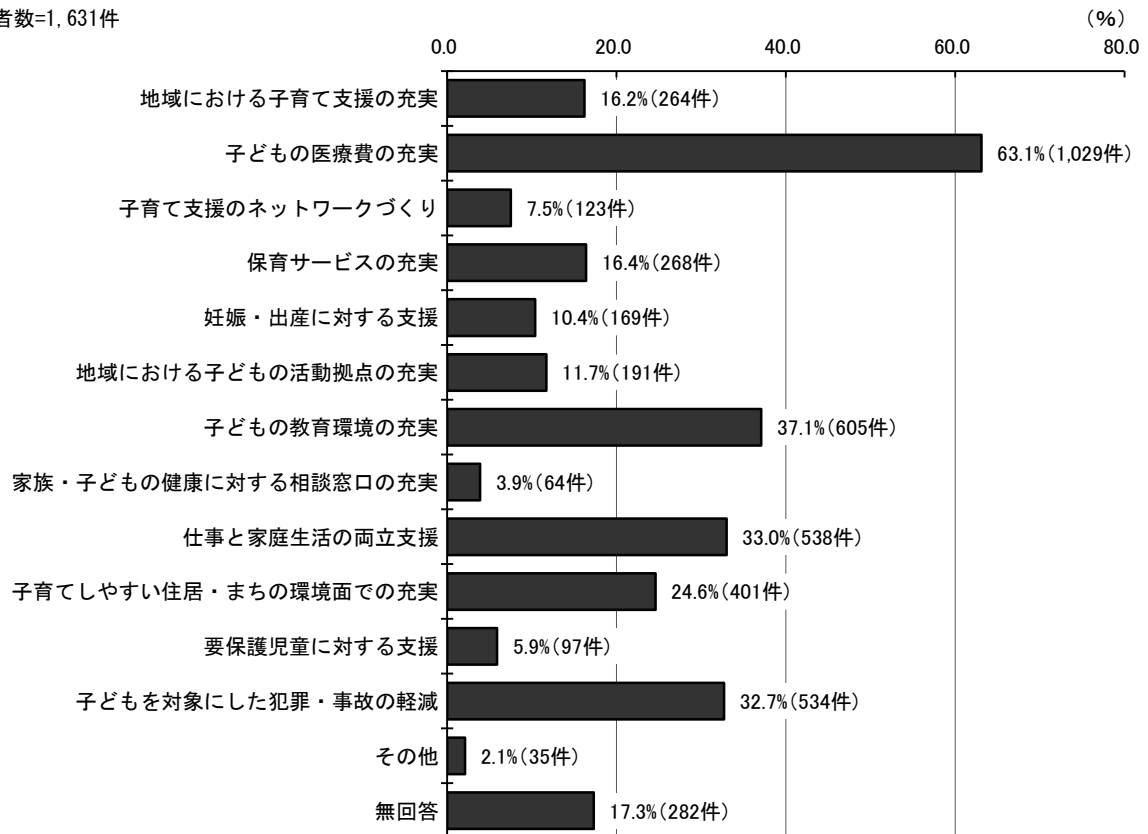
回答者数=1,631



問26 子育てをする中で、有効な支援・対策と感ずること（複数回答）

「子どもの医療費の充実」が63.1%で最も高くなっています。次いで「子どもの教育環境の充実」が37.1%、「仕事と家庭生活の両立支援」が33.0%となっています。

回答者数=1,631件



問27 自由意見

医療費や学校、その他子育てに関する様々な意見が寄せられています。

自由意見	意見数
医療費について (子どもの医療費の軽減・無償化, 期間延長に対する意見・要望など)	145
学校について (エアコン・トイレ・校舎の整備, 給食, 教員人材に関する意見・要望など)	112
学童保育について (時間延長, 対象学年, 子ども食堂・放課後児童クラブの充実に関する意見・要望など)	94
経済的不安について (子どもの教育費や家計についての悩み)	59
公園・遊び場について (屋内の遊び場, 外遊びの機会づくり, 近場への公園の整備などに対する意見・要望など)	58
保育所について (保育所への入所しやすさ, 一時保育の充実, 保育士の待遇, 施設設備, 保育料などに対する意見・要望など)	39
地域の子育て環境 (地域, 学校の見守り, 集いの場・子ども同士の交流機会, 子育て環境の充実への意見・要望)	36
交通安全・防犯について (通学路の安全の確保, 交通の便, 防犯などに関する意見・要望など)	32
イベントについて (各種行事における親の負担, 子ども会への参加に関する意見・要望など)	24
相談について (相談の場, 支援体制, 相談したい内容などに関する意見・要望など)	23
障がい福祉・療育について (障がい児の学校に関する事, 健診などに関する意見・要望など)	22
その他 (市政への感謝, 住まいの充実, 子育て支援全般の充実など)	20
医療・健診について (予防接種の補助や通知, 救急医療に関する事, 子連れや妊婦健診に関する意見・要望など)	17
公共施設について (スポーツ施設, 美術館, 図書館, 公民館などの利便, 設備整備に関する意見・要望など)	15
支援制度 (就労支援, 育休期間, 育児手当に対する意見・要望など)	13
仕事と子育ての両立について (職場環境の改善, 平日イベントへの参加, 父親の育児参加などに関する意見・要望など)	12
預かりの場について (預けられない, 休日, 長期休暇に預けられる体制などに関する意見・要望など)	11
出産者への支援について (ひとり親や高齢出産者に向けた支援の充実への意見・要望など)	11
情報提供について (広報・ホームページ等の情報のわかりやすさ, 制度やサービスの周知に関する意見・要望など)	10
ネウボラについて (わかりにくい, 伝わりにくい, 覚えにくいなどネウボラの理解への意見・要望など)	10
アンケートについて (アンケート内容に関する意見・要望など)	6
病児・病後児保育について (預けられない, 少ないなど病児・病後児保育の充実に関する意見・要望など)	5
駐車場について (公園, 遊び場, 保育所の駐車場に関する意見・要望など)	2

参考資料 (実施調査票)



福山市

就学前児童用

子ども・子育て支援に関するアンケート



ご回答にあたってのお願い

回答方法

- パソコンやスマートフォンからもご回答いただけます。

右のURL・QRコードから回答画面に移行します。

※パソコンやスマートフォンからご回答いただく場合

アンケート用紙はご返送いただく必要はありません。

URL

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/koho-detail19/koho-201812/132617.html>

QRコード



アンケート用紙の返送

- ご記入いただいたアンケート用紙は、**2018年(平成30年)12月25日(火)までに**

同封の返信用封筒により、切手をはらずにそのままご投函ください。

封筒・アンケート用紙への名前の記入は不要です。

問合せ先

福山市 保健福祉局 児童部 ネウボラ推進課

電話：084-928-1053

E-mail：neuvola-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp



はらのまち福山
イメージキャラクター
「ロー」

1 お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 東	2. 西	3. 南	4. 豊	5. 川口
6. 手塚	7. 深津	8. 祐徳	9. 炭	10. 旭
11. 光	12. 引野	13. 蔵王	14. 千田	15. 御幸
16. 津之郷	17. 新坂	18. 新戸	19. 能野	20. 水西
21. 箕島	22. 高徳	23. 朝	24. 大津野	25. 吹生
26. 春日	27. 神岡	28. 本郷	29. 栗村	30. 今津
31. 松永	32. 柳津	33. 金江	34. 藤江	35. 伊勢丘
36. 曙	37. 多治米	38. 旭丘	39. 有碧	40. 梅相
41. 山野	42. 広瀬	43. 加茂	44. 亘山	45. 新塚
46. 服部	47. 桜丘	48. 緑丘	49. 長浜	50. 新塚東
51. 西深津	52. 野々浜	53. 雲山	54. 久松台	55. 新庭
56. 山手	57. 日吉台	58. 川口東	59. 新塚西	60. 大谷台
61. 明玉台	62. 内溝	63. 内海	64. 筒倉丸	65. 扇引
66. 新市	67. 戸手	68. 能登原	69. 千年	70. 帯石
71. 山南	72. 神辺	73. 竹野	74. 津野	75. 瀬田
76. 中条	77. 道上			

⇒小学校区がわからない場合は住所をご記入ください

() 町 () 丁目・大字 (字) ()

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 お子さんの生まれた年月について、当てはまる年月1つに○をつけてください。

①年	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)					
②月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

問3 お子さんを含め、きょうだいはい何人いますか。() 内に数字をご記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の2018年(平成30年)12月1日現在の年齢をご記入ください。

きょうだい数() 人 末子の年齢() 歳

問4 このアンケートを回答する方はどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 このアンケートを回答する方の配偶者(夫または妻)はいいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問6 同居のご家族について、お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母同居 2. 母同居(ひとり親) 3. 父同居(ひとり親) 4. 祖父母と同居
5. 30分以内の行き来できる範囲に祖父母がいる 6. その他 ()

問7 お子さんの子育てを主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他 ()

問8 あなたの世帯全員の合計年収は次のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 収入はない(0円)
- 2. 1~50万円未満
- 3. 50~100万円未満
- 4. 100~200万円未満
- 5. 200~300万円未満
- 6. 300~400万円未満
- 7. 400~500万円未満
- 8. 500~600万円未満
- 9. 600~700万円未満
- 10. 700~800万円未満
- 11. 800~900万円未満
- 12. 900万円以上

3 希望する子どもの人数について

問9 あなたのご家庭で、現実的に希望する子どもの人数は何人ですか。また、理想の子ども的人数は何人ですか。①、②それぞれで()内に数字をご記入ください。

①現実的に希望する子どもの人数 () 人 ⇒ 人数が同じ場合 問10へ
②理想の子ども的人数 () 人

問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる方がいます。

問9-1 子どもの人数に現実と理想に差がある場合、その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 家事や子育てなどの時間的な負担が大きくなるため
- 2. 子育てや教育などの経済的な負担が大きくなるため
- 3. 体力的に難しいため
- 4. 住居がせまいため
- 5. 仕事が忙しいため
- 6. 育児休業や短時間勤務制度などが不十分であるため
- 7. キャリアアップが遅れそうのため
- 8. 介護などの家庭の事情があるため
- 9. 自分は子どもが欲しいが、配偶者が希望しないため
- 10. その他 ()

4 福山ネウボラについて

問 10 「福山ネウボラ」*を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 知らない

※ 福山ネウボラ…福山市の妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援制度です。

問 11 ネウボラ相談窓口「あのね」*を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある ⇒ 問11-1へ
2. 知っているが利用したことはない ⇒ 問12へ
3. 知らなかった

※ ネウボラ相談窓口「あのね」…市内12か所に開設している妊娠・出産・子育てに関する総合相談窓口で、専門の相談員に様々な相談ができます。

問11で1に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 12 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用する
2. 相談したいことができたら利用する ⇒ 問13へ
3. 利用しない ⇒ 問12-1へ

問12で3に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 利用しない理由をご記入ください。

問 13 福山市子育て支援アプリ「あのね育ナビ」を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある ⇒ 問13-1へ
2. 知っているが利用したことはない ⇒ 問14へ
3. 知らなかった

問13で1に○をつけた方にうかがいます。

問 13-1 「あのね育ナビ」の満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 14 子育てするうえで知りたい情報・充実してほしい内容などがありましたら、ご記入ください。

5 幼児教育・保育の無償化*について

※ 来年10月から、教育・保育事業を利用する3～5歳児(クラス)のすべての子どもと、保育事業を利用する0～2歳児(クラス)の住民非課税世帯の子どもについて、保育料を無償とする制度が検討されています。

問 15 幼児教育・保育が無償化された場合、教育・保育事業を利用したいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、14. 利用したいとは思わないの場合は、() 内に理由をご記入ください。

1. すでに教育・保育事業を利用しているが、別の教育・保育事業を利用したい ⇒ 問15-1へ
2. 教育・保育事業を利用していないが、無償化になるのなら利用したい
3. すでに教育・保育事業を利用しており、そのまま利用したい
4. 利用したいとは思わない(理由:) ⇒ 問16へ

問15で1または2に○をつけた方にうかがいます。
問 15-1 どのような教育・保育事業を利用したいと思いませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園*
2. 認定こども園** (教育部分の利用)
3. 保育所**
4. 認定こども園 (保育部分の利用)
5. 地域型保育事業 (小規模保育事業**、事業所内保育事業**、家庭型保育事業**、居宅訪問型保育事業**)
6. 就労先に併設された事業所内施設 (園内保育・企業主導型保育事業)
7. その他()
8. わからない

※1 幼稚園…保護者の就労などにかかわらず、3～5歳児に対して、幼児教育を提供する事業

※2 認定こども園…幼稚園と保育所が一体的になった施設で、保護者の就労などにかかわらず小学校就学前の子どもを預かり、昼過ぎまではすべての子どもに対し幼児教育を、保育が必要な子どもには、引き続き夕方ごろまで保育を提供する事業

※3 保育所…保護者の就労などで家庭での保育が困難な場合に、0～5歳児に対して、保育を行う事業

※4 小規模保育事業…0～2歳児に対して、保育を行う事業(定員6人以上19人以下の小規模施設)

※5 事業所内保育事業…0～2歳児に対して、事業所が自社の従業員の子どものほか、地域において保育を必要とする子どもにも保育を提供する事業

※6 家庭的保育事業…0～2歳児に対して、保育者の自宅などで受け入れて保育を提供する事業(定員5人以下)

※7 居宅訪問型保育事業…0～2歳児に対して、保育を必要とする子どもの居宅において、保育を提供する事業

6 お子さんの身近な預け先・相談先について

問 16 日頃、お子さんをおみてもらえる親族・友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 日常的に親族におみてもらえる ⇒ 問16-1へ
- 2. 緊急時もしくは用事の際には親族におみてもらえる
- 3. 日常的に友人・知人におみてもらえる ⇒ 問16-2へ
- 4. 緊急時もしくは用事の際には友人・知人におみてもらえる
- 5. いずれもない ⇒ 問17へ

問16で「1」または「2」に○をつけた方にかかいます。

問 16-1 親族にお子さんをおみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 親族の負担をお配することなく、安心して子どもをおみてもらえる
- 2. 親族の負担が大きいく心配である
- 3. 子どもにとってよい環境であるが、親の立場としては不安がある
- 4. その他 ()

問16で「3」または「4」に○をつけた方にかかいます。

問 16-2 友人・知人にお子さんをおみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 友人・知人の負担をお配することなく、安心して子どもをおみてもらえる
- 2. 友人・知人の負担が大きいく心配である
- 3. 子どもにとってよい環境であるが、親の立場としては不安がある
- 4. その他 ()

問 17 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人、もしくは相談できる場所がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. いる/ある ⇒ 問17-1へ
- 2. いない/ない ⇒ 問18へ

問17で「1」に○をつけた方にかかいます。

問 17-1 お子さんの子育てに關して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 親族
- 3. 近所の人
- 5. 保健師
- 7. ネットボラ相談窓口「あのね」
- 9. 民生委員・児童委員
- 11. かかりつけの医師
- 13. その他【例】ベビージッター ()
- 2. 友人や知人
- 4. 子育て支援ボランティア（キラキラサポーター）
- 6. 保母士
- 8. 幼稚園教諭
- 10. 子育て支援施設（地域子育て支援センター）
- 12. 児童発達支援

7 保護者の就労状況について

⇒ 配偶者のいない方は、問19へお進みください。
 問 18 ①現在の就労状況と、②1年以内に希望する就労状況についてお答えください。①、②それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。（「働いている」には、自営業、家族従事者、産休・育児・介護休暇中を含みます。）

①現在の就労状況	②1年以内に希望する就労状況
1	1 2人ともフルタイムで働いている
2	1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている
3	1人はフルタイムまたはパートタイムで働いていて、1人は働いていない
4	2人ともパートタイムで働いている
5	2人とも働いていない

問18で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にかかいます。

問 18-1 1日平均就労時間、就労日数を①、②それぞれで（ ）に数字をご記入ください。また、就労場所について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	1日平均就労時間（数字を記入）	就労日数（数字を記入）	就労場所（2つからに○）
() 時間 () 分	週 () 日	1. 市内 2. 市外	
②父親	週 () 日	1. 市内 2. 市外	



8 平日の定期的な教育・保育事業[※]などの利用状況について

※ 教育・保育事業…幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育事業などの事業をいいます。親族・友人・知人による預かりは含みません。

問 19 お子さんは、現在、平日にどのような事業を、どのくらい利用していますか。①現在の利用状況、②1年以内の利用希望について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、現在の利用時間と希望する利用時間について、(例) 9 : 30 ~ 18 : 30 のように24時間制で () 内に数字でご記入ください。

① 現在の 利用状況	② 1年以内の 利用希望	
1	1	幼稚園 (通常の就園時間) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
2	2	幼稚園の預かり保育 (通常の利用に加え、時間を延長して預かってもらう事業) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
3	3	認定こども園 (教育部分) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
4	4	保育所、認定こども園 (保育部分)、小規模保育事業 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
5	5	家庭的保育事業 (保育士などがその自宅などで子どもを預かる事業「保育ママ」など) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
6	6	事業所内保育事業 (病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる事業) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
7	7	居宅訪問型保育事業 (保育者が自宅を訪問して子どもをみとく事業) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
8	8	ファミリー・サポート・センター (子育てを促進して居みかと子育てを促進し人が互いに助け合える) 地域で子育てを助け合う事業 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
9	9	その他の認可外の保育施設 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
10	10	児童発達支援 (療育が促される子ども、日常生活における基礎的動作の発達や学習性への援助のほか03歳未満の子ども) 現在の利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:) 希望する利用時間: 週 () 日・時間 (:) ~ (:)
11	11	教育・保育事業などを利用していない。利用希望はない。

問19①で「1」~「10」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
問 19-1 平日に定期的に教育・保育事業などを利用されている理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労の予定がある/求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介している
5. 子育てをしている方が病弱や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. 子育てをしている方が出産後母もいない/妊娠中である
8. その他 ()

問19②で「1」~「10」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
問 19-2 現在利用している、また、今後利用したい教育・保育事業などの実施場所についてうかがいます。①、②それぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|----------|
| ①現在の利用 | 1. 福山市内 | 2. 他の市町村 |
| ②1年以内の利用希望 | 1. 福山市内 | 2. 他の市町村 |

問19③で「1」~「10」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
問 19-3 利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育ては家庭でできているなどの理由で、利用する必要がないため
2. 親族がみているため
3. 近所の人や友人・知人がみているため
4. 利用したいが、事業に空きがないため
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わないため
7. 利用したいが、質や場所など、子どもに合った事業がないため
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他 ()

問19④で幼稚園(1)、「2」と保育事業(4)~(9)も併せて利用を希望している方にうかがいます。
問 19-4 幼稚園 (幼稚園の預かり保育を含む) の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい
2. いいえ



問 2 0 利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業などを進め際に、重視する点はどのようですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 自宅の近く | 2. 子どもが通える小学校区内にある |
| 3. 職場の近く | 4. 駅の近く () 駅 |
| 5. 兄弟姉妹が通っている | 6. 夜間や休日、延長保育に対応している |
| 7. 乳児保育を実施している | 8. 施設・設備が清潔で整っている |
| 9. 送迎サービスを行っている | 10. 地域の評判がよい |
| 11. スタッフの対応や施設の印象がよい | 12. 行事が充実している |
| 13. さまざまな教育プログラムを提供している | |
| 14. 教育方針 (自然とふれあう、しつけを重視、英才教育など) | |
| 15. その他 () | |

9 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 2 1 現在、地域子育て支援拠点事業※などを利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数 (頻度) を () 内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業
- 1 週当たり () 回 もしくは 1 か月当たり () 回
2. その他類似の事業 (具体的に)
- 1 週当たり () 回 もしくは 1 か月当たり () 回
3. 利用していない
4. 知らなかった

※ 地域子育て支援拠点事業…就学前児童と保護者を対象に子育てサークルや遊びの場の提供、子育てに関する相談や情報提供をする保育所や認定こども園などにある支援ルーム

問 2 2 地域子育て支援拠点事業などについて、今後どのような利用をしたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけて、おおよその利用回数 (頻度) を () 内に数字でご記入ください。

- 問 2 1 で「4」を選択した場合は、利用していないものとして記入してください。
1. 利用していないが、今後利用したい
- 1 週当たり () 回 もしくは 1 か月当たり () 回
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- 1 週当たり 更に () 回 もしくは 1 か月当たり 更に () 回
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

10 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業などの利用希望について

問 2 3 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業などの利用希望はありますか (一時的な利用は除きます)。当てはまる番号すべてに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間を、(例) 9 : 30 ~ 18 : 30 のように 2 4 時間制で () 内に数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- (1) 土曜日
1. 利用を希望しない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に 1 ~ 2 回は利用したい
- 利用したい時間
- 時間 (:) から (:) まで

- (2) 日曜日・祝日
1. 利用を希望しない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に 1 ~ 2 回は利用したい
- 利用したい時間
- 時間 (:) から (:) まで

問 23 の(1)もしくは(2)で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 2 3 - 1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事があるため
2. 平日にできない用事をするため
3. 子供の介護や手伝いが必要なため
4. 最狭さのため
5. その他 ()

現在、「労働者」を利用されている方にうかがいます。

問 2 4 夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間を、(例) 9 : 30 ~ 18 : 30 のように 2 4 時間制で () 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用を希望しない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- 利用したい時間
- 時間 (:) から (:) まで

問 24 で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 2 4 - 1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事があるため
2. 用事をするため
3. 子供の介護や手伝いが必要なため
4. 最狭さのため
5. その他 ()

11 お子さんの病気の病気の対応について

平日定期的に教育・保育事業などを利用していると書きた方にうかがいます。

問 2.5 お子さんか病気がやがて普段利用している教育・保育事業などが利用できなくなった場合に、この1年間にいった対処方法はどうですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 父親または母親が休んだ	年 () 日
2. 病児・病後児保育*を利用した	年 () 日
3. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年 () 日
4. 訪問していない家族や、親戚・友人・知人などに子どもをみてもらえた	年 () 日
5. その他 ()	年 () 日
6. この1年間で、病気がやがてはなかった	

* 病児・病後児保育…病児または病後児回復のため、集団保育が困難な児童を医療機関に付設されている保育室で一時的に預かる事業

問2.5で「通常通り」に利用した方にうかがいます。

問 2.5-1 で書かれた病児・病後児のための保育施設を利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい日数について () 内に数字でご記入ください。なお、この事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. で書かれた病児・病後児保育施設を利用したい	年 () 日
2. 利用したいとは思わない	

12 不定期の一時預かりなどの利用について

問 2.6 不利用、親の通院、不定期の仕事などの理由で、不定期に利用している事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください (保育所、認定こども園などの定期的な利用は除きます。)。また、利用している事業がある場合は1年間の合計利用日数を () 内に数字でご記入ください。

1. 一時預かり (一時的に急遽での保育が困難となった乳幼児を、保育所などで一時的に預かる事業)	年 () 日
2. ファミリー・サポート・センター	
3. 夜間通園等事業：トワイライトステイ (児童福祉施設で休日・夜間、子どもを保護する事業)	
4. ベビーシッター (保護者が一時的に子どもの世話ができない場合、代わりに世話をするサービス)	
5. その他 ()	
6. 利用していない	
1～5の利用日数の合計	

問 2.7 私用、親の通院、不定期の仕事などの理由で年間何日くらい事業を利用する必要があるかと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください (事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。)。また、利用したい場合は1年間に利用したい日数を () 内に数字でご記入ください。

1. 利用したい	年 () 日
2. 利用する必要はない	

問 2.8 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、お子さんを「泊まり」で家族以外にみてもらえなければならぬことはありませんか (預け先が見つからなかった場合も含みます。)。あった場合は、どのように対処しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、1年間の宿泊数を () 内に数字でご記入ください。

1. 親族・友人・知人に無理を言ってみてもらった	1～4を選択された方の 宿泊数の合計 年 () 日
2. ショートステイを利用した (児童福祉施設などで一定期間、子どもを保護する事業)	
3. 仕方なく子どもを同行させた	
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
5. 「2」以外の保育事業を利用した (認可外保育施設、ベビーシッターなど)	
6. 日頃からみてもらええる親戚・友人・知人がいる	
7. 泊まりでみてもらうことはなかった	

13 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 2.9 小学校に入ったら、放課後 (平日の小学校終業後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たりの日数を () 内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週 () 日
2. 祖父母や友人・知人宅	週 () 日
3. 習い事 (音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 () 日
4. 地域にある公共施設 (公民館、コミュニティセンター・部、図書館など)	週 () 日
5. 放課後子ども教室**	週 () 日
6. 放課後児童クラブ (学童保育) **	週 () 日
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日
8. 放課後等デイサービス**	週 () 日
9. 民間企業などの保育サービス	週 () 日
10. その他 (公園などでの外遊び)	週 () 日

**1 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の財力の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

**2 放課後児童クラブ (学童保育)…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより受働家族にいない場合などに、放課後児童支援員のもと、子どもの生活を担うものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

**3 放課後等デイサービス…障がいや発達に特性のある子どもが、放課後や夏休みなどの長期休日に生活能力向上のための訓練などを受けられる場です。

問29で⑥に○をつけた方にかかいます。

問29-1 放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1)～(3) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間を、(例) 9:30～18:30のように24時間制で()内に数字で記入ください。

(1) 平日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒	時間 終了後から (:) まで
3. 利用希望はない		

(2) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒	時間 (:) から (:) まで
3. 利用希望はない		

(3) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒	時間 (:) から (:) まで
3. 利用希望はない		

問30 夏休み・冬休みなど長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間を、(例) 9:30～18:30のように24時間制で()内に数字で記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒	時間 (:) から (:) まで
3. 利用希望はない		



14 育児休業や短時間勤務制度など職場の面立支援制度について

問31 お子さんが生まれた時、父母のいづれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたが、母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」の場合は、その理由を番号でご記入ください。

①母親 (いづれかに○)	②父親 (いづれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない

⇒ 取得していない理由(次の番号から選んで記入ください)(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 産休後、仕事に早く復帰したかった
4. 育児休業後、仕事に戻るのが難しそうだった
5. キャリアアップが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けられることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産休(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問31で②と回答した方にかかいます。

問31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたが、①、②それぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2	2 現在も育児休業中である
3	3 育児休業中に退職した(退職する予定)

問31-1で「1」と回答した方にうかがいます。

問31-2 育児休業から職場への復帰を、年度初めの保育所入所に合わせましたか。あるいはそれ以外でしたか。①、②それぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」に当てはまります。

①母親	②父親
1	年度初めの入所に合わせた
2	それ以外だった

問31-3 育児休業から職場復帰したのは、実際にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りつきましたか。()内に数字で記入ください。

実際の取得期間		希望	
①母親	()歳()か月	()歳()か月	()か月
②父親	()歳()か月	()歳()か月	()か月

問31-4 職場に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りつきましたか。()内に数字で記入ください。

①母親	()歳()か月
②父親	()歳()か月

問31-5 実際の復帰と希望の復帰が異なる方にうかがいます。

問31-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何かですか。①、②それぞれで当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 希望より早く復帰した方

①母親	②父親
1	希望する保育所に入るため
2	配偶者や家族の希望があったため
3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4	人事異動や業務の新しい時期に合わせるため
5	その他()

(2) 希望より遅く復帰した方

①母親	②父親
1	希望する保育所に入らなかったため
2	自分や子どもなどの体調が悪化したため
3	配偶者や家族の希望があったため
4	子どもをみてくれる人がいなかったため
5	その他()

問31-1で「1」と回答した方にうかがいます。

問31-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。①と②それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1	利用する必要がなかった (フルタイムで働き続けたか、またはもともと短時間勤務だった)
2	利用した
3	利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)
4	制度がない

問31-6で「3」と回答した方にうかがいます。

問31-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何かですか。①、②それぞれに当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親	②父親
1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	仕事が忙しかった
3	短時間勤務にすると給与が減額される
4	短時間勤務にすると保育所の入所審査の優先順位が下がる
5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	配偶者や家族など、子どもをみてくれる人がいた
7	子育てや家事に専念するため返願した
8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
9	短時間勤務制度を利用できなかった
10	その他()

問31-1で「2」と回答した方にうかがいます。

問31-8 認可保育所入所が必要でできる場合は、お父さんがいくつになるまで育児休業を取得しますか。①、②それぞれで()内に数字をご記入ください。

①母親	()歳()か月
②父親	()歳()か月

問31-9 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われいないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳)になるまで育児休業給付金が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業など(法定の育児休業及び企業が法律を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1	育児休業給付金、保険料免除のいずれも知っていた
2	育児休業給付金のみ知っていた
3	保険料免除のみ知っていた
4	育児休業給付金、保険料免除のいずれも知らなかった

15 子育て全般について

問 3 2 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	2	3	4	5	満足度が高い
1						

問 3 3 子育てが地域で支えられていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても感じる 2. まあまあ感じる 3. あまり感じない 4. まったく感じない

問33で「1」または「2」と回答した方にかがいます。

問 3 3-1 どういったことが支えられていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 出たときに気軽に声をかけられるなど、積極的に子どもにかわってくれる
2. 地域に子育てへの理解がある
3. 子どもがよくないことをしているのを見かけたときは、しかってくれる
4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかわってくれる
5. 子育てなどで困ったことがあった場合に相談に乗ってくれる
6. 子どもが危険な目にあかないよう見守りや保護をしてくれる
7. 緊急の用件などの時に一時的に子どもをみてくれる
8. その他 ()

問 3 4 地域に期待する子育て支援はありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること
2. 子どもの悩みのための声かけや登下校の見守りをする人がいること
3. 子どもと一緒に遊ぶ人や場があること
4. 子育てに関する情報を提供する人や場があること
5. 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること
6. 子どもと大人が一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること
7. 不意の外出や線の乗りが混雑した時などに子どもを預かる人や場があること
8. 子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること
9. 地域の伝統文化を子どもに伝える人や場があること
10. 子育て家庭の家事を支援する人や場があること
11. 子どもに自分の職業体験や人生経験を伝える人や場があること
12. その他 ()
13. 特になし

問 3 5 おさんは地域との関わりを持っていますか（行事参加、交流、近所づきあいなど）。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所の人と会ったときにあいさつをする
2. 地域のお祭りやイベントに行く
3. 近所に遊び友だちがいる
4. 日頃から面会をみてくれる家がある
5. その他 ()

問 3 6 地域で子育てをすす中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊婦・出産に対する支援
6. 家族・子どもの健康に対する相談窓口の充実
7. 子どもの教育環境の充実
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立支援
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 要保護児童等に対する支援
12. その他 ()

※ 要保護児童…保護者のない児童または保護者に監護させることが不適当であると認められる児童

問 3 7 子育てに関して不安や負担などを感じたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に不安や負担を感じる
2. ほとんど不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担を感じない
4. 全く感じない

問 3 8 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることほどでしょうか。当てはまる番号すべてに○をし、もっとも悩んでいることや気になること1つに◎をつけてください。

1. 病氣や障害・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいらないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること
10. 子どもが通所（園）をいやがること
11. 子育てに関して配偶者などの協力が少ないこと
12. 配偶者などと子育てに関しての意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
14. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもをしっかりと育てているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手を上げたり、世話をしなかつたりすること
17. 地域の子育て支援サービスの利用・申込方法がよくわからないこと
18. 子どもの医療費について負担を感じる
19. 子育てや教育にお金がかかりすぎる
20. 子どもの安全・安心に関する
21. その他 ()
22. 特になし



福山市

小学校児童用

子ども・子育て支援に関するアンケート



ご回答にあたってのお願い

回答方法

- パソコンやスマートフォンからも回答いただけます。

右のURL・QRコードから回答画面に移行します。

※パソコンやスマートフォンからご回答いただく場合

アンケート用紙はご返送いただく必要はありません。

URL

[http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/
koho-detail19/koho-201812/132617.html](http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/koho-detail19/koho-201812/132617.html)

QRコード



アンケート用紙の返送

- ご記入いただいたアンケート用紙は、**2018年(平成30年)12月25日(火)までに**

同封の返信用封筒により、切手をはらずにそのままご投函ください。

封筒・アンケート用紙への名前の記入は不要です。

問合せ先

福山市 保健福祉局 児童部 ネット推進課

電話：084-928-1053

E-mail：neuvola-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp



1 お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 東	2. 西	3. 南	4. 豊	5. 川口
6. 手城	7. 深津	8. 樹徳	9. 泉	10. 旭
11. 光	12. 引野	13. 鷲王	14. 千田	15. 御草
16. 津之郷	17. 赤坂	18. 瀬戸	19. 能野	20. 水戸
21. 箕島	22. 高島	23. 朝	24. 大津野	25. 坪生
26. 春日	27. 神村	28. 本郷	29. 東村	30. 今津
31. 松永	32. 福津	33. 金江	34. 藤江	35. 伊勢丘
36. 豊	37. 多治米	38. 旭丘	39. 有連	40. 徳相
41. 山野	42. 広津	43. 加茂	44. 吉山	45. 駅家
46. 藤部	47. 坂丘	48. 緑丘	49. 長浜	50. 駅家東
51. 西深津	52. 野々浜	53. 熊山	54. 久松台	55. 新庄
56. 山手	57. 日古台	58. 川口東	59. 駅家西	60. 大谷台
61. 明王台	62. 内浦	63. 内海	64. 滝金丸	65. 柳引
66. 新市	67. 戸手	68. 能登部	69. 千年	70. 紫石
71. 山岡	72. 神辺	73. 竹母	74. 御野	75. 湊田
76. 中条	77. 道上			

⇒小学校校区がわからない場合は住所をご記入ください
() 町 () 丁目・大字(字) ()

2 お子さんご家族の状況について

問2 おさんは何年生ですか。当てはまる学年に○をつけてください。

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
-----	-----	-----	-----	-----	-----

問3 お子さんを含め、きょうだいはい何人いますか。()内に数字をご記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の2018年(平成30年)12月1日現在の年齢をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の年齢()歳

問4 このアンケートを回答する方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 このアンケートを回答する方の配偶者(夫または妻)はいいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問6 同居のご家族について、お子さんから見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親同席 2. 母親同席(ひとり親) 3. 父親同席(ひとり親) 4. 祖父と同居
5. 30分以内の行き来できる範囲に祖父がいる 6. その他()

問7 お子さんの子育てを主にしているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父
5. その他()

問8 あなたの世帯全員の合計年収は次のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 収入はない(0円)	2. 1~50万円未満	3. 50~100万円未満
4. 100~200万円未満	5. 200~300万円未満	6. 300~400万円未満
7. 400~500万円未満	8. 500~600万円未満	9. 600~700万円未満
10. 700~800万円未満	11. 800~900万円未満	12. 900万円以上

3 希望する子どもの人数について

問9 あなたのご家庭で、現実的に希望する子どもの人数は何人ですか。また、理想の子ども的人数は何人ですか。①、②それぞれで()に数字をご記入ください。

①現実的に希望する子どもの人数	()人	⇒ 人数が同じ場合 問10へ
②理想の子ども的人数	()人	

問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる列に○がついています。

問9-1 子どもの人数に現実と理想で差がある場合、その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家事や育児などの時間的な負担が大きくなるため
2. 子育てや教育などの経済的な負担が大きくなるため
3. 体力的に難しいため
4. 住居がせまいため
5. 仕事が忙しいため
6. 育児休業や短時間勤務制度などが不十分であるため
7. キャリアアップが遅れそうのため
8. 介護などの家庭の事情があるため
9. 自分は子どもが欲しいが、配偶者が希望しないため
10. その他()

4 福山ネウボラについて

問 10 「福山ネウボラ」*を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 知らない

※ 福山ネウボラ…妊娠・出産・子育てに関する総合的な切れ目のない支援制度です。

問 11 ネットボラ相談窓口「あのね」*を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある
2. 知っているが利用したことはない
3. 知らなかった

※ ネットボラ相談窓口「あのね」…市内12か所に開設している妊娠・出産・子育てに関する総合相談窓口で、専門の相談員に様々な相談ができます。

問 11 で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 ネットボラ相談窓口「あのね」の満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 12 ネットボラ相談窓口「あのね」の今後の利用について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用する
2. 相談したいことがきたら利用する
3. 利用しない

問 12 で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 利用しない理由をご記入ください。

5 子どもが育つ環境について

問 13 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

6 保護者の就業状況について

問 14 子育てを主にしている方の就業状況について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パートタイム・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問 14 で「1」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 1 日の就労時間、就労日数をそれぞれ () 内に数字をご記入ください。なお、時間は 24 時間制でご記入ください。(例) 午後 2 時 30 分の場合には 14 時 30 分

1 日の就労時間 (数字を記入)	平日	() 時	() 分	から	() 時	() 分	まで
	土曜日	() 時	() 分	から	() 時	() 分	まで
就労日数 (数字を記入)	週	() 日					

子育てを行っている方がお二人の方がいます。

問 15 もう一方の就業状況について、当てはまる番号 1 つに○をつけ、お子さんの経路をご記入ください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	→	お子さんの経路 ()
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3. パートタイム・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない		
4. パートタイム・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない		
6. これまで就労したことがない		

問 15 で「1」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 1 日の就労時間、就労日数をそれぞれ () 内に数字をご記入ください。なお、時間は 24 時間制でご記入ください。(例) 午後 2 時 30 分の場合には 14 時 30 分

1 日の就労時間 (数字を記入)	平日	() 時	() 分	から	() 時	() 分	まで
	土曜日	() 時	() 分	から	() 時	() 分	まで
就労日数 (数字を記入)	週	() 日					

7 お子さんの、現在の放課後(平日の小学校校終業後)の過ごし方について

問 16 お子さんについて、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号のすべてに○をつけ、それぞれ1週あたりの日数を()内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週()日
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日
3. 習い事(音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週()日
4. 地域にある公共施設(公民館、コミュニティセンター・館、図書館など)	週()日
5. 放課後児童クラブ(学童保育) ^{※1}	週()日
6. 放課後子ども教室 ^{※2}	週()日
7. ファミリー・サポート・センター ^{※3}	週()日
8. 放課後等デイサービス ^{※4}	週()日
9. 民間企業などの保育サービス	週()日
10. その他(公園などでの外遊び)	週()日

※1 放課後児童クラブ(学童保育)…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※2 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 ファミリー・サポート・センター…子育てを応援してほしい人と子育てを応援したい人が互いに委員となつて、地域で子育てを助け合う事業です。

※4 放課後等デイサービス…障がいや発達に特性のある子どもが、放課後や夏休みなどの長期休暇に生活能力向上のための訓練などを受ける様です。

問16で15に○をつけ、お子さんを連れに行かれている方があります。

問 16-1 仕事先から放課後児童クラブまでの所要時間はどのくらいですか。()内に数字でご記入ください。

() 時間 () 分

問16で15以外に○をつけた方があります。

問 16-2 放課後児童クラブを利用していない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもをみることができるから	()
2. 親族に子どもをみてもらえるから	()
3. 子どもが習い事などをしているから	()
4. 子どもだけでも留守番ができるから	()
5. 利用するにあたり費用がかかると	()
6. 放課後児童クラブの開設時間が短いから	()
7. 放課後児童クラブを知らなかったから	()
8. 民間企業などの保育サービスを利用しているから	()
9. その他()	()

問 16-3 これまでに放課後児童クラブを利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある ⇒問16-4へ 2. ない ⇒問17へ

問16で1に○をつけた方があります。

問 16-4 利用したことがある期間について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 小学校校中の平日、土曜日	()
2. 夏休みなどの長期休暇中	()
3. 学校閉校中の平日、土曜日と夏休みなどの長期休暇中	()

8 お子さんの夏休みなどの長期休暇中の過ごし方について

問 17 夏休みなどの長期休暇中の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週あたりの日数を()内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週()日
2. 祖父母や友人・知人宅	週()日
3. 習い事(音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週()日
4. 地域にある公共施設(公民館、コミュニティセンター・館、図書館など)	週()日
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週()日
6. 放課後子ども教室	週()日
7. ファミリー・サポート・センター	週()日
8. 放課後等デイサービス	週()日
9. 民間企業などの保育サービス	週()日
10. その他(公園などでの外遊び)	週()日

問17で「5」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 1 7-1 夏休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブを利用されていない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもをみることができるから
2. 親族に子どもをみてもらえるから
3. 子どもが習い事などをしてるから
4. 子どもだけでなく留守番などができるから
5. 利用するにあたり費用がかかるから
6. 放課後児童クラブの開設時間が短いから
7. 放課後児童クラブを知らなかったから
8. 民間企業などの保育サービスを利用しているから
9. その他 ()

9 福山市の放課後児童クラブについて

問 1 8 放課後児童クラブの利用状況（希望）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問18-1へ
2. 今後利用したい
3. 利用を希望しない ⇒問19へ

【参考】福山市の放課後児童クラブ (2018年(平成30年)11月1日現在)

対象児童	市内に在任する1年生から3年生まで(一部の学区で6年生まで成人)の小中学生、保護者が就労などにより日中家庭にいない児童を基本に保育を要する
開所時間	平日 放課後～18:00 土曜日 8:30～17:00 夏休みなどの長期休暇中の平日 8:30～18:00
利用料	3,000円/月(おやつ代など別途)を基本とする

問18で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 1 8-1 希望する利用時間について、()に数字をご記入ください。なお、時間は24時間制で記入ください。(例)午後2時30分の場合は14時30分

	開会	閉会
①学校開校期間の平日		()時()分
②夏休みなど長期休暇中の平日	()時()分	()時()分
③土曜日	()時()分	()時()分

10 子育て全般について

問 1 9 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	2	3	4	5	→	満足度が高い
--------	---	---	---	---	---	---	--------

問 2 0 子育てが地域で支えられていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても感じる
2. まあまあ感じる
3. あまり感じない
4. まったく感じない

問20で「1」または「2」に○をした方にうかがいます。

問 2 0-1 どういったことが支えられていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 出会ったときに気軽に声をかけるなど、積極的に子どもにかかわってくれる
2. 地域に子育てへの理解がある
3. 子どもがよくないことをしているのを見かけたときは、しかってくれる
4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかがわってくれる
5. 育児などで困ったことがあった場合には相談のってくれる
6. 子どもが急激な目に遭わないよう見守りや保護をしてくれる
7. 緊急の用事などの時に一時的に子どもをみてくれる
8. その他 ()

問 2 1 地域に期待する子育て支援はありますが、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること
2. 子どものお知のため声かけや登下校の見守りをする人がいること
3. 子どもと一緒に遊ぶ人や場があること
4. 子育てに関する情報を提供する人や場があること
5. 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること
6. 子どもと大人が一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること
7. 不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること
8. 子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること
9. 地域の伝統文化を子どもに伝える人や場があること
10. 小中学校の校外学習や行事をサポートする人がいること
11. 子育て家庭の家事や支援する人や場があること
12. 子どもに自分の興味や人生経験を伝える人や場があること
13. その他 ()
14. 特にない

問2 2 お子さんは地域との関わりを持っていますか（行事参加，交流，近所づきあいなど）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 近所の人と会ったときにあいさつをする | 2. 地域のお祭りやイベントに行く |
| 3. 近所遊び友だちがいる | 4. 日頃から面会を見られる家がある |
| 5. その他（ ） | |

問2 3 将来，お子さんとの段階まで教育を受けさせたいですか。あなたの考えにもっとも近い番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 中学（中学部）まで |
| 2. 高校（高等部）まで |
| 3. 短大・高专・専門学校（専攻科）まで |
| 4. 大学またはそれ以上 |
| 5. まだわからない |

問23で「1」～「4」に○をつけた方にかかれます。

問2 3-1 その理由は何かですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| 1. 保護者としての希望 |
| 2. 一般的な進路だと思うから |
| 3. 子どもがそう希望しているから |
| 4. 家庭に経済的な余裕がないから |
| 5. 子どもの学力から考えて |
| 6. 特に理由はない |
| 7. その他（ ） |

問2 4 子育てに関して不安や負担などを感じたことはありませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとか不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担を感じない | 4. 全く感じない |



問2 5 子育てに関して日常悩んでいること，または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をし，もっとも悩んでいることや気になること1つに◎をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 病気や障害・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育ての方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいらないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること |
| 10. 不登校などの問題に関すること |
| 11. 子育てに関して犯罪者などの働きが少ないこと |
| 12. 犯罪者などと子育てに関しての意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて，親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること |
| 14. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって，子どもに手を上げたり，世話をしなかつたりすること |
| 17. 地域の子育て支援サービスの利用・申込方法がよくわからないこと |
| 18. 子どもの医療費について負担を感じる |
| 19. 子育てや教育にお金がかかりすぎる |
| 20. 子どもの安全・安心に関する |
| 21. 特になし |
| 22. その他（ ） |

問2 6 子育てをすすめる中で，どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 子どもの医療費の充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 保育サービスの充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 7. 子どもの教育機会の充実 | 8. 家族・子どもの健康に対する相談窓口の充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立支援 | 10. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実 |
| 11. 要保護児童等に対する支援 | 12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 13. その他（ ） | |

※ 要保護児童…保護者のない児童または保護者に監護させることが不相当であると認められる児童

**第2期福山市子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査
調査結果報告書**

2019年（平成31年）3月発行

発 行：福山市

編 集：福山市保健福祉局児童部ネウボラ推進課

〒720-8501 広島県福山市東桜町3番5号

T E L 084-928-1053 F A X 084-922-0846